

米に関するマンスリーレポート

(平成26年12月5日公表)

農林水産省

【お知らせ】

- より見やすく分かりやすい資料となるよう、次頁に「今月号のトピックス」を追加しています。
- 「平成26年産水陸稲の収穫量」を掲載しています。【P. 34】
- 「最近の米をめぐる状況について」の抜粋を掲載しています。【P. 43】
- 「Ⅴ 飼料用米の推進、飼料用米の需要量等」を新たに掲載しています。【P. 47～49】
- 「主食用米等の需給見通し」として、米の基本指針の内容を平成26年11月28日版に更新しています。併せて、「平成27年産米の都道府県別の生産数量目標等」を掲載しています。【P. 50～52】
- 「平成27年産政府備蓄米の買入入札に係る都道府県別優先枠及び買入予定数量」を新たに掲載しています。【P. 53】
- 参考として、「麦・大豆の需要情報」（産地別銘柄別入札結果）を新たに掲載しています。【P. 58～61】
- 農林水産省では、米に関する各種情報を皆さまにお伝えできるよう「米に関するメールマガジン」を発刊しております。
当該メールマガジンにご登録いただくことにより、農林水産省が毎月公表している「相対取引価格・数量」「契約・販売状況」「民間在庫の推移」などの情報に加え、米に係る各種資料について、公表後、直ちにメールでお知らせいたします。
当該メールマガジンの配信につきましては、農林水産省ホームページからご登録ください。
【メールマガジン配信登録】
農林水産省ホーム>報道広報>メールマガジン
(URL) <http://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/index.html>

【本資料の目的】

本レポートは、米に関する価格動向や需給動向に係るデータを集約・整理し、毎月定期的に公表することによって、需給動向を適切に反映した米取引に資することを目的としています。

【利用上の注意】

1. 本レポートは、原則として公表2営業日前までの公表資料を反映しています。
2. 本レポートは、今後、必要に応じて項目の追加・削除などの内容を変更することがあります。

(本資料に関する問合せ先)
生産局農産部農産企画課
担当者：企画班 加藤
米穀需給班 佐々木、吉岡、川口
代表：03-3502-8111（内線4975）
ダイヤルイン：03-6738-8973
FAX：03-6738-8976

今月号のトピックス

【米取引関係者の判断（D I）】

（平成26年11月）（米穀機構による調査）】

主食用米の需給及び価格動向（向こう3ヶ月の見通し判断）は、前月より（将来）締まる、米価水準は高くなる、との見方。

1
ページ

【相対取引価格・数量（平成26年10月）】

全銘柄平均価格は12,215円/60kgで、先月とほぼ同程度。
相対取引数量は23.5万トで、前年同月より+3.4万ト。

6
ページ

【契約・販売状況（平成26年10月末）】

26年産米の集荷数量は240万ト。契約数量は126万ト、
販売数量は33万ト。

13
ページ

【事前契約数量（平成26年10月末）】

集荷数量240万トのうち、事前契約数量は90万トン程度。

15
ページ

【民間在庫の推移（平成26年10月末）】

民間在庫は、前年同期より▲20万ト。

1年古米(25年産)の在庫は、前年同期より▲3万ト。

16
ページ

【小売価格の推移（POSデータ）（平成26年10月分）】

小売価格は総じて安値。平均価格は先月に比べ▲1.4%。

28
ページ

【主食用米の需給見通し（26年11月の米の基本指針）】

平成27年6月末の民間在庫は230万トの見通しも、青死米等の増加により、実際の流通量・在庫量が▲17~20万ト程度となる可能性。

平成27年産米の生産数量目標は751万ト、自主的取組参考値は739万ト。

51
ページ

目次

I	米取引関係者の判断（米穀機構による調査、平成26年11月）	・ ・ ・ ・ ・ 1
II	集出荷・卸段階の動向	
1	価格情報	
(1)	相対取引価格・数量（速報）	・ ・ ・ ・ ・ 6
①	相対取引価格・数量（平成26年産米、産地品種銘柄別、平成26年10月分）	
②	相対取引価格の推移（平成26年産米、主な産地品種銘柄）	
③	相対取引価格（年産別）	
(2)	米の先物取引価格の推移	・ ・ ・ ・ ・ 10
(3)	業者間取引の状況	・ ・ ・ ・ ・ 11
①	日本コメ市場（随時取引の結果）	
②	日本コメ市場・クリスタルライス（取引会の結果）	
(4)	㈱加工用米取引センターの取引結果	・ ・ ・ ・ ・ 12
(5)	㈱日本農産情報の取引結果	・ ・ ・ ・ ・ 12
2	契約・販売情報	
(1)	産地別契約・販売状況（速報）	・ ・ ・ ・ ・ 13
(2)	産地別事前契約数量	・ ・ ・ ・ ・ 15
3	在庫情報	
(1)	全国段階の民間在庫の推移 （うるち米、平成20年7月末～平成26年10月末）（速報）	・ 16
(2)	産地別民間在庫の推移（うるち米、平成26年7月末から10月末）（速報）	・ 19
(3)	" " " " 平成26年2月末から6月末）（速報）	・ 22
III	小売・消費段階の動向	
(1)	消費者物価指数の推移	・ ・ ・ ・ ・ 26
(2)	小売物価統計の推移	・ ・ ・ ・ ・ 27
(3)	小売価格の推移（POSデータ）	・ ・ ・ ・ ・ 28
(4)	購入数量の推移（家計調査）	・ ・ ・ ・ ・ 30
(5)	米の消費動向（米穀機構による調査）	・ ・ ・ ・ ・ 31
IV	生産段階の動向	
(1)	平成26年産水陸稲の収穫量	・ ・ ・ ・ ・ 34
(2)	水稻作付面積及び収穫量等の年次別推移（全国）	・ ・ ・ ・ ・ 39
(3)	水稻玄米のふり目幅別重量分布状況、10a当たり収量及び収穫量	・ ・ ・ 39
(4)	平成26年産水稻における青死米等の発生状況について	・ ・ ・ ・ ・ 41
(参考1)	最近の米をめぐる状況（資料「米をめぐる状況について」（抜粋）	・ ・ 43

(5) 加工用米及び新規需要米の取組状況等	44
① 加工用米の生産量	
② 新規需要米の用途別認定状況	
③ 非主食用米の取組状況（平成25年産、都道府県別）	
(6) 水稻うるち玄米の検査結果	46
 V 飼料用米の推進、飼料用米の需要量等	
(1) 飼料用米の推進、配合飼料メーカーへの飼料用の供給等	47
(2) 飼料用米の需要量について	48
 VI 主食用米等の需給見通し（平成26年11月の米の基本指針）	
(1) 民間流通における6月末在庫の推移	50
(2) 主食用米等の需要実績の推移	50
(3) 平成26年7月から平成27年6月の主食用米等の需給見通し	51
(4) 政府備蓄米の在庫状況	51
(5) 平成27年産米の生産数量目標（全国）	51
・ 平成27年産米の都道府県別の生産数量目標等	52
 VII 備蓄米及びMA米の動向	
(1) 国内産政府備蓄米の買入予定数量及び買入入札の結果	53
① 平成27年産政府備蓄米の買入入札に係る 買入予定数量及び都道府県別優先枠	
② 国内産備蓄米の買入入札の結果（落札結果）（平成23～26年産）	
(2) MA米（一般・SBS）の動向	55
① MA米の輸入数量（輸入先国別及び輸入方式別）	
② 加工原材料用に係る政府所有MA米の見積合わせ結果（平成26年度）	
③ SBS輸入米の見積合わせ結果（平成26年度）	
 （参考2）ナラシ対策の情報	57
 （参考3）麦・大豆の需要情報	58
(1) 27年産麦の産地別銘柄別入札結果	
(2) 26年産大豆の産地別銘柄別入札結果	

- 米穀機構が公表している米取引関係者の判断に関する調査によると、主食用米の需給動向の見通し（向こう3ヶ月）は、前月より（将来）締まるとの見方。（1-①-イ）
- 米価水準の見通し（向こう3ヶ月）は、前月より（将来）高くなるとの見方。（1-②-イ）

I 米取引関係者の判断(米穀機構による調査、平成26年11月)

○ 米取引関係者に対して、需給動向や価格水準などの取引動向に関するアンケートを実施し、その結果をD Iとして算出したものである（詳細はP 5）を参照。

1. 国内の主食用米の需給及び価格動向に関する判断（全体）

①主食用米の需給動向

（ア）現状判断D I

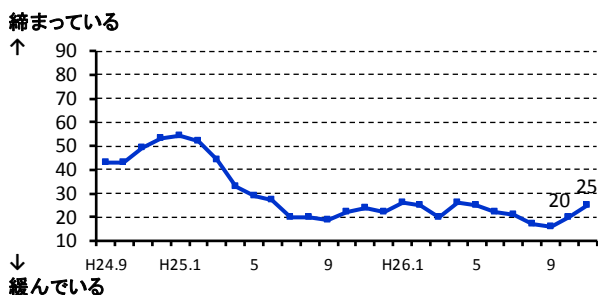
前月からの増減 ＋5 （今月の数値 25）

（イ）見通し判断D I（向こう3ヶ月）

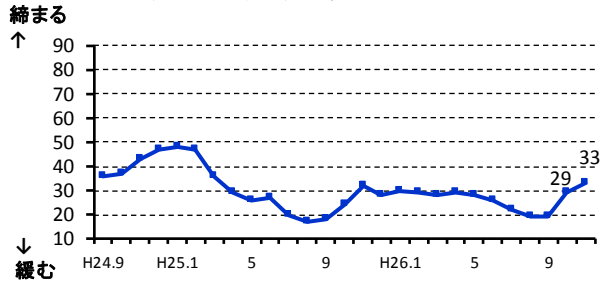
前月からの増減 ＋4 （今月の数値 33）

※ 当月の数値が前月と比較し100に近づけば、「締まっている」/「(将来)締まる」という見方が前月より強くなり、反対に0に近づけば、「緩んでいる」/「(将来)緩む」という見方が前月より強くなった傾向を示します。

①-ア 国内の主食用米の“現在の需給動向”について、どう考えていますか。（全体）



①-イ 国内の主食用米の“向こう3ヶ月の需給動向”について、どうなると考えていますか。（全体）



②主食用米の米価水準

（ア）現状判断D I

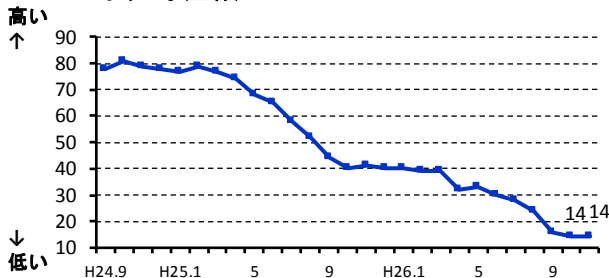
前月からの増減 ±0 （今月の数値 14）

（イ）見通し判断D I（向こう3ヶ月）

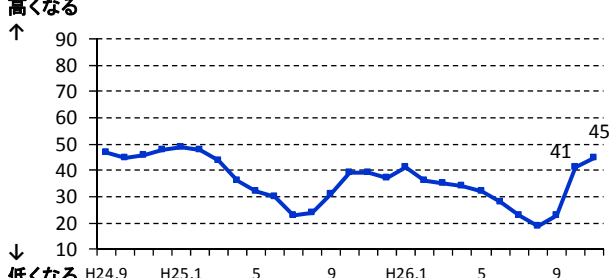
前月からの増減 ＋4 （今月の数値 45）

※ 当月の数値が前月と比較し100に近づけば、「米価水準が高い」/「米価水準が高くなる」という見方が前月より強くなり、反対に0に近づけば、「米価水準が低い」/「米価水準が低くなる」という見方が前月より強くなった傾向を示します。

②-ア 国内の主食用米の“現在の米価水準”について、どう考えていますか。（全体）



②-イ 国内の主食用米の“向こう3ヶ月の米価水準”について、“現時点と比較”してどうなると考えていますか。（全体）



③ 取引関係者が①及び②の判断を行うに当たり、主に考慮した要因

	作柄	国内の在庫水準	国の政策	米穀の調達状況	消費者の動向	競合商品の販売動向	その他
H25.12	3%	33%	6%	39%	8%	9%	3%
H26.1	2%	32%	5%	42%	9%	9%	2%
H26.2	1%	33%	3%	39%	16%	7%	2%
H26.3	2%	36%	4%	36%	10%	8%	4%
H26.4	2%	33%	2%	37%	14%	10%	3%
H26.5	1%	36%	2%	35%	8%	13%	5%

	作柄	国内の在庫水準	国の政策	米穀の調達状況	消費者の動向	競合商品の販売動向	その他
H26.6	3%	34%	1%	37%	9%	14%	3%
H26.7	13%	38%	0%	34%	8%	6%	2%
H26.8	9%	35%	2%	38%	11%	3%	2%
H26.9	9%	34%	2%	35%	9%	10%	2%
H26.10	8%	29%	3%	39%	6%	12%	3%
H26.11	9%	31%	8%	34%	14%	3%	2%

2. 自社の取引状況に関する判断(業態ごと)

①主食用米の販売数量

※ 当月の数値が前月と比較し100に近づけば、「増えた」/「(将来)増える」という見方が前月より強くなり、反対に0に近づけば、「減った」/「(将来)減る」という見方が前月より強くなった傾向を示します。

(ア) 今月の販売数量に関する現状判断 D I

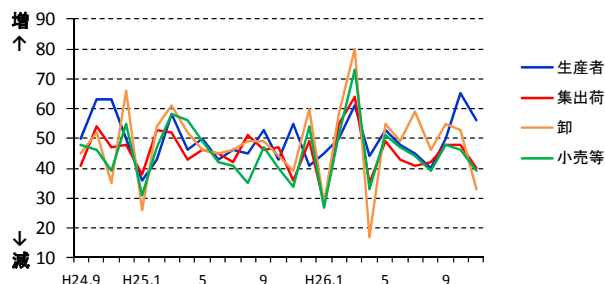
a. 先月との比較

生産者：前月からの増減	－9	(今月の数値	56)
集出荷：前月からの増減	－8	(今月の数値	40)
卸：前月からの増減	－20	(今月の数値	33)
小売等：前月からの増減	－7	(今月の数値	39)

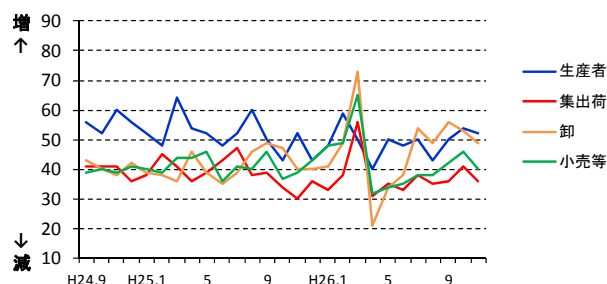
b. 前年同月との比較

生産者：前月からの増減	－2	(今月の数値	52)
集出荷：前月からの増減	－5	(今月の数値	36)
卸：前月からの増減	－4	(今月の数値	49)
小売等：前月からの増減	－6	(今月の数値	40)

①-ア-a 貴社の“今月”の主食用米の“販売数量”について、“先月と比較”するといかがですか。



①-ア-b 貴社の“今月”の主食用米の“販売数量”について、“前年同月と比較”するといかがですか。



(イ) 来月の販売数量に関する見通し D I

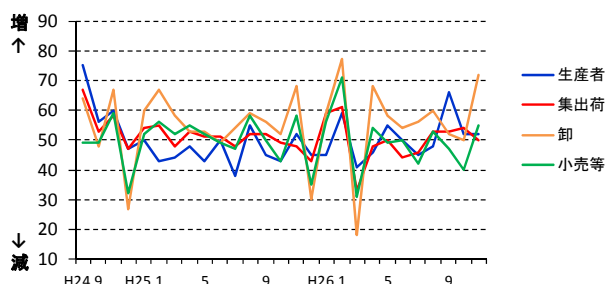
a. 今月との比較

生産者：前月からの増減	±0	(今月の数値	52)
集出荷：前月からの増減	－4	(今月の数値	50)
卸：前月からの増減	＋22	(今月の数値	72)
小売等：前月からの増減	＋15	(今月の数値	55)

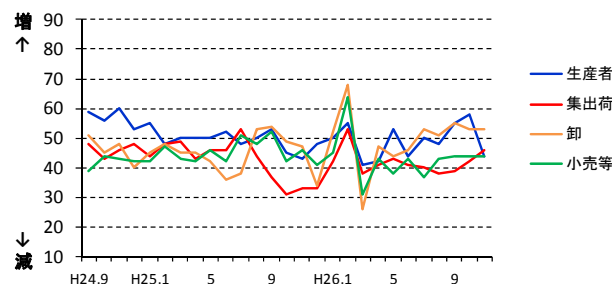
b. 前年同月との比較

生産者：前月からの増減	－14	(今月の数値	44)
集出荷：前月からの増減	＋4	(今月の数値	46)
卸：前月からの増減	±0	(今月の数値	53)
小売等：前月からの増減	±0	(今月の数値	44)

①-イ-a 貴社の“来月”の主食用米の“販売数量”について、“今月と比較”してどうなると考えていますか。



①-イ-b 貴社の“来月”の主食用米の“販売数量”について、“前年同月と比較”してどうなると考えていますか。



②主食用米の価格

※ 当月の数値が前月と比較し100に近づけば、「高くなった」/「(将来)高くなる」という見方が前月より強くなり、反対に0に近づけば、「低くなった」/「(将来)低くなる」という見方が前月より強くなった傾向を示します。

(ア) 今月の価格に関する現状判断 D I

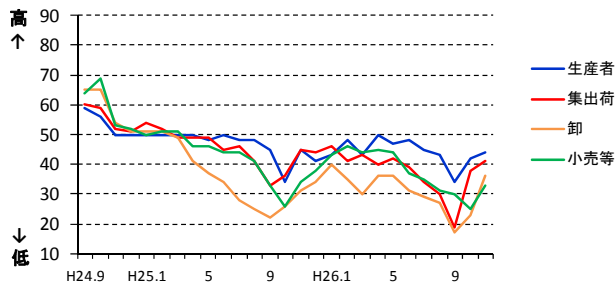
a. 先月との比較

生産者：前月からの増減	+2	(今月の数値	44)
集出荷：前月からの増減	+3	(今月の数値	41)
卸：前月からの増減	+13	(今月の数値	36)
小売等：前月からの増減	+8	(今月の数値	33)

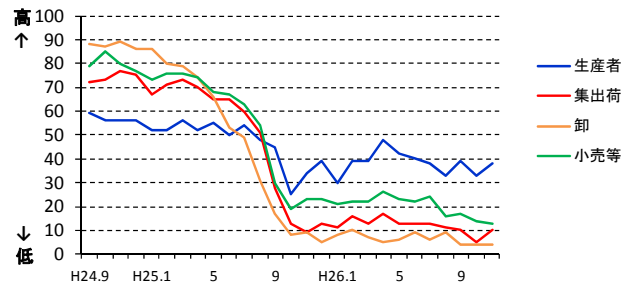
b. 前年同月との比較

生産者：前月からの増減	+5	(今月の数値	38)
集出荷：前月からの増減	+5	(今月の数値	10)
卸：前月からの増減	±0	(今月の数値	4)
小売等：前月からの増減	-1	(今月の数値	13)

②-ア-a 貴社の“今月”の主食用米の“価格”について、“先月と比較”するといかがですか。



②-ア-b 貴社の“今月”の主食用米の“価格”について、“前年同月と比較”するといかがですか。



(イ) 来月の価格に関する見通し D I

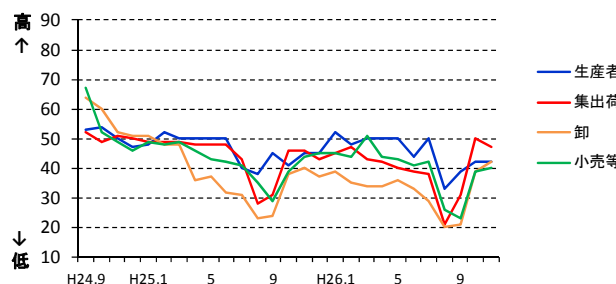
a. 今月との比較

生産者：前月からの増減	±0	(今月の数値	42)
集出荷：前月からの増減	-3	(今月の数値	47)
卸：前月からの増減	+3	(今月の数値	42)
小売等：前月からの増減	+1	(今月の数値	40)

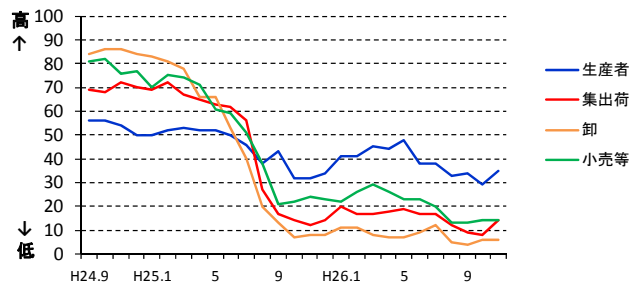
b. 前年同月との比較

生産者：前月からの増減	+6	(今月の数値	35)
集出荷：前月からの増減	+6	(今月の数値	14)
卸：前月からの増減	±0	(今月の数値	6)
小売等：前月からの増減	±0	(今月の数値	14)

②-イ-a 貴社の“来月”の主食用米の“価格”について、“今月と比較”してどうなると考えていますか。



②-イ-b 貴社の“来月”の主食用米の“価格”について、“前年同月と比較”してどうなると考えていますか。



③主食用米の在庫量

※ 当月の数値が前月と比較し100に近づけば、「多くなった」/「(将来) 多くなる」という見方が前月より強くなり、反対に0に近づけば、「少なくなった」/「(将来) 少なくなる」という見方が前月より強くなった傾向を示します。

(ア) 今月の在庫量に関する現状判断 D I

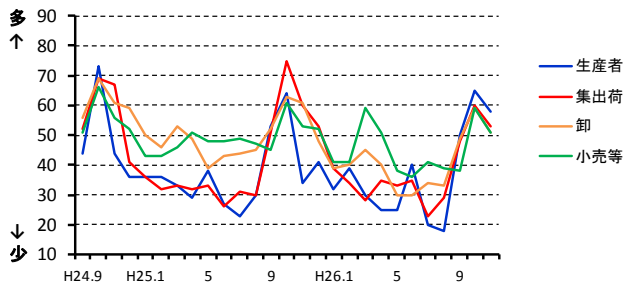
a. 先月との比較

生産者：前月からの増減	－7	(今月の数値	58)
集出荷：前月からの増減	－7	(今月の数値	53)
卸：前月からの増減	－8	(今月の数値	51)
小売等：前月からの増減	－8	(今月の数値	51)

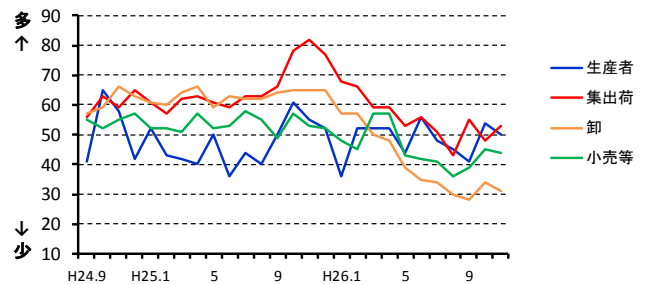
b. 前年同月との比較

生産者：前月からの増減	－4	(今月の数値	50)
集出荷：前月からの増減	＋5	(今月の数値	53)
卸：前月からの増減	－3	(今月の数値	31)
小売等：前月からの増減	－1	(今月の数値	44)

③-ア-a 貴社の“今月”の主食用米の“在庫量”について、“先月と比較”するといかがですか。



③-ア-b 貴社の“今月”の主食用米の“在庫量”は、“前年同月と比較”するといかがですか。



(イ) 来月の在庫量に関する見通し D I

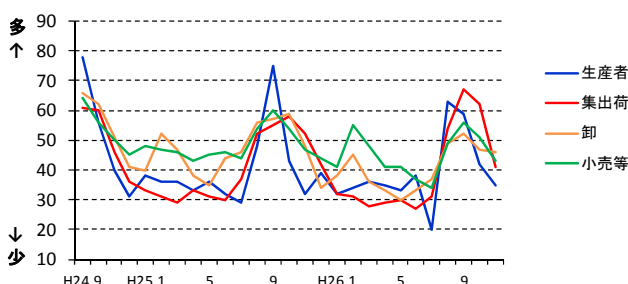
a. 今月との比較

生産者：前月からの増減	－7	(今月の数値	35)
集出荷：前月からの増減	－21	(今月の数値	41)
卸：前月からの増減	－1	(今月の数値	46)
小売等：前月からの増減	－8	(今月の数値	43)

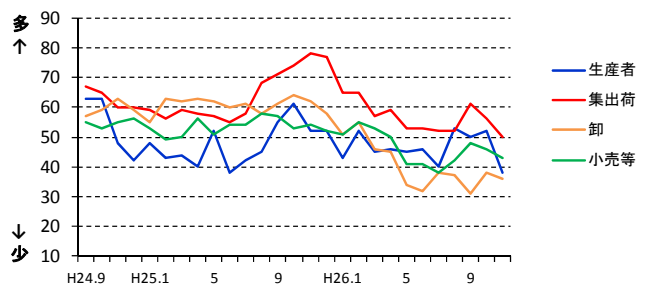
b. 前年同月との比較

生産者：前月からの増減	－14	(今月の数値	38)
集出荷：前月からの増減	－6	(今月の数値	50)
卸：前月からの増減	－2	(今月の数値	36)
小売等：前月からの増減	－3	(今月の数値	43)

③-イ-a 貴社の“来月”の主食用米の“在庫量”について、“今月と比較”してどうなると考えていますか。



③-イ-b 貴社の“来月”の主食用米の“在庫量”について、“前年同月と比較”してどうなると考えていますか。



《アンケート方法等》

○調査期間：毎月１日から２５日までの取引状況を踏まえて回答

○調査方法：電子メールを利用したアンケート調査

○調査対象者：全国の生産者、集出荷業者、卸・小売業者等の１４５客体

○有効回答数：１２３客体

生産者・・・・・・・・・・・・・１２
集出荷業者／団体・・・・・・・・・・・・・２９
卸売業者（主に主食用米）・・・・・・・・・・・・・２８
小売業者／中食・外食業者・・・・・・・・・・・・・３４
その他・・・・・・・・・・・・・２０

※「その他」は以下の業者です。
・米穀の販売の事業を行う者のうち、主に加工原材料の卸売の事業を行う者
・加工原材料米穀を使用し、加工食品（酒類を含む）を製造・販売する者

《利用上の注意》

○表示単位未満の端数は四捨五入したため、合計と内訳が一致しないことがあります。

《ＤＩの算出方法》

米の需給動向・価格水準などに関する現状、または先行きに対する５段階の判断（評価）にそれぞれ点数（評価点）を与え、これらを各回答区分の構成比（％）に乗じてＤＩを算出します。

ただし、ＤＩの推移は、変化の方向性を示すものであり、その変化の大きさ（量感）を表すものではありません。例えば、大幅であろうが小幅であろうが、上昇するといった見方をする者の構成比が同じであれば、同じＤＩが観測されることに注意が必要です。

（ＤＩの算出例）

問：国内の主食用米の“向こう３ヶ月の米価水準”について、“現時点と比較”してどうなると考えていますか。

	高くなる	やや高くなる	同程度	やや低くなる	低くなる
評価点(A)	＋１	＋０. 75	＋０. 5	＋０. 25	０
構成比(B)	17. 8	20. 0	20. 0	22. 2	20. 0
各DI(C=A×B)	17. 8	15	10	5. 6	0
DI(合計)	48. 4				

- ・ 平成26年産米の10月分の全銘柄平均価格は12,215円/60kgとなり、先月とほぼ同程度。平成25年産米（年産平均）との比較では、約▲2,100円。
- ・ なお、先月と比較が出来る67銘柄のうち、山形ひとめぼれ、栃木あさひの夢など27銘柄で価格が上昇。
- ・ 10月分の相対取引数量は23.5万トンなり、前年同月（平成25年産米の10月分）との比較では、+3.4万トン。

II 集出荷・卸段階の動向

1 価格情報

（注意）消費税率は、平成26年4月分以降8%を適用。

（1）相対取引価格・数量（速報）

① 相対取引価格・数量（平成26年産米、産地品種銘柄別、平成26年10月分）

相対取引価格・数量（北海道から栃木まで）

（単位：円／玄米60kg税込、玄米トン）

産地	品種銘柄	価格 26年産米 (26年10月) ①	数量 26年産米 (26年10月) ②	参 考							
				価 格				数 量			
				26年産米 (26年9月) ③		25年産米 (25年10月) ④		26年産米 (26年9月) ⑤		25年産米 (25年10月) ⑥	
				対前月比 ①/③	対前年比 ①/④	対前月比 ②/⑤	対前年比 ②/⑥	対前月比 ③/⑤	対前年比 ④/⑥	対前月比 ⑤/⑥	対前年比 ⑦/⑧
北海道	ななつぼし	12,628	39,468	13,422	94%	14,586	87%	18,461	214%	30,781	128%
北海道	きらら397	12,223	7,234	12,307	99%	14,770	83%	3,002	241%	12,826	56%
北海道	ゆめぴりか	16,876	15,205	16,868	100%	17,256	98%	5,001	304%	12,252	124%
青森	まっしぐら	10,106	4,560	10,149	100%	13,343	76%	374	1219%	6,561	70%
青森	つがるロマン	10,281	2,945	11,898	86%	14,066	73%	1,074	274%	3,970	74%
岩手	ひとめぼれ	11,795	7,517	12,271	96%	14,384	82%	1,623	463%	4,799	157%
岩手	あきたこまち	11,415	831	11,650	98%	14,365	79%	319	261%	1,196	69%
岩手	いわてっこ	9,405	1,988	-	-	13,927	68%	-	-	282	705%
宮城	ひとめぼれ	12,227	7,676	12,072	101%	14,442	85%	5,965	129%	14,012	55%
宮城	ササニシキ	12,398	1,329	12,771	97%	14,892	83%	289	460%	1,116	119%
宮城	まなむすめ	11,382	594	-	-	13,842	82%	-	-	698	85%
秋田	あきたこまち	11,679	25,150	12,216	96%	14,616	80%	7,025	358%	13,194	191%
秋田	ひとめぼれ	10,859	1,361	-	-	13,814	79%	-	-	934	146%
秋田	めんこいな	11,102	105	-	-	13,679	81%	-	-	390	27%
山形	はえぬき	11,330	3,508	12,176	93%	13,921	81%	646	543%	3,041	115%
山形	つや姫	16,813	3,649	16,827	100%	17,212	98%	854	427%	3,609	101%
山形	ひとめぼれ	13,485	1,115	11,737	115%	16,651	81%	469	238%	1,720	65%
福島	コシヒカリ(中通り)	9,774	1,335	-	-	13,197	74%	-	-	670	199%
福島	コシヒカリ(会津)	13,103	753	13,882	94%	15,705	83%	240	314%	609	124%
福島	コシヒカリ(浜通り)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島	ひとめぼれ	10,134	1,513	11,222	90%	12,997	78%	323	468%	603	251%
福島	あきたこまち	-	-	-	-	12,590	-	-	-	113	-
茨城	コシヒカリ	11,157	3,675	11,344	98%	14,204	79%	4,252	86%	3,143	117%
茨城	あきたこまち	10,467	476	10,572	99%	13,433	78%	1,121	42%	527	90%
茨城	ゆめひたち	-	-	-	-	13,775	-	-	-	101	-
栃木	コシヒカリ	11,454	3,391	11,477	100%	14,792	77%	2,712	125%	2,982	114%
栃木	あさひの夢	9,199	926	7,901	116%	12,157	76%	134	691%	463	200%
栃木	なすひかり	10,831	284	10,885	100%	-	-	590	48%	-	-

資料： 農林水産省「米穀の取引に関する報告」

注： 1 報告対象業者は、全農、道県経済連、県単一農協、道県出荷団体（年間の玄米仕入数量が5,000トン以上）、出荷業者（年間の直接販売数量が5,000トン以上）である。

2 産地品種銘柄ごとの価格（①）は、出荷業者と卸売業者等との間で数量と価格が決定された主食用の相対取引契約の価格（運賃、包装代、消費税相当額を含む1等米の価格）を加重平均したものであり、数量（②）は、同契約の数量の合計である。

3 価格に含む消費税相当額は、平成26年3月分までは5%、同4月分以降は8%で算定している。

4 加重平均に際しては、新潟、長野、静岡以東（東日本）の産地品種銘柄については受渡地を東日本としているものを、富山、岐阜、愛知以西（西日本）の産地品種銘柄については受渡地を西日本としているものを対象としている。

5 相対取引価格は、個々の契約内容に応じて設定される大口割引等の割引などが適用された価格であり、実際の引取状況に応じて価格調整（等級及び付加価値等（栽培方法等））が行われることがある。

6 全銘柄平均価格（次頁）は、報告対象産地品種銘柄ごとの前年産検査数量ウェイトで加重平均により算定。

7 ④及び⑥は前年産の価格、数量である。

8 次頁にある「25年産米の全銘柄平均価格（年産平均）」は、25年産米の出回りから平成26年10月までの通年で平均価格。

9 「-」は、当該月の相対取引契約がなかったもの又は当該月の相対取引数量が100トン未満であり、価格の公表を行わないもの。

(注意) 消費税率は、平成26年4月分以降8%を適用。

相対取引価格・数量(群馬から兵庫まで)

(単位:円/玄米60kg税込、玄米トン)

産地	品種銘柄	価格 26年産米 (26年10月) ①	数量 26年産米 (26年10月) ②	参 考							
				価 格				数 量			
				26年産米 (26年9月) ③	対前月比 ①/③	25年産米 (25年10月) ④	対前年比 ①/④	26年産米 (26年9月) ⑤	対前月比 ②/⑤	25年産米 (25年10月) ⑥	対前年比 ②/⑥
群馬	あさひの夢	8,656	140	—	—	—	—	—	—	—	—
群馬	ゴロピカリ	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
埼玉	彩のかがやき	11,453	1,623	10,318	111%	14,334	80%	135	1202%	1,179	138%
埼玉	コシヒカリ	12,606	982	12,168	104%	15,398	82%	178	552%	778	126%
埼玉	キヌヒカリ	—	—	—	—	14,470	—	—	—	520	—
千葉	コシヒカリ	11,600	4,190	11,225	103%	14,203	82%	8,106	52%	2,057	204%
千葉	ふさこがね	9,535	1,108	9,525	100%	12,965	74%	2,342	47%	1,908	58%
千葉	ふさおとめ	9,991	1,345	10,139	99%	13,142	76%	3,012	45%	1,764	76%
山梨	コシヒカリ	15,615	365	—	—	17,527	89%	—	—	309	118%
山梨	あさひの夢	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
長野	コシヒカリ	13,440	2,010	13,035	103%	15,214	88%	4,064	49%	6,079	33%
長野	あきたこまち	11,810	322	11,639	101%	14,233	83%	1,302	25%	1,950	17%
静岡	コシヒカリ	13,681	260	13,309	103%	16,106	85%	577	45%	329	79%
静岡	あいちのかおり	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
静岡	キヌヒカリ	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
新潟	コシヒカリ(一般)	15,416	19,259	15,523	99%	16,640	93%	12,100	159%	11,076	174%
新潟	コシヒカリ(魚沼)	19,597	3,180	19,508	100%	21,839	90%	2,797	114%	2,284	139%
新潟	コシヒカリ(岩船)	15,918	985	15,926	100%	17,046	93%	1,449	68%	1,124	88%
新潟	コシヒカリ(佐渡)	15,863	1,663	15,922	100%	16,987	93%	1,812	92%	1,798	92%
新潟	こしいぶき	12,027	2,388	11,698	103%	14,141	85%	3,708	64%	2,744	87%
富山	コシヒカリ	13,066	8,264	13,409	97%	15,342	85%	8,399	98%	5,310	156%
富山	てんたかく	11,860	566	11,924	99%	14,262	83%	1,232	46%	882	64%
石川	コシヒカリ	13,580	152	13,702	99%	15,390	88%	1,204	13%	639	24%
石川	ゆめみづほ	—	—	—	—	14,392	—	—	—	118	—
福井	コシヒカリ	13,099	1,924	13,218	99%	15,226	86%	3,044	63%	3,429	56%
福井	ハナエチゼン	11,721	807	11,643	101%	14,041	83%	1,343	60%	3,292	25%
岐阜	ハツシモ	11,728	1,453	—	—	—	—	—	—	—	—
岐阜	コシヒカリ	12,284	684	12,096	102%	15,681	78%	1,084	63%	638	107%
岐阜	あきたこまち	11,493	230	11,779	98%	13,999	82%	415	55%	559	41%
愛知	あいちのかおり	11,139	462	—	—	15,247	73%	—	—	518	89%
愛知	コシヒカリ	—	—	12,189	—	15,231	—	236	—	520	—
愛知	大地の風	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
三重	コシヒカリ(一般)	12,455	1,946	12,746	98%	14,816	84%	1,331	146%	518	376%
三重	コシヒカリ(伊賀)	12,964	674	13,199	98%	14,877	87%	360	187%	254	265%
三重	キヌヒカリ	11,149	168	—	—	13,682	81%	—	—	162	104%
滋賀	コシヒカリ	12,676	2,231	12,439	102%	15,264	83%	4,628	48%	2,128	105%
滋賀	キヌヒカリ	11,464	204	11,054	104%	14,004	82%	2,951	7%	2,598	8%
滋賀	日本晴	11,147	149	10,401	107%	13,910	80%	1,012	15%	564	26%
京都	コシヒカリ	12,591	631	13,291	95%	15,202	83%	2,296	27%	1,739	36%
京都	キヌヒカリ	12,052	189	11,839	102%	14,237	85%	260	73%	381	50%
兵庫	コシヒカリ	13,714	1,253	13,684	100%	15,489	89%	1,349	93%	1,136	110%
兵庫	キヌヒカリ	11,718	387	—	—	13,777	85%	—	—	381	102%
兵庫	ヒノヒカリ	11,739	341	—	—	13,782	85%	—	—	332	103%

注：本表の注意点は前頁の脚注を参照

(注意) 消費税率は、平成26年4月分以降8%を適用。

相対取引価格・数量(奈良から鹿児島まで)

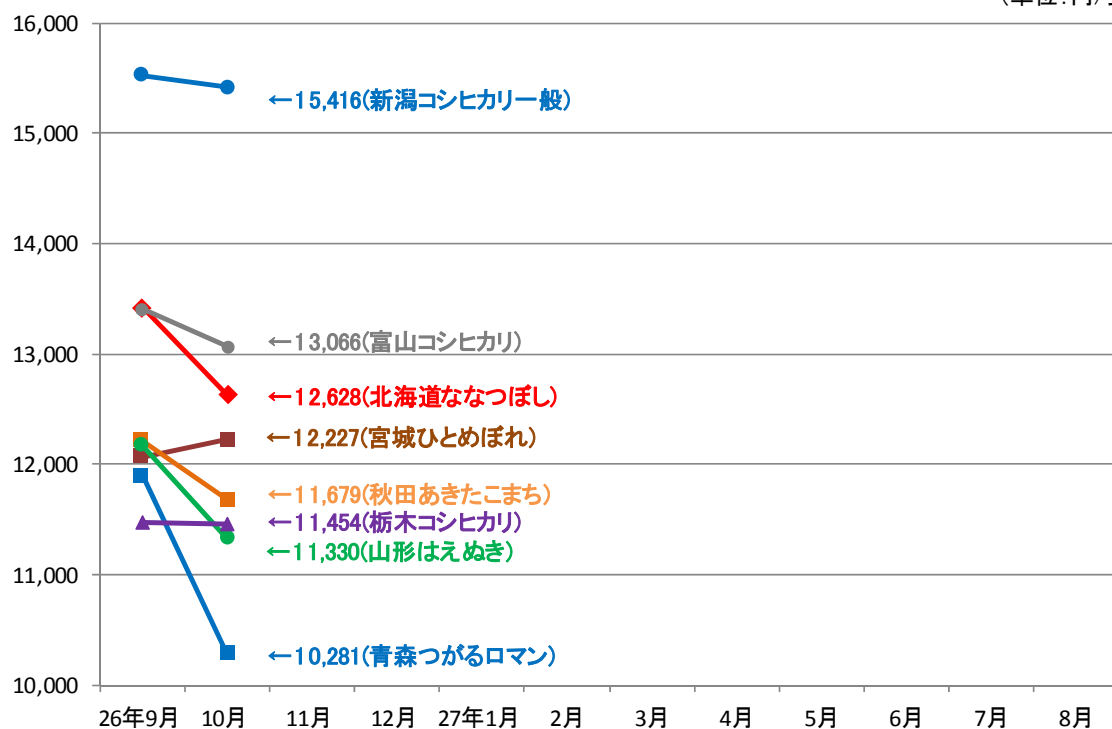
(単位:円/玄米60kg税込、玄米トン)

産地	品種銘柄	価格 26年産米 (26年10月)	数量 26年産米 (26年10月)	参 考							
				価 格				数 量			
				26年産米 (26年9月)	対前月比	25年産米 (25年10月)	対前年比	26年産米 (26年9月)	対前月比	25年産米 (25年10月)	対前年比
		①	②	③	①/③	④	①/④	⑤	②/⑤	⑥	②/⑥
奈良	ヒノヒカリ	11,633	265	-	-	14,593	80%	-	-	199	133%
奈良	コシヒカリ	11,772	101	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取	コシヒカリ	12,145	854	12,802	95%	15,102	80%	255	335%	503	170%
鳥取	ひとめぼれ	11,830	216	11,567	102%	14,215	83%	566	38%	619	35%
島根	コシヒカリ	12,797	1,263	12,216	105%	15,552	82%	3,606	35%	1,468	86%
島根	きぬむすめ	11,951	419	11,180	107%	14,470	83%	1,956	21%	755	55%
島根	ハナエチゼン	-	-	10,844	-	-	-	471	-	-	-
岡山	アケボノ	10,398	191	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山	あきたこまち	11,024	439	11,604	95%	14,110	78%	278	158%	193	227%
岡山	ヒノヒカリ	11,161	126	-	-	13,897	80%	-	-	237	53%
広島	コシヒカリ	11,465	10,925	12,546	91%	14,466	79%	1,547	706%	1,483	737%
広島	あきろまん	10,736	3,710	-	-	13,178	81%	-	-	404	918%
広島	ヒノヒカリ	10,663	2,359	-	-	13,358	80%	-	-	272	867%
山口	コシヒカリ	12,943	979	12,994	100%	15,219	85%	947	103%	363	270%
山口	ひとめぼれ	12,061	461	12,149	99%	14,173	85%	308	150%	460	100%
山口	ヒノヒカリ	12,059	471	12,298	98%	14,253	85%	104	453%	229	206%
徳島	コシヒカリ	10,074	1,970	11,214	90%	14,327	70%	973	202%	296	666%
徳島	キヌヒカリ	-	-	9,873	-	-	-	314	-	-	-
香川	ヒノヒカリ	11,222	353	-	-	14,121	79%	-	-	222	159%
香川	コシヒカリ	12,633	502	12,861	98%	14,377	88%	576	87%	718	70%
愛媛	コシヒカリ	11,594	466	12,566	92%	14,946	78%	507	92%	373	125%
愛媛	ヒノヒカリ	11,189	127	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛	あきたこまち	10,866	214	11,939	91%	14,203	77%	277	77%	189	113%
高知	コシヒカリ	11,514	288	11,459	100%	14,490	79%	1,590	18%	684	42%
高知	ヒノヒカリ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡	ヒノヒカリ	12,942	979	-	-	14,969	86%	-	-	1,230	80%
福岡	夢つくし	15,509	945	14,970	104%	16,643	93%	730	129%	1,531	62%
佐賀	夢しずく	12,625	1,073	12,821	98%	15,215	83%	161	666%	333	322%
佐賀	さがびより	12,977	383	-	-	14,842	87%	-	-	460	83%
佐賀	ヒノヒカリ	11,995	162	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎	にこまる	-	-	-	-	15,155	-	-	-	156	-
長崎	ヒノヒカリ	-	-	-	-	15,079	-	-	-	293	-
長崎	コシヒカリ	13,910	144	14,296	97%	15,604	89%	261	55%	213	68%
熊本	ヒノヒカリ	12,394	674	-	-	14,598	85%	-	-	817	82%
熊本	森のくまさん	12,934	425	-	-	14,714	88%	-	-	229	186%
熊本	コシヒカリ	13,141	751	12,946	102%	15,040	87%	886	85%	551	136%
大分	ヒノヒカリ	12,384	872	-	-	15,409	80%	-	-	203	430%
大分	ひとめぼれ	12,667	145	-	-	14,966	85%	-	-	153	95%
宮崎	コシヒカリ	12,973	130	12,830	101%	15,107	86%	443	29%	564	23%
宮崎	ヒノヒカリ	12,063	379	-	-	14,344	84%	-	-	213	178%
鹿児島	ヒノヒカリ	11,693	856	-	-	14,044	83%	-	-	852	100%
鹿児島	コシヒカリ	11,544	311	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島	あきほなみ	-	-	-	-	13,999	-	-	-	212	-
全銘柄平均価格、合計数量		12,215	234,722	12,481	97.9%	14,752	82.8%	144,766	162.1%	200,815	116.9%
全銘柄平均価格		12,215	25年産米の全銘柄平均価格(年産平均)			14,344	85.2%				

注：本表の注意点は前々頁の脚注を参照

② 相対取引価格の推移（平成26年産米、主な産地品種銘柄）

（単位：円/玄米60kg、税込）

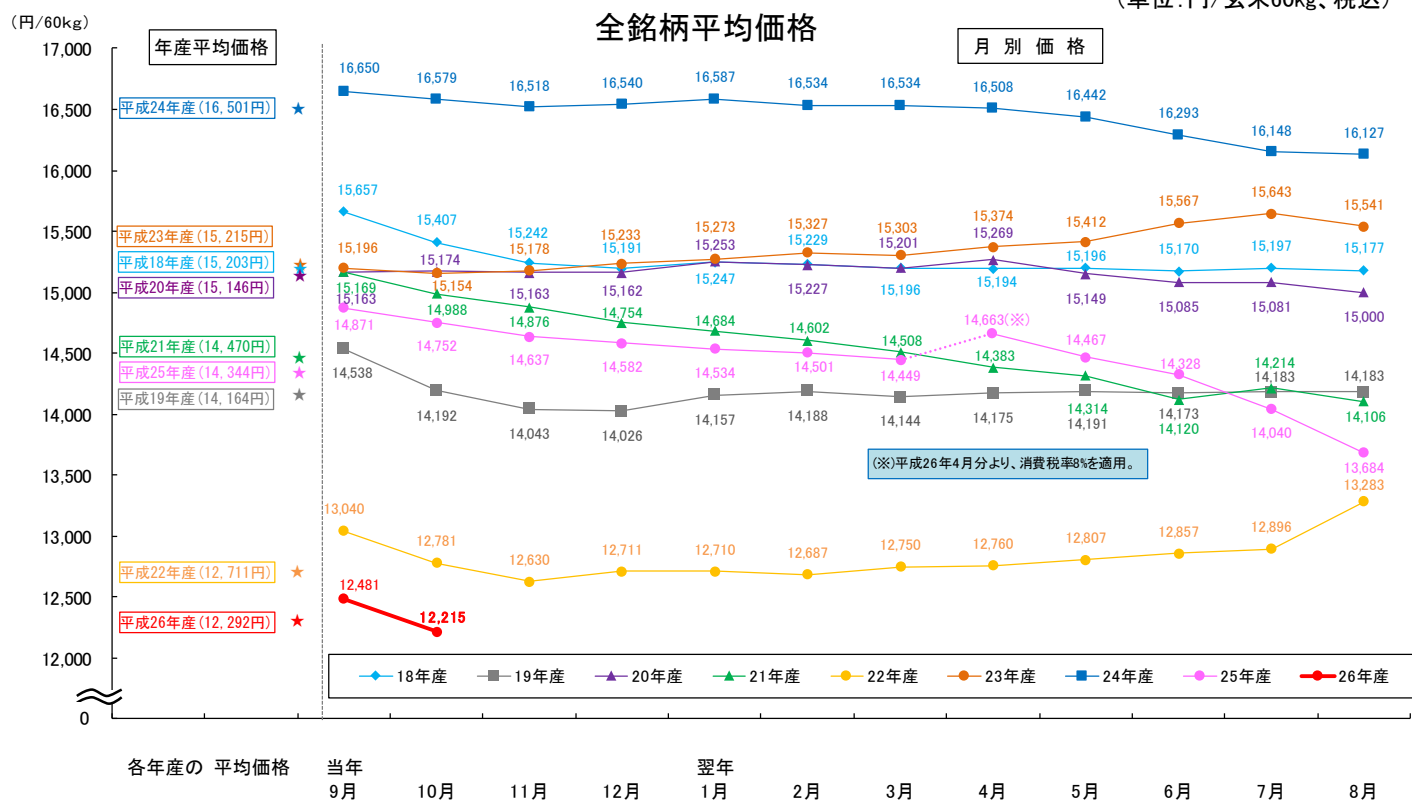


資料：農林水産省「米穀の取引に関する報告」

注：相対取引価格に関する留意点については、6頁①表の脚注を参照。

③ 相対取引価格（年産別）

（単位：円/玄米60kg、税込）



資料：農林水産省「米穀の取引に関する報告」

注1：価格には、運賃、包装代、消費税相当額（5%。ただし、25年産の26年4月分以降は8%）が含まれている。

注2：グラフの左側は各年産の平均価格（注3）、右側は月ごとの価格の推移。

注3：平均価格とは、当該年産の出回りから翌年10月（25年産は速報値、26年産は当年10月）までの通年平均。

注4：これ以外の留意点については、6頁①表の脚注を参照。

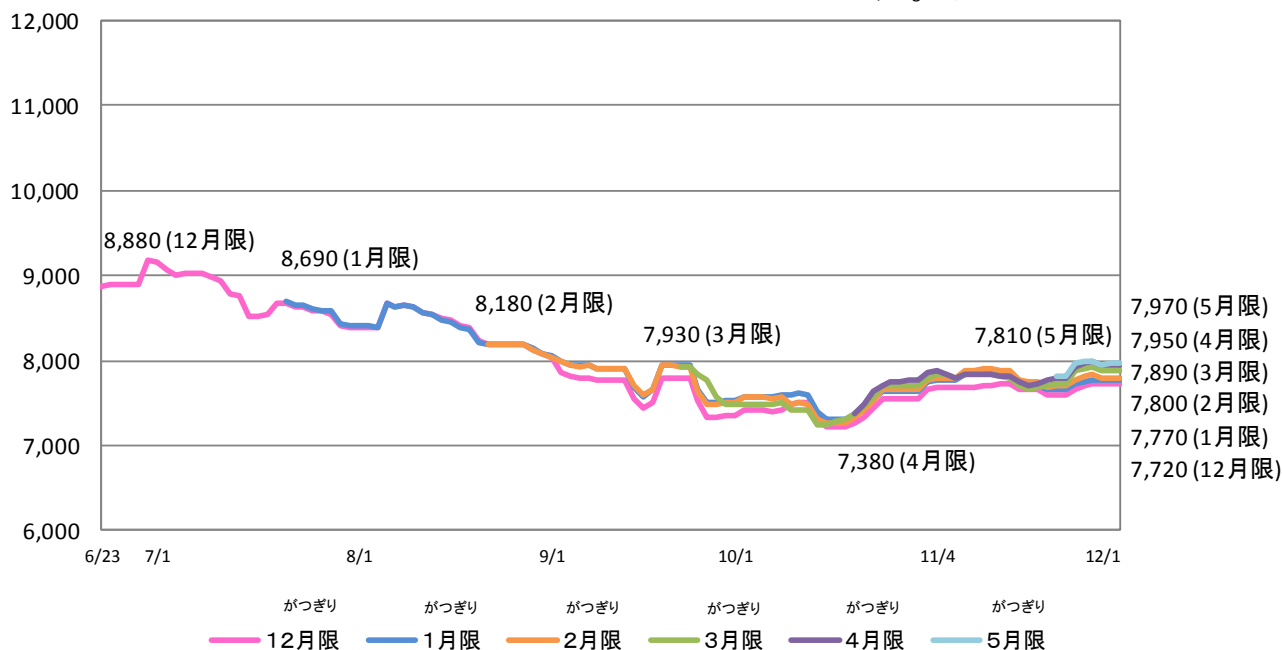
(2) 米の先物取引価格の推移

税抜価格

①東京コメ

円/60kg

(単位:円/60kg、包装代込、税抜)



出典:大阪堂島商品取引所

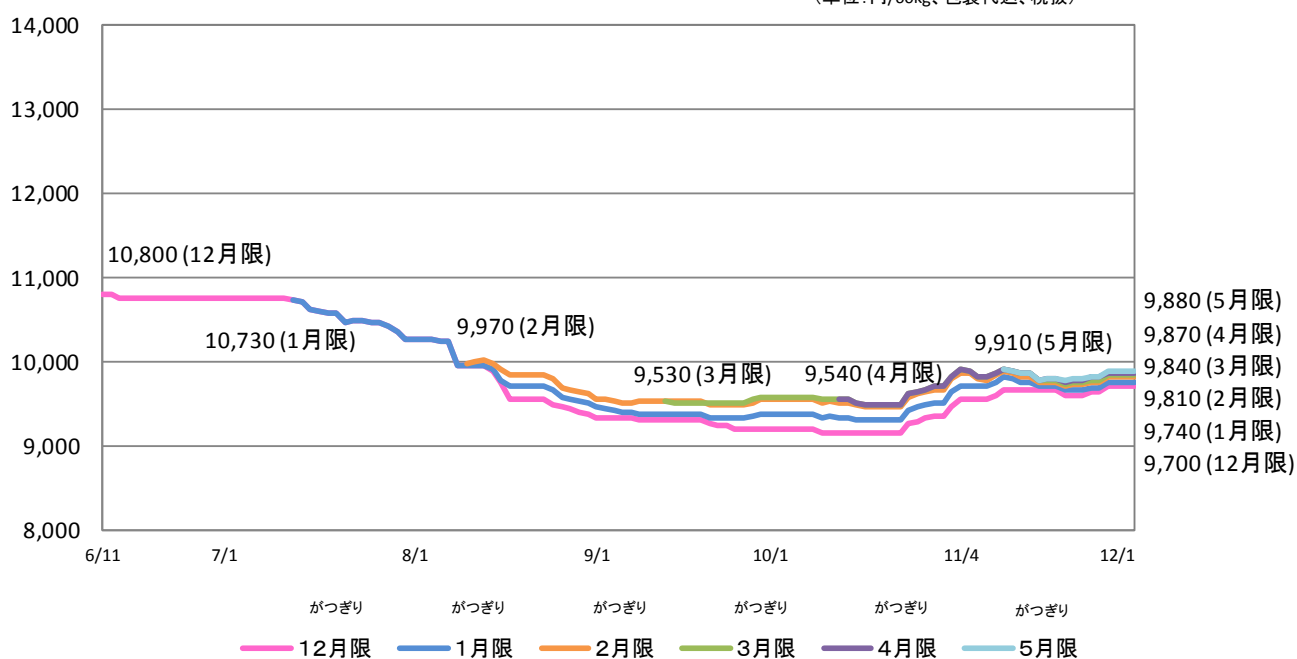
注:取引開始から本レポート公表日の2日前の後場第3節までの価格の推移である。

②大阪コメ

円/60kg

(単位:円/60kg、包装代込、税抜)

税抜価格



出典:大阪堂島商品取引所

注:取引開始から本レポート公表日の2日前の後場第3節までの価格の推移である。

(3) 業者間取引の状況

税抜価格

① 日本コメ市場（随時取引の結果）

○ 価格は、主にスポット取引の価格であり、相当期間にわたり安定的に行う取引の価格とは性格を異にするので利用に当たっては注意が必要。

(関東到着基準、1等、包装代込、税抜、円/60kg)

年産・産地銘柄		9月下旬	10月上旬	10月下旬	11月上旬
26年産	秋田あきたこまち	—	10,699	10,564	10,774
26年産	福島中通コシヒカリ	—	8,931	—	—
26年産	栃木コシヒカリ	—	9,838	—	—
26年産	茨城コシヒカリ	9,353	9,732	9,693	9,750
26年産	新潟一般コシヒカリ	—	14,693	14,000	—

出典：日本コメ市場株式会社HP

注：1 随時取引とは、取引日を限定せずに、ファックス、電話、IT等によって行う取引である。

2 上記価格は、日本コメ市場株の取引における成約価格を取引数量により加重平均したものである。

3 上期は、1日から15日まで、下期は、16日から月末までを示す。

4 「—」に関しては、成約数量が日本コメ市場の内部規程で定める基準を満たさなかったため非公表。

② 日本コメ市場・クリスタルライス（取引会の結果）

税抜価格

(主たる銘柄の成約状況)

(関東到着基準、1等、包装代込、税抜、円/60kg、トン)

年産・産地銘柄		平成26年度									
		第1回 5月20日		第2回 7月17日		第3回 8月21日		第4回 9月18日		第5回 10月22日	
		成約価格	成約数量	成約価格	成約数量	成約価格	成約数量	成約価格	成約数量	成約価格	成約数量
25年産	北海道ななつぼし	13,383	211	—	—	—	—	—	—	—	—
25年産	青森まっしぐら	10,600	89	9,800	36	—	—	—	—	—	—
25年産	宮城ひとめぼれ	—	—	11,657	42	—	—	—	—	—	—
25年産	秋田あきたこまち	13,154	30	12,108	48	11,809	27	—	—	—	—
25年産	山形はえぬき	—	—	—	—	9,900	119	—	—	—	—
25年産	茨城コシヒカリ	—	—	10,376	25	—	—	—	—	—	—
25年産	栃木コシヒカリ	11,975	24	—	—	—	—	—	—	—	—
25年産	新潟一般コシヒカリ	15,820	60	—	—	—	—	—	—	—	—
25年産	新潟佐渡コシヒカリ	—	—	16,213	30	—	—	—	—	—	—
26年産	秋田あきたこまち	—	—	—	—	—	—	11,283	73	10,510	62
26年産	茨城コシヒカリ	—	—	—	—	10,019	78	9,309	32	10,020	180
26年産	千葉あきたこまち	—	—	—	—	9,300	24	—	—	—	—
26年産	千葉ふさおとめ	—	—	—	—	9,167	40	8,914	102	8,950	36
26年産	新潟一般コシヒカリ	—	—	—	—	—	—	14,578	30	13,900	24
成約米穀の平均価格(加重平均)		12,650	724	11,903	394	10,732	658	10,839	515	9,970	955

出典：日本コメ市場株式会社HP

注：1 取引会における取引は、原則毎月、東京、大阪及び福岡において開催される取引会において入札により行われるものである。

2 価格は、取引における成約価格を取引数量により加重平均したものである。

3 「—」は、同社のホームページにおいて非公表を示す。

税抜価格

(4) (株) 加工用米取引センターの取引結果 (26年産米)

(単位: 成約数量・トン、成約価格・円/60kg (包装代込み・税抜き))

取引日	産地、銘柄	等級	成約数量	成約価格	取引日	産地、銘柄	等級	成約数量	成約価格
平成26年 8月4日	宮崎コシヒカリ(主食用)	1等	22	12,750	10月3日	新潟コシヒカリ(魚沼)(主食用)	1等	5	18,450
8月4日	宮崎コシヒカリ(主食用)	1等	43	13,050	10月3日	新潟コシヒカリ(佐渡)(主食用)	1等	5	15,150
8月27日	三重コシヒカリ(主食用)	1等	8	10,800	10月3日	富山コシヒカリ(主食用)	1等	5	13,150
8月27日	三重コシヒカリ(主食用)	2等	4	10,200	10月30日	熊本ヒヨクモチ(主食用)	2等	11	16,150
9月30日	北海道きらら397(主食用)	1等	5	10,920	11月4日	熊本ヒヨクモチ(主食用)	2等	11	16,150
10月1日	新潟コシヒカリ(佐渡)(主食用)	1等	5	15,150	11月5日	熊本ヒヨクモチ(主食用)	2等	11	16,250
10月1日	新潟コシヒカリ(主食用)	1等	9	14,850	11月11日	熊本ヒヨクモチ(主食用)	2等	22	15,950
10月1日	新潟コシヒカリ(主食用)	2等	2	14,250	11月11日	新潟コシヒカリ(一般)(主食用)	1等	12	14,500
10月1日	新潟コシヒカリ(魚沼)(主食用)	1等	5	18,650	11月27日	秋田あきたこまち(主食用)	1等	66	10,500
10月1日	千葉コシヒカリ(主食用)	1等	12	10,350	12月1日	新潟コシヒカリ(佐渡)(特裁)(主食用)	1等	5	16,350
10月2日	茨城あきたこまち(主食用)	1等	24	10,050					
10月2日	茨城ひとめぼれ(主食用)	1等	24	9,850					

資料: (株) 加工用米取引センターHP

- 注: 1 すべて玄米60kg 当たりの価格。
2 商品形態は、玄米30kg 紙袋である。ただし、売側・買側の合意があった場合には、フレコンも可とされている。
3 成約価格は、着地持込価格。

(5) (株) 日本農産情報の取引結果 (26年産米)

(成約価格・円/60kg、包装代込み、税抜き)

税抜価格

産地、銘柄	平成26年 7月末	8月末	9月末	10月末	11月末
北海道ななつぼし			11,600	11,000	11,000
北海道ゆめぴりか			14,000	13,700	13,300
青森まっしぐら				8,300	8,700
青森つがるロマン				8,600	8,900
岩手ひとめぼれ				9,600	9,700
岩手あきたこまち				9,600	9,400
宮城ひとめぼれ				10,000	10,000
秋田あきたこまち			10,800	10,400	10,500
山形はえぬき			9,500	9,300	9,600
山形ヒメノモチ			16,000	16,400	16,500
福島中通コシヒカリ				8,900	9,000
福島中通ひとめぼれ				8,600	8,600
茨城コシヒカリ		10,000	9,450	9,600	9,900
茨城あきたこまち		9,200	9,400	9,600	9,600
栃木あさひの夢			7,700	7,900	7,900
埼玉彩のかがやき				7,900	8,100
千葉コシヒカリ		10,000	9,500		
千葉ふさこがね		8,600	8,300		
千葉ふさおとめ		8,700	8,800	8,900	8,900
千葉あきたこまち		9,200	9,500		
千葉ヒメノモチ		14,800	16,200	16,400	16,000
新潟コシヒカリ			13,900		
新潟コシヒカリ(一般)				13,900	14,100
新潟コシヒカリ(魚沼)				17,800	17,500
新潟こしいぶき			10,400	10,200	10,200
富山コシヒカリ(近畿着)			12,400	12,200	12,200
福井ハナエチゼン(近畿着)			10,000		
徳島コシヒカリ(近畿着)		10,700	10,200		
徳島ハナエチゼン(近畿着)		10,500			
高知コシヒカリ(近畿着)		10,700	10,600		
熊本2等ヒノヒカリ(福岡着)				9,900	9,900
熊本2等ヒヨクモチ(近畿着)				16,400	15,700
宮崎コシヒカリ(近畿着)	12,700	11,700	11,700		
鹿児島コシヒカリ(近畿着)(JA)		12,800			

資料: (株) 日本農産情報HP

注: 特にことわりの無い場合は、価格は1口10トン以上の1等東京着値基準で、消費税抜き中卸価格。

- ・ 平成26年産米の10月末現在の集荷数量は240万トン。
- ・ 契約数量は126万トン、販売数量は33万トン。

2 契約・販売情報

(1) 産地別契約・販売状況（速報）

平成26年産米の産地別契約・販売状況（累計、うるち米、平成26年10月末現在）

26年産米の「契約比率」及び「販売比率」（集荷数量に対する進捗状況）については、集荷が一定程度進んだ段階で掲載します。

集荷・契約・販売数量（北海道から静岡まで）

	集荷数量 ①	契約数量 ②	販売数量 ③		集荷数量 ①	契約数量 ②	販売数量 ③
	(玄米千トン)	(玄米千トン)	(玄米千トン)		(玄米千トン)	(玄米千トン)	(玄米千トン)
北海道	223.0	195.1	37.3	茨城	88.2	57.6	10.8
ななつぼし	93.2	97.7	16.8	コシヒカリ	66.2	43.5	5.4
きらら397	56.2	41.5	4.5	あきたこまち	12.6	10.4	4.4
ゆめぴりか	40.5	32.3	7.8	ゆめひたち	1.3	0.3	0.1
青森	108.4	31.3	5.8	栃木	133.4	33.1	15.7
まっしぐら	68.8	23.0	2.9	コシヒカリ	105.7	25.3	12.1
つがるロマン	38.2	7.8	2.6	あさひの夢	14.2	2.0	0.5
岩手	98.4	52.6	6.2	なすひかり	8.7	3.7	2.3
ひとめぼれ	77.8	44.0	4.5	群馬	5.6	0.3	0.2
あきたこまち	15.7	5.7	1.1	あさひの夢	3.4	0.1	0.1
いわてつこ	2.8	2.1	0.2	ゴロビカリ	0.0	0.0	0.0
宮城	150.8	114.4	9.0	埼玉	15.6	5.7	1.1
ひとめぼれ	120.8	95.4	6.7	彩のかがやき	6.2	4.0	0.5
ササニシキ	9.6	6.7	1.1	コシヒカリ	6.6	1.3	0.4
まなむすめ	7.0	4.8	0.4	キヌヒカリ	0.5	0.1	0.1
秋田	230.6	91.4	21.2	千葉	112.5	34.3	22.6
あきたこまち	180.7	82.3	19.4	コシヒカリ	56.0	15.0	9.8
めんこいな	10.7	0.5	0.1	ふさこがね	26.1	4.9	2.7
ひとめぼれ	5.7	6.0	1.0	ふさおとめ	23.6	10.0	7.2
山形	164.0	39.3	11.2	東京	-	-	-
はえぬき	105.5	10.0	4.1	神奈川	2.1	0.3	0.3
つや姫	20.3	12.9	3.8	山梨	3.6	0.4	0.4
ひとめぼれ	15.7	10.6	1.1	コシヒカリ	3.1	0.4	0.4
福島	107.6	33.8	6.1	あさひの夢	0.2	0.0	0.0
コシヒカリ中通り	34.1	1.5	1.2	長野	45.1	27.1	4.6
コシヒカリ会津	29.4	22.4	0.8	コシヒカリ	34.4	20.5	2.6
コシヒカリ浜通り	4.0	0.4	0.0	あきたこまち	6.0	2.2	0.8
ひとめぼれ	24.0	6.5	2.0	静岡	9.4	1.4	1.4
あきたこまち	5.0	0.3	0.1	コシヒカリ	6.6	1.3	1.3
				あいちのかおり	0.7	0.0	0.0
				キヌヒカリ	0.5	0.0	0.0

資料：農林水産省「米穀の取引に関する報告」

注：1 報告対象業者は、全農、道県経済連、県単一農協、道県出荷団体（年間の玄米仕入数量が5,000トン以上）、出荷業者（年間の直接販売数量が5,000トン以上）である。

2 報告対象米穀は、水稻うるちのみ及び水稻うるち玄米（醸造用玄米を含む。）である。

3 集荷数量は、報告対象業者が自ら販売するために集荷した数量である。

4 契約数量は、報告対象業者が自ら販売するために契約を締結（確認書等により数量のみが決定した契約を含む。）した数量である。

5 販売数量は、集荷数量のうち契約のあと実際に卸売業者等に引き取られた数量である。

6 銘柄ごとの集荷数量、契約数量、販売数量は、当該産地の内数として掲載している。

7 全国欄には産地の特定が出来ない未検査米等を含んでいるため、産地の合計と一致しない。

8 「-」は、集荷数量、契約数量、販売数量に該当がないもの。

集荷・契約・販売数量（新潟から沖縄まで）

	集荷数量 ① (玄米千ト)	契約数量 ② (玄米千ト)	販売数量 ③ (玄米千ト)
新 潟	271.5	150.9	37.7
コシヒカリ一般	143.1	85.2	17.8
コシヒカリ魚沼	30.5	10.3	5.1
コシヒカリ岩船	13.4	8.1	1.6
コシヒカリ佐渡	13.5	11.4	2.5
こしいぶき	51.0	23.6	6.1
富 山	102.3	39.6	15.1
コシヒカリ	86.5	32.2	12.5
てんたかく	9.1	4.0	1.6
石 川	34.3	14.0	1.0
コシヒカリ	24.0	7.7	0.7
ゆめみづほ	7.7	4.8	0.1
福 井	63.2	23.5	13.2
コシヒカリ	29.4	10.7	5.9
ハナエチゼン	21.0	8.4	6.4
岐 阜	15.3	17.5	4.3
ハツシモ	2.6	6.7	0.5
コシヒカリ	5.2	5.6	1.2
あきたこまち	2.8	2.3	1.8
愛 知	23.0	4.5	4.5
あいちのかおり	6.5	0.5	0.5
コシヒカリ	12.3	2.5	2.5
大地の風	0.3	0.1	0.1
三 重	27.4	16.4	4.5
コシヒカリ一般	14.7	8.7	2.6
コシヒカリ伊賀	5.3	3.8	0.5
キヌヒカリ	2.6	1.0	0.1
滋 賀	39.9	36.8	9.9
コシヒカリ	14.4	12.7	4.6
キヌヒカリ	9.3	8.2	1.5
日本晴	4.1	2.8	0.2
京 都	10.0	11.2	1.9
コシヒカリ	6.9	7.2	1.3
キヌヒカリ	2.1	2.7	0.4
大 阪	-	-	-
兵 庫	31.3	18.1	5.4
コシヒカリ	12.7	3.0	2.3
キヌヒカリ	5.5	0.6	0.4
ヒノヒカリ	1.9	0.5	0.3
奈 良	5.8	5.8	0.5
ヒノヒカリ	3.8	3.8	0.3
コシヒカリ	0.6	0.6	0.1
和歌山	1.4	1.4	0.1
鳥 取	15.9	9.3	2.7
コシヒカリ	6.0	3.7	1.2
ひとめぼれ	6.1	4.2	1.2
島 根	28.1	13.5	3.8
コシヒカリ	15.7	7.0	2.3
きぬむすめ	7.9	3.9	0.5
ハナエチゼン	1.7	0.9	0.5

	集荷数量 ① (玄米千ト)	契約数量 ② (玄米千ト)	販売数量 ③ (玄米千ト)
岡 山	5.6	14.0	1.4
アケボノ	0.3	4.0	0.1
あきたこまち	1.4	1.4	0.3
ヒノヒカリ	1.1	1.5	0.1
広 島	33.4	26.3	4.1
コシヒカリ	15.0	11.9	2.0
あきろまん	4.5	3.8	0.3
ヒノヒカリ	2.9	2.4	0.2
山 口	29.6	20.8	2.9
コシヒカリ	8.4	6.8	1.9
ひとめぼれ	8.8	5.1	0.5
ヒノヒカリ	6.0	4.4	0.2
徳 島	10.3	4.9	4.3
コシヒカリ	7.2	3.8	3.3
キヌヒカリ	2.1	0.4	0.3
香 川	15.2	13.2	1.7
ヒノヒカリ	4.7	6.7	0.4
コシヒカリ	7.5	4.4	1.1
愛 媛	9.3	2.4	2.0
コシヒカリ	4.5	1.3	1.3
ヒノヒカリ	1.0	0.2	0.1
あきたこまち	2.1	0.5	0.5
高 知	7.5	4.6	3.1
コシヒカリ	6.1	3.5	2.3
ヒノヒカリ	0.1	0.0	0.0
福 岡	16.7	27.1	3.5
ヒノヒカリ	2.0	7.9	0.3
夢つくし	9.9	7.5	2.0
佐 賀	25.2	4.6	4.2
夢しずく	10.0	1.7	1.7
さがびより	3.8	0.6	0.4
ヒノヒカリ	6.3	0.6	0.5
長 崎	4.7	0.8	0.7
にこまる	1.1	0.1	0.0
ヒノヒカリ	1.5	0.1	0.1
コシヒカリ	1.6	0.5	0.5
熊 本	19.9	16.6	4.6
ヒノヒカリ	7.3	4.8	0.6
コシヒカリ	6.8	6.5	2.7
森のくまさん	1.1	0.8	0.3
大 分	8.3	2.3	1.2
ヒノヒカリ	5.6	1.1	0.3
ひとめぼれ	0.4	0.2	0.1
宮 崎	16.0	14.8	12.6
コシヒカリ	13.3	12.2	11.7
ヒノヒカリ	2.1	2.1	0.6
鹿児島	12.9	12.9	8.7
ヒノヒカリ	4.6	4.6	1.2
コシヒカリ	4.9	4.9	4.7
あきほなみ	0.6	0.6	0.0
沖 縄	1.6	1.6	1.4
全 国	2,398	1,257	325

注：本表の注意点は前頁の脚注を参照

平成26年産米の事前契約数量は90万トンで、平成25年産米との比較では38万トン程度減少。

〔事前契約数量は、複数年契約、は種前契約、収穫前契約といった米の収穫時期の前にあらかじめ契約されたものをいいます。〕

(2) 産地別事前契約数量

平成24から26年産米の産地別事前契約数量（累計、うるち米、平成26年10月末現在）（速報）

26年産米の「事前契約比率」（集荷数量に対する事前契約数量の比率）については、集荷が一定程度進んだ段階で掲載します。

単位：玄米千トン

	24年産			25年産			26年産（平成26年10月末現在）	
	集荷数量 ①	うち事前契約分 ②	事前契約比率 ②/①	集荷数量 ③	うち事前契約分 ④	事前契約比率 ④/③	集荷数量 ⑤	事前契約数量 ⑥
北海道	407.4	226.1	56%	389.9	167.0	43%	223.0	161.5
青森	123.6	43.3	35%	165.1	46.9	28%	108.4	26.1
岩手	163.3	85.3	52%	148.8	82.3	55%	98.4	45.7
宮城	203.8	105.6	52%	196.2	141.7	72%	150.8	111.3
秋田	297.7	148.7	50%	319.5	102.6	32%	230.6	68.0
山形	235.0	75.5	32%	259.0	56.9	22%	164.0	30.5
福島	157.4	50.4	32%	173.9	27.9	16%	107.6	20.0
茨城	98.0	60.1	61%	107.8	39.0	36%	88.2	46.1
栃木	164.7	59.0	36%	191.8	43.1	22%	133.4	16.8
群馬	27.9	—	—	26.9	—	—	5.6	—
埼玉	19.7	6.7	34%	23.1	5.9	25%	15.6	3.2
千葉	104.9	33.6	32%	111.0	20.0	18%	112.5	6.4
東京	—	—	—	—	—	—	—	—
神奈川	2.2	—	—	2.1	—	—	2.1	—
山梨	6.1	—	—	6.3	—	—	3.6	—
長野	74.8	39.1	52%	77.8	42.0	54%	45.1	22.0
静岡	9.6	—	—	7.9	—	—	9.4	—
新潟	345.0	190.8	55%	306.0	144.4	47%	271.5	122.8
富山	103.0	48.3	47%	111.6	53.8	48%	102.3	29.2
石川	38.2	31.1	82%	38.2	29.4	77%	34.3	12.6
福井	71.7	41.9	58%	72.0	56.3	78%	63.2	7.4
岐阜	38.9	18.8	48%	39.6	17.0	43%	15.3	15.2
愛知	40.3	7.9	20%	43.5	7.8	18%	23.0	—
三重	31.0	19.1	62%	39.0	20.0	51%	27.4	16.0
滋賀	73.2	41.7	57%	77.2	40.6	53%	39.9	25.8
京都	17.7	10.6	60%	17.3	8.0	46%	10.0	8.2
大阪	—	—	—	—	—	—	—	—
兵庫	42.4	—	—	42.6	—	—	31.3	—
奈良	8.4	—	—	8.6	—	—	5.8	—
和歌山	1.4	1.4	98%	1.3	1.3	98%	1.4	1.4
鳥取	29.3	7.5	25%	29.0	10.6	37%	15.9	6.9
島根	48.2	19.9	41%	39.3	21.8	56%	28.1	11.3
岡山	31.5	—	—	31.9	—	—	5.6	10.0
広島	45.3	—	—	41.6	1.9	5%	33.4	1.9
山口	47.1	22.1	47%	42.9	22.9	53%	29.6	20.4
徳島	15.0	—	—	14.3	—	—	10.3	—
香川	32.1	19.3	60%	31.7	19.1	60%	15.2	13.2
愛媛	15.6	—	—	15.2	—	—	9.3	—
高知	9.2	—	—	8.8	—	—	7.5	—
福岡	54.1	23.7	44%	54.2	25.7	47%	16.7	24.2
佐賀	42.4	—	—	40.8	—	—	25.2	—
長崎	11.2	—	—	11.6	—	—	4.7	—
熊本	49.1	25.7	52%	49.3	23.9	48%	19.9	13.4
大分	18.0	1.1	6%	18.6	1.6	9%	8.3	0.1
宮崎	23.0	—	—	23.0	—	—	16.0	—
鹿児島	19.8	—	—	21.9	—	—	12.9	—
沖縄	1.7	—	—	1.7	—	—	1.6	—
全 国	3,400	1,464	43%	3,520	1,281	36%	2,398	898

資料：農林水産省「米穀の取引に関する報告」

注：1 報告対象業者は、全農、道県経済連、県単一農協、道県出荷団体（年間の玄米仕入数量が5,000トン以上）、出荷業者（年間の直接販売数量が5,000トン以上）である。

2 報告対象米穀は、水稲うるちもみ及び水稲うるち玄米（醸造用玄米を含む。）である。

3 24年産は、25年産の報告対象業者から26年2月末時点で聞き取った数量、25年産は26年10月末時点の数量である。

4 集荷数量は、報告対象業者が自ら販売するために集荷した数量である。

5 事前契約分とは、3の集荷数量のうち、は種前・収穫前契約及び複数年の契約による数量（確認書等により数量のみが決定した契約を含む。）である。

6 全国欄には産地の特定が出来ない未検査米等を含んでいるため、産地の合計と一致しない。

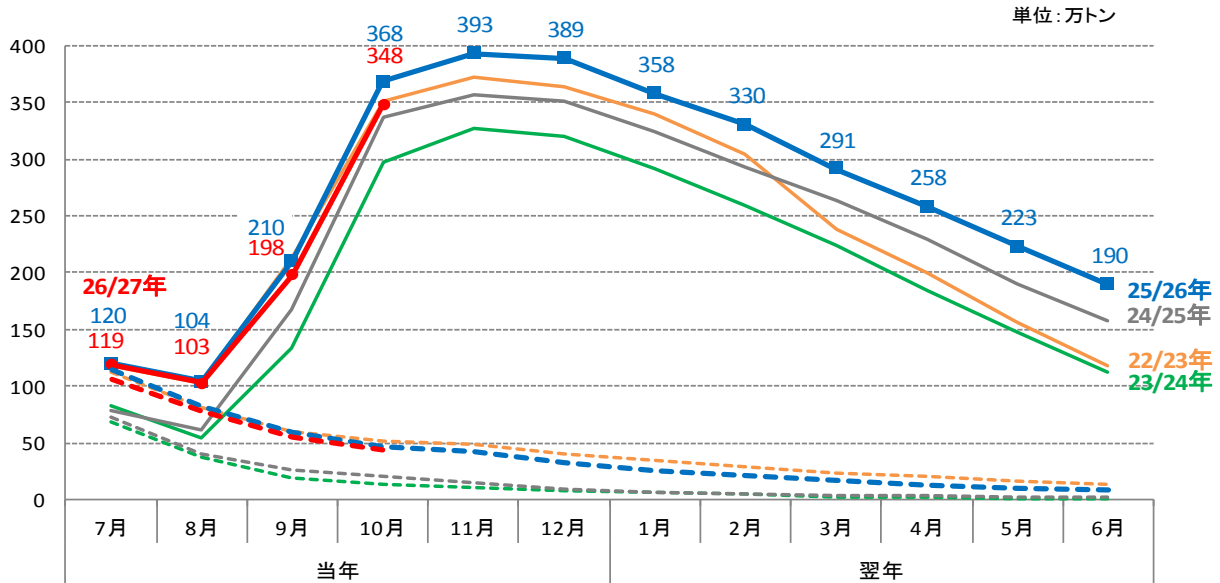
7 「—」は、集荷数量や事前契約に該当がないもの。

- 平成26年10月の出荷及び販売段階における民間在庫は、前年同期との比較では20万トン程度減少。
- このうち、1年古米の在庫量は44万トン程度であり、前年同期との比較では3万トン程度減少。

3 在庫情報

(1) 全国段階の民間在庫の推移（うるち米、平成20年7月末～平成26年10月末）（速報）

【出荷＋販売段階】



注：グラフ中の実線は総在庫数量。破線は1年古米在庫数量である。

【出荷＋販売段階】

（単位：玄米万トン）

	当年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	翌年 1月	2月	3月	4月	5月	6月
20/21年	66	48	134	325	351	346	322	293	257	221	195	148
対前年差	▲16	▲17	▲17	▲3	▲2	+9	+10	+17	+51	+51	+63	+50
20年産米	1	11	114	307	333	330	308	281	246	212	187	142
1年古米(19年産)	60	33	15	8	6	4	3	2	2	1	1	1
21/22年	113	93	164	349	380	372	347	320	267	228	191	154
対前年差	+47	+44	+30	+24	+29	+26	+25	+26	+10	+7	▲4	+6
21年産米	2	14	107	297	333	335	316	293	246	213	180	146
1年古米(20年産)	106	76	52	42	35	27	22	18	12	8	6	4
22/23年	118	102	212	351	372	363	339	304	238	200	156	118
対前年差	+5	+9	+48	+1	▲8	▲8	▲8	▲15	▲29	▲29	▲34	▲36
22年産米	0	16	145	290	314	315	297	268	208	174	135	99
1年古米(21年産)	112	81	60	52	49	41	35	29	24	20	16	13
23/24年	83	55	134	298	327	320	291	259	224	185	147	113
対前年差	▲36	▲47	▲78	▲53	▲46	▲43	▲48	▲46	▲14	▲14	▲9	▲5
23年産米	0	8	106	273	304	300	275	246	214	177	141	108
1年古米(22年産)	69	37	19	13	11	8	6	5	2	2	1	1
24/25年	78	62	167	337	357	351	324	293	264	229	190	157
対前年差	▲5	+8	+33	+39	+30	+30	+33	+34	+40	+43	+43	+44
24年産米	0	16	135	306	331	331	307	279	252	219	182	150
1年古米(23年産)	73	41	26	20	15	9	7	5	4	3	2	2
25/26年	120	104	210	368	393	389	358	330	291	258	223	190
対前年差	+42	+42	+43	+32	+36	+39	+34	+37	+27	+29	+33	+33
25年産米	1	19	145	310	337	345	320	297	264	236	205	175
1年古米(24年産)	114	82	59	47	43	32	25	22	17	13	10	8
26/27年	119	103	198	348								
対前年差	▲1	▲1	▲12	▲20								
26年産米	0	14	131	290								
1年古米(25年産)	106	78	55	44								

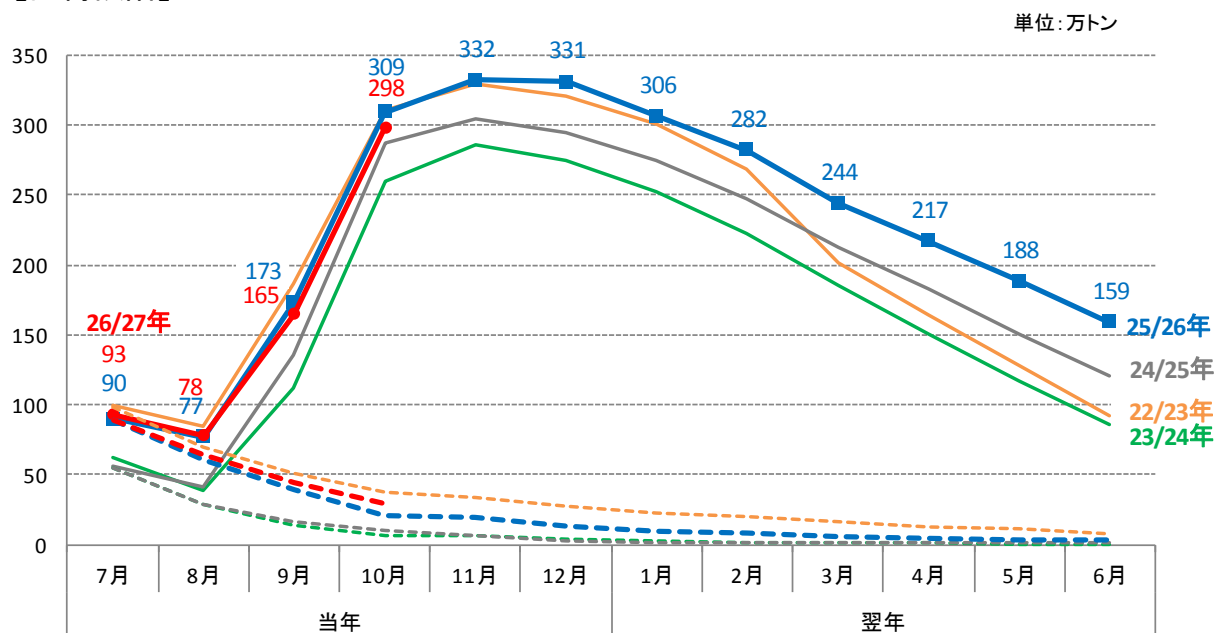
資料：農林水産省「米麦の出荷又は販売の事業を行う者等の流通状況調査」（～20年7月）

農林水産省「米穀の取引に関する報告」（20年8月～）

- 注：1 水稻うるちもみ及び水稻うるち玄米（醸造用玄米を含む。）の月末在庫量（玄米換算）の値である。
- 2 出荷段階は、全農、道県経済連、県単一農協、道県出荷団体（年間の玄米仕入数量が5,000トン以上）、出荷業者（年間の直接販売数量が5,000トン以上若しくは年間の玄米仕入量が500トン以上）である。
- 3 販売段階は、米穀の販売の事業を行う者（年間の玄米仕入量が4,000トン以上）である。
- 4 期間については、26/27年であれば、26年7月～27年6月である。
- 5 年産の特定できない未検査米等を含んでいるため、当該年産米と1年古米の計と一致しない。
- 6 米穀機構の買入数量（35万トン）は、26/27年7月以降の在庫に含まれていない。

- 平成26年10月の出荷段階における民間在庫は、前年同期との比較では11万トン程度減少。
- このうち、1年古米の在庫量は29万トン程度であり、前年同期との比較では8万トン程度増加。

【出荷段階】



注：グラフ中の実線は総在庫数量。破線は1年古米在庫数量である。

【出荷段階】

(単位：玄米万トン)

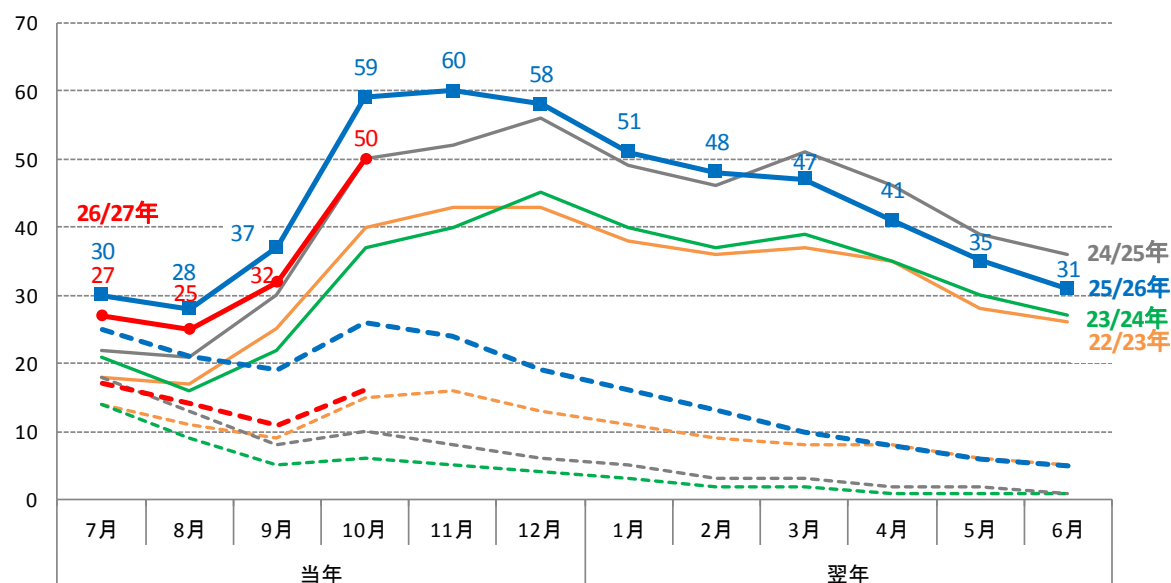
	当年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	翌年 1月	2月	3月	4月	5月	6月
20/21年	47	32	111	285	308	296	277	251	214	182	163	121
対前年差	▲16	▲16	▲19	▲7	▲5	+7	+8	+15	+47	+47	+57	+47
20年産米	1	8	101	281	305	293	275	249	212	181	162	121
1年古米(19年産)	46	23	9	1	1	1	0	0	0	0	0	0
21/22年	91	73	133	299	328	321	303	279	232	197	165	132
対前年差	+44	+41	+22	+14	+20	+25	+26	+28	+18	+15	+2	+11
21年産米	1	11	96	275	309	308	291	271	225	191	162	130
1年古米(20年産)	90	61	36	21	15	11	9	7	5	3	2	2
22/23年	100	85	187	311	329	321	301	268	201	164	128	92
対前年差	+9	+12	+54	+12	+1	▲0	▲1	▲11	▲31	▲32	▲37	▲40
22年産米	0	13	134	271	294	291	276	247	184	151	117	82
1年古米(21年産)	99	70	51	37	34	28	23	20	16	13	11	8
23/24年	62	39	112	260	286	275	252	222	185	150	117	86
対前年差	▲38	▲46	▲75	▲50	▲43	▲45	▲49	▲46	▲16	▲15	▲11	▲6
23年産米	0	5	94	249	276	266	245	217	182	148	116	85
1年古米(22年産)	55	29	14	7	6	4	3	2	1	1	0	0
24/25年	56	41	136	287	305	295	275	247	213	183	151	121
対前年差	▲6	+2	+24	+26	+19	+20	+23	+25	+28	+33	+34	+35
24年産米	0	12	118	274	296	290	271	243	210	181	150	120
1年古米(23年産)	55	29	17	10	7	3	2	2	1	1	1	1
25/26年	90	77	173	309	332	331	306	282	244	217	188	159
対前年差	+34	+35	+37	+23	+27	+36	+31	+35	+31	+34	+37	+38
25年産米	1	16	132	285	310	316	294	271	236	210	183	155
1年古米(24年産)	89	61	40	21	19	13	10	8	6	5	4	3
26/27年	93	78	165	298								
対前年差	+2	+2	▲8	▲11								
26年産米	0	12	118	266								
1年古米(25年産)	89	64	44	29								

※本表の注意点は前頁の出荷・販売段階の脚注を参照

- 平成26年10月の販売段階における民間在庫は、前年同期との比較では9万トン程度減少。
- このうち、1年古米の在庫量は16万トン程度であり、前年同期との比較では10万トン程度減少。

【販売段階】

単位: 万トン



注: グラフ中の実線は総在庫数量。破線は1年古米在庫数量である。

【販売段階】

(単位: 玄米万トン)

	当年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	翌年 1月	2月	3月	4月	5月	6月
20/21年	19	17	23	41	43	50	45	42	43	39	32	26
対前年差	▲0	▲1	+2	+4	+3	+2	+2	+2	+5	+4	+6	+3
20年産米	0	3	12	26	28	36	34	32	34	32	26	21
1年古米(19年産)	14	10	6	6	5	3	3	2	1	1	1	0
21/22年	22	20	31	51	52	51	45	40	35	32	26	22
対前年差	+3	+4	+8	+10	+9	+1	▲0	▲2	▲8	▲7	▲6	▲5
21年産米	0	3	11	22	24	27	24	23	22	22	18	16
1年古米(20年産)	17	14	16	21	20	15	13	11	7	5	4	3
22/23年	18	17	25	40	43	43	38	36	37	35	28	26
対前年差	▲3	▲3	▲6	▲11	▲9	▲8	▲7	▲4	+2	+3	+3	+4
22年産米	0	3	12	19	21	23	21	22	24	23	19	17
1年古米(21年産)	14	11	9	15	16	13	11	9	8	8	6	5
23/24年	21	16	22	37	40	45	40	37	39	35	30	27
対前年差	+2	▲1	▲3	▲3	▲3	+2	+2	+1	+2	+0	+2	+1
23年産米	0	3	13	24	28	34	30	29	32	30	25	23
1年古米(22年産)	14	9	5	6	5	4	3	2	2	1	1	1
24/25年	22	21	30	50	52	56	49	46	51	46	39	36
対前年差	+1	+5	+8	+13	+11	+11	+9	+9	+12	+10	+8	+9
24年産米	0	4	17	32	35	41	37	36	42	38	32	31
1年古米(23年産)	18	13	8	10	8	6	5	3	3	2	2	1
25/26年	30	28	37	59	60	58	51	48	47	41	35	31
対前年差	+8	+7	+6	+9	+9	+3	+2	+1	▲4	▲4	▲4	▲5
25年産米	0	3	13	25	27	29	27	25	29	26	21	20
1年古米(24年産)	25	21	19	26	24	19	16	13	10	8	6	5
26/27年	27	25	32	50								
対前年差	▲3	▲3	▲4	▲9								
26年産米	0	3	13	24								
1年古米(25年産)	17	14	11	16								

※本表の注意点は前々頁の出荷＋販売段階の脚注を参照

(2) 産地別民間在庫の推移 (うるち米、平成26年7月末から10月末) (速報)

(北海道から静岡まで)

		(単位: 玄米千トン)			
		26年 7月	8月	9月	10月
北海道	出荷＋販売段階	100.7	67.7	129.7	293.0
	26年産米	0.0	0.0	87.7	261.1
	1年古米(25年産)	97.4	65.3	40.4	30.7
	出荷段階	75.0	47.8	104.0	238.6
	26年産米	0.0	0.0	75.1	221.0
	1年古米(25年産)	74.1	47.2	28.7	17.5
	販売段階	25.7	19.9	25.6	54.3
	26年産米	0.0	0.0	12.6	40.1
	1年古米(25年産)	23.3	18.1	11.7	13.2
青森	出荷＋販売段階	69.2	55.2	67.0	158.9
	26年産米	0.0	0.0	27.1	137.5
	1年古米(25年産)	67.4	53.8	39.0	20.7
	出荷段階	51.3	41.3	55.1	140.1
	26年産米	0.0	0.0	26.4	130.9
	1年古米(25年産)	51.2	41.3	28.6	9.1
	販売段階	18.0	13.9	11.9	18.9
	26年産米	0.0	0.0	0.6	6.5
	1年古米(25年産)	16.2	12.6	10.4	11.6
岩手	出荷＋販売段階	45.6	33.1	32.4	125.6
	26年産米	0.0	0.0	9.5	104.7
	1年古米(25年産)	44.7	32.5	22.5	20.6
	出荷段階	39.9	28.8	28.6	112.9
	26年産米	0.0	0.0	9.0	99.0
	1年古米(25年産)	39.7	28.7	19.5	13.9
	販売段階	5.7	4.3	3.8	12.6
	26年産米	0.0	0.0	0.5	5.7
	1年古米(25年産)	5.0	3.8	3.0	6.7
宮城	出荷＋販売段階	74.3	57.9	101.1	226.6
	26年産米	0.0	0.0	59.4	190.4
	1年古米(25年産)	72.2	56.1	40.2	34.8
	出荷段階	63.5	47.5	89.8	203.6
	26年産米	0.0	0.0	57.7	183.0
	1年古米(25年産)	62.9	47.0	31.6	20.3
	販売段階	10.8	10.4	11.3	22.9
	26年産米	0.0	0.0	1.6	7.4
	1年古米(25年産)	9.3	9.2	8.6	14.5
秋田	出荷＋販売段階	91.4	68.6	128.3	325.1
	26年産米	0.0	0.0	74.1	274.1
	1年古米(25年産)	82.9	61.0	47.6	45.4
	出荷段階	81.8	60.3	119.7	309.6
	26年産米	0.0	0.0	71.9	265.4
	1年古米(25年産)	75.7	54.6	42.8	39.6
	販売段階	9.6	8.3	8.6	15.5
	26年産米	0.0	0.0	2.2	8.6
	1年古米(25年産)	7.2	6.3	4.9	5.8

		(単位: 玄米千トン)			
		26年 7月	8月	9月	10月
山形	出荷＋販売段階	101.7	83.6	94.5	239.9
	26年産米	0.0	0.0	42.0	198.6
	1年古米(25年産)	96.3	79.0	48.5	37.9
	出荷段階	88.1	71.0	81.2	216.4
	26年産米	0.0	0.0	41.3	190.5
	1年古米(25年産)	85.3	68.6	37.7	24.0
	販売段階	13.7	12.7	13.4	23.5
	26年産米	0.0	0.0	0.7	8.1
	1年古米(25年産)	10.9	10.4	10.8	13.9
福島	出荷＋販売段階	56.7	41.5	50.4	191.8
	26年産米	0.0	0.0	17.7	161.1
	1年古米(25年産)	44.7	30.8	22.8	21.5
	出荷段階	39.3	27.4	36.9	162.9
	26年産米	0.0	0.0	16.4	149.6
	1年古米(25年産)	35.6	24.0	17.4	10.6
	販売段階	17.5	14.1	13.6	28.9
	26年産米	0.0	0.0	1.3	11.5
	1年古米(25年産)	9.1	6.7	5.4	11.0
茨城	出荷＋販売段階	47.6	51.3	149.6	169.0
	26年産米	0.0	18.5	126.4	150.4
	1年古米(25年産)	45.6	31.1	21.9	17.6
	出荷段階	33.8	35.8	111.1	129.4
	26年産米	0.0	13.0	96.3	117.0
	1年古米(25年産)	33.6	22.6	14.7	12.2
	販売段階	13.8	15.5	38.4	39.5
	26年産米	0.0	5.6	30.1	33.4
	1年古米(25年産)	12.0	8.5	7.3	5.4
栃木	出荷＋販売段階	89.9	75.2	147.4	194.5
	26年産米	0.0	0.0	87.1	143.8
	1年古米(25年産)	88.1	74.0	59.7	50.3
	出荷段階	81.4	68.0	135.2	172.8
	26年産米	0.0	0.0	81.1	132.9
	1年古米(25年産)	80.8	67.6	54.0	39.9
	販売段階	8.5	7.2	12.2	21.7
	26年産米	0.0	0.0	6.0	10.9
	1年古米(25年産)	7.3	6.3	5.6	10.4
群馬	出荷＋販売段階	14.9	12.9	10.6	12.7
	26年産米	0.0	0.0	0.4	6.1
	1年古米(25年産)	14.1	12.2	9.6	6.1
	出荷段階	12.1	10.5	8.6	10.5
	26年産米	0.0	0.0	0.3	5.6
	1年古米(25年産)	12.1	10.5	8.3	4.9
	販売段階	2.9	2.4	1.9	2.2
	26年産米	0.0	0.0	0.1	0.5
	1年古米(25年産)	2.0	1.7	1.2	1.3
埼玉	出荷＋販売段階	5.7	4.0	12.5	26.9
	26年産米	0.0	0.2	10.0	24.9
	1年古米(25年産)	5.4	3.6	2.4	2.0
	出荷段階	4.2	2.7	10.8	24.2
	26年産米	0.0	0.1	9.2	22.8
	1年古米(25年産)	4.2	2.5	1.6	1.4
	販売段階	1.4	1.3	1.7	2.7
	26年産米	0.0	0.1	0.8	2.1
	1年古米(25年産)	1.3	1.1	0.8	0.6

		(単位: 玄米千トン)			
		26年 7月	8月	9月	10月
千葉	出荷＋販売段階	33.4	95.6	179.5	168.0
	26年産米	0.0	73.4	162.9	155.7
	1年古米(25年産)	32.5	21.3	15.8	11.7
	出荷段階	27.2	87.0	167.8	157.6
	26年産米	0.0	70.1	155.0	147.9
	1年古米(25年産)	27.2	16.9	12.8	9.7
	販売段階	6.2	8.6	11.7	10.4
	26年産米	0.0	3.3	7.9	7.8
	1年古米(25年産)	5.3	4.5	3.1	2.0
東京	出荷＋販売段階	0.0	0.0	0.0	0.0
	26年産米	0.0	0.0	0.0	0.0
	1年古米(25年産)	0.0	0.0	0.0	0.0
	出荷段階	0.0	0.0	0.0	0.0
	26年産米	0.0	0.0	0.0	0.0
	1年古米(25年産)	0.0	0.0	0.0	0.0
	販売段階	0.0	0.0	0.0	0.0
	26年産米	0.0	0.0	0.0	0.0
	1年古米(25年産)	0.0	0.0	0.0	0.0
神奈川	出荷＋販売段階	0.4	0.3	0.4	2.5
	26年産米	0.0	0.0	0.3	2.5
	1年古米(25年産)	0.4	0.3	0.1	0.0
	出荷段階	0.4	0.3	0.4	2.5
	26年産米	0.0	0.0	0.3	2.5
	1年古米(25年産)	0.4	0.3	0.1	0.0
	販売段階	0.0	0.0	0.0	0.0
	26年産米	0.0	0.0	0.0	0.0
	1年古米(25年産)	0.0	0.0	0.0	0.0
山梨	出荷＋販売段階	2.6	2.1	2.3	4.9
	26年産米	0.0	0.0	0.6	3.4
	1年古米(25年産)	2.5	2.0	1.6	1.4
	出荷段階	2.3	1.9	2.1	4.5
	26年産米	0.0	0.0	0.6	3.1
	1年古米(25年産)	2.2	1.8	1.4	1.3
	販売段階	0.3	0.3	0.2	0.3
	26年産米	0.0	0.0	0.0	0.2
	1年古米(25年産)	0.2	0.3	0.2	0.1
長野	出荷＋販売段階	23.3	16.6	27.5	63.5
	26年産米	0.0	0.0	16.0	52.3
	1年古米(25年産)	21.7	15.4	10.7	10.7
	出荷段階	18.5	12.7	23.2	53.8
	26年産米	0.0	0.0	15.1	48.9
	1年古米(25年産)	18.5	12.7	8.1	4.9
	販売段階	4.7	3.9	4.3	9.7
	26年産米	0.0	0.0	1.0	3.4
	1年古米(25年産)	3.2	2.7	2.6	5.7
静岡	出荷＋販売段階	2.7	3.6	14.7	18.4
	26年産米	0.0	1.9	13.6	17.9
	1年古米(25年産)	2.6	1.7	1.0	0.4
	出荷段階	1.9	2.4	10.4	14.1
	26年産米	0.0	1.2	9.8	14.0
	1年古米(25年産)	1.9	1.2	0.6	0.1
	販売段階	0.7	1.3	4.3	4.4
	26年産米	0.0	0.7	3.8	3.9
	1年古米(25年産)	0.6	0.5	0.4	0.4

資料：農林水産省「米穀の取引に関する報告」

- 注：1 水稲うるちもみ及び水稲うるち玄米（醸造用玄米を含む。）の月末在庫量（玄米換算）の値である。
 2 出荷段階は、全農、道県経済連、県単一農協、道県出荷団体（年間の玄米仕入数量が5,000トン以上）、出荷業者（年間の直接販売数量が5,000トン以上若しくは年間の玄米仕入量が500トン以上）である。
 3 販売段階は、米穀の販売の事業を行う者（年間の玄米仕入量が4,000トン以上）である。
 4 各月の在庫数量は、年産の特定できない未検査米等を含んでいるため、内訳（各年産米と1年古米）の計と一致しない場合がある。
 5 米穀機構の買入数量（35万トン）は、26年7月以降の在庫に含まれていない。

(新潟から山口まで)

(単位: 玄米千トン)

		26年 7月	8月	9月	10月
新潟	出荷＋販売段階	58.7	32.8	206.3	313.8
	26年産米	0.0	0.2	187.4	299.2
	1年古米(25年産)	49.6	25.3	12.9	10.0
	出荷段階	45.3	23.2	191.1	290.8
	26年産米	0.0	0.2	178.0	282.8
	1年古米(25年産)	40.1	18.6	9.4	5.1
富山	販売段階	13.4	9.6	15.1	23.0
	26年産米	0.0	0.0	9.4	16.4
	1年古米(25年産)	9.6	6.7	3.5	4.9
	出荷＋販売段階	28.0	19.1	85.1	112.5
	26年産米	0.0	0.2	71.1	100.0
	1年古米(25年産)	27.1	18.1	13.4	11.9
石川	出荷段階	23.2	15.4	79.9	105.4
	26年産米	0.0	0.1	68.5	96.5
	1年古米(25年産)	23.0	15.2	11.3	8.8
	販売段階	4.8	3.7	5.2	7.1
	26年産米	0.0	0.1	2.6	3.6
	1年古米(25年産)	4.1	2.9	2.1	3.1
福井	出荷＋販売段階	13.2	10.3	56.8	66.2
	26年産米	0.0	1.9	51.0	61.9
	1年古米(25年産)	13.0	8.3	5.7	4.3
	出荷段階	11.2	7.9	40.8	48.0
	26年産米	0.0	0.9	35.9	44.2
	1年古米(25年産)	11.1	6.9	4.9	3.8
岐阜	販売段階	1.9	2.4	16.0	18.2
	26年産米	0.0	0.9	15.1	17.7
	1年古米(25年産)	1.9	1.4	0.9	0.5
	出荷＋販売段階	18.3	16.3	44.8	67.9
	26年産米	0.0	2.6	34.4	59.0
	1年古米(25年産)	17.5	13.2	10.0	8.6
愛知	出荷段階	14.5	11.8	38.4	56.9
	26年産米	0.0	1.5	30.6	53.5
	1年古米(25年産)	14.5	10.3	7.8	3.4
	販売段階	3.8	4.5	6.4	11.0
	26年産米	0.0	1.1	3.7	5.5
	1年古米(25年産)	3.0	2.8	2.2	5.2

(単位: 玄米千トン)

		26年 7月	8月	9月	10月
三重	出荷＋販売段階	7.4	11.0	42.6	46.8
	26年産米	0.0	6.5	38.9	43.7
	1年古米(25年産)	6.8	4.0	3.4	2.9
	出荷段階	4.9	6.9	36.7	41.6
	26年産米	0.0	4.3	34.5	39.7
	1年古米(25年産)	4.8	2.6	2.2	1.9
滋賀	販売段階	2.5	4.1	5.9	5.2
	26年産米	0.0	2.3	4.4	3.9
	1年古米(25年産)	2.0	1.4	1.2	1.1
	出荷＋販売段階	23.7	18.9	54.2	65.5
	26年産米	0.0	0.7	40.0	52.9
	1年古米(25年産)	22.7	17.4	13.5	12.1
京都	出荷段階	19.9	14.8	47.8	57.9
	26年産米	0.0	0.5	38.0	50.3
	1年古米(25年産)	19.7	14.1	9.7	7.5
	販売段階	3.8	4.1	6.4	7.6
	26年産米	0.0	0.2	2.0	2.6
	1年古米(25年産)	3.0	3.3	3.9	4.6
大阪	出荷＋販売段階	3.4	2.3	7.8	12.1
	26年産米	0.0	0.0	6.4	11.2
	1年古米(25年産)	3.2	2.1	1.3	0.8
	出荷段階	2.7	1.7	6.8	10.5
	26年産米	0.0	0.0	5.8	10.4
	1年古米(25年産)	2.7	1.6	0.9	0.0
兵庫	販売段階	0.8	0.7	1.1	1.6
	26年産米	0.0	0.0	0.5	0.8
	1年古米(25年産)	0.6	0.5	0.4	0.7
	出荷＋販売段階	0.6	0.5	0.5	0.8
	26年産米	0.0	0.0	0.2	0.6
	1年古米(25年産)	0.4	0.3	0.2	0.1
奈良	出荷段階	0.5	0.4	0.4	0.7
	26年産米	0.0	0.0	0.2	0.6
	1年古米(25年産)	0.3	0.2	0.1	0.0
	販売段階	0.1	0.1	0.1	0.1
	26年産米	0.0	0.0	0.0	0.0
	1年古米(25年産)	0.1	0.1	0.1	0.1

(単位: 玄米千トン)

		26年 7月	8月	9月	10月
和歌山	出荷＋販売段階	0.7	0.6	0.5	1.9
	26年産米	0.0	0.0	0.0	1.5
	1年古米(25年産)	0.7	0.5	0.4	0.3
	出荷段階	0.5	0.5	0.4	1.6
	26年産米	0.0	0.0	0.0	1.2
	1年古米(25年産)	0.5	0.5	0.4	0.3
鳥取	販売段階	0.2	0.1	0.1	0.3
	26年産米	0.0	0.0	0.0	0.2
	1年古米(25年産)	0.1	0.1	0.1	0.0
	出荷＋販売段階	11.6	7.4	13.3	25.6
	26年産米	0.0	0.0	8.0	21.1
	1年古米(25年産)	11.5	7.4	5.2	4.4
島根	出荷段階	9.4	5.5	11.6	23.1
	26年産米	0.0	0.0	7.6	20.1
	1年古米(25年産)	9.4	5.5	4.0	3.0
	販売段階	2.2	1.9	1.6	2.5
	26年産米	0.0	0.0	0.4	1.0
	1年古米(25年産)	2.1	1.8	1.1	1.4
岡山	出荷＋販売段階	12.5	9.8	23.2	32.9
	26年産米	0.0	0.2	15.2	27.5
	1年古米(25年産)	11.5	8.9	7.4	5.0
	出荷段階	10.3	7.9	20.8	28.3
	26年産米	0.0	0.1	14.5	25.9
	1年古米(25年産)	10.3	7.7	6.3	2.4
広島	販売段階	2.2	2.0	2.4	4.7
	26年産米	0.0	0.0	0.8	1.6
	1年古米(25年産)	1.2	1.1	1.0	2.6
	出荷＋販売段階	21.9	15.9	18.8	31.1
	26年産米	0.0	0.0	6.9	20.1
	1年古米(25年産)	21.6	15.6	11.7	10.9
山口	出荷段階	19.3	14.1	16.7	25.3
	26年産米	0.0	0.0	6.4	18.9
	1年古米(25年産)	19.2	14.0	10.1	6.4
	販売段階	2.7	1.8	2.1	5.8
	26年産米	0.0	0.0	0.5	1.2
	1年古米(25年産)	2.4	1.7	1.5	4.4

(徳島から沖縄まで)

(単位: 玄米千トン)

		26年 7月	8月	9月	10月
徳島	出荷＋販売段階	3.3	9.2	16.0	13.8
	26年産米	0.0	7.3	14.8	13.1
	1年古米(25年産)	2.7	1.5	0.9	0.5
	出荷段階	1.5	7.1	12.7	10.4
	26年産米	0.0	6.4	12.3	10.3
	1年古米(25年産)	1.5	0.7	0.4	0.1
	販売段階	1.9	2.1	3.3	3.4
	26年産米	0.0	0.9	2.5	2.8
	1年古米(25年産)	1.3	0.8	0.5	0.5
香川	出荷＋販売段階	9.9	8.1	10.2	17.7
	26年産米	0.0	0.2	3.8	14.0
	1年古米(25年産)	9.1	7.1	5.7	3.2
	出荷段階	8.2	6.3	8.2	15.0
	26年産米	0.0	0.2	3.6	13.4
	1年古米(25年産)	8.2	6.2	4.6	1.6
	販売段階	1.8	1.8	2.0	2.7
	26年産米	0.0	0.0	0.2	0.5
	1年古米(25年産)	0.9	0.9	1.2	1.6
愛媛	出荷＋販売段階	5.4	5.8	8.6	15.0
	26年産米	0.0	1.8	5.2	11.8
	1年古米(25年産)	5.4	4.0	3.4	3.2
	出荷段階	5.1	5.4	8.1	14.4
	26年産米	0.0	1.8	5.0	11.5
	1年古米(25年産)	5.1	3.7	3.1	2.9
	販売段階	0.4	0.4	0.4	0.6
	26年産米	0.0	0.1	0.1	0.3
	1年古米(25年産)	0.3	0.3	0.3	0.3
高知	出荷＋販売段階	4.3	11.2	10.6	11.1
	26年産米	0.7	8.2	8.1	8.9
	1年古米(25年産)	2.8	2.2	1.8	1.5
	出荷段階	2.4	7.2	6.8	6.7
	26年産米	0.5	5.7	5.7	6.2
	1年古米(25年産)	1.8	1.4	1.1	0.5
	販売段階	1.9	4.0	3.8	4.4
	26年産米	0.1	2.5	2.5	2.8
	1年古米(25年産)	0.9	0.7	0.7	1.0
福岡	出荷＋販売段階	17.4	12.2	18.2	37.1
	26年産米	0.0	0.1	10.4	29.9
	1年古米(25年産)	16.9	11.7	7.5	6.9
	出荷段階	15.3	10.5	14.3	28.7
	26年産米	0.0	0.1	7.6	24.9
	1年古米(25年産)	15.2	10.4	6.5	3.7
	販売段階	2.1	1.7	4.0	8.4
	26年産米	0.0	0.0	2.7	4.9
	1年古米(25年産)	1.7	1.4	0.9	3.2
佐賀	出荷＋販売段階	10.3	7.9	7.8	25.7
	26年産米	0.0	0.4	2.9	22.7
	1年古米(25年産)	10.1	7.3	4.7	2.8
	出荷段階	8.8	6.5	6.4	22.0
	26年産米	0.0	0.3	2.6	21.8
	1年古米(25年産)	8.8	6.2	3.8	0.3
	販売段階	1.4	1.4	1.3	3.6
	26年産米	0.0	0.1	0.3	1.0
	1年古米(25年産)	1.3	1.1	0.9	2.5

(単位: 玄米千トン)

		26年 7月	8月	9月	10月
長崎	出荷＋販売段階	3.4	2.9	3.2	6.5
	26年産米	0.0	0.3	1.6	5.3
	1年古米(25年産)	3.4	2.6	1.6	1.2
	出荷段階	3.2	2.6	2.8	5.5
	26年産米	0.0	0.2	1.4	4.9
	1年古米(25年産)	3.2	2.4	1.4	0.6
	販売段階	0.3	0.3	0.4	1.0
	26年産米	0.0	0.0	0.2	0.4
	1年古米(25年産)	0.2	0.2	0.2	0.6
熊本	出荷＋販売段階	17.9	16.5	14.6	39.7
	26年産米	0.0	3.4	6.4	34.7
	1年古米(25年産)	17.1	12.6	7.8	4.9
	出荷段階	13.7	12.1	10.1	29.9
	26年産米	0.0	2.3	4.4	27.5
	1年古米(25年産)	13.6	9.8	5.7	2.4
	販売段階	4.2	4.4	4.5	9.8
	26年産米	0.0	1.1	2.0	7.1
	1年古米(25年産)	3.5	2.7	2.2	2.6
大分	出荷＋販売段階	8.6	7.0	5.5	15.4
	26年産米	0.0	0.4	1.0	11.7
	1年古米(25年産)	7.6	5.6	3.7	3.0
	出荷段階	6.7	5.2	3.7	11.8
	26年産米	0.0	0.3	0.7	9.7
	1年古米(25年産)	6.0	4.3	2.6	1.8
	販売段階	1.9	1.8	1.8	3.6
	26年産米	0.0	0.1	0.3	2.0
	1年古米(25年産)	1.5	1.3	1.1	1.2
宮崎	出荷＋販売段階	8.0	8.5	5.5	11.3
	26年産米	2.8	4.8	2.9	9.6
	1年古米(25年産)	4.2	3.0	2.2	1.4
	出荷段階	5.9	5.8	3.7	9.1
	26年産米	2.4	3.3	1.9	8.1
	1年古米(25年産)	3.3	2.4	1.8	1.1
	販売段階	2.1	2.6	1.9	2.2
	26年産米	0.4	1.5	1.0	1.5
	1年古米(25年産)	0.8	0.6	0.4	0.4
鹿児島	出荷＋販売段階	10.4	14.8	11.2	19.8
	26年産米	0.6	6.7	4.8	14.8
	1年古米(25年産)	8.8	7.2	5.6	4.2
	出荷段階	7.0	8.5	6.0	13.4
	26年産米	0.3	3.0	1.9	10.4
	1年古米(25年産)	6.6	5.4	4.1	2.9
	販売段階	3.4	6.3	5.1	6.4
	26年産米	0.3	3.7	2.9	4.4
	1年古米(25年産)	2.2	1.7	1.4	1.3
沖縄	出荷＋販売段階	0.3	0.3	0.2	0.2
	26年産米	0.3	0.3	0.2	0.2
	1年古米(25年産)	0.0	0.0	0.0	0.0
	出荷段階	0.2	0.2	0.1	0.1
	26年産米	0.2	0.2	0.1	0.1
	1年古米(25年産)	0.0	0.0	0.0	0.0
	販売段階	0.1	0.1	0.0	0.0
	26年産米	0.1	0.1	0.0	0.0
	1年古米(25年産)	0.0	0.0	0.0	0.0

(3) 産地別民間在庫の推移 (うるち米、平成26年2月末から6月末) (速報)

(北海道から埼玉まで)

(単位:玄米千トン)

		26年 2月	3月	4月	5月	6月
北海道	出荷＋販売段階	320.1	273.0	235.6	197.2	160.6
	25年産米	305.2	262.7	227.7	190.9	155.8
	1年古米(24年産)	14.8	10.3	7.9	6.3	4.7
	出荷段階	266.2	225.3	194.2	161.8	129.4
	25年産米	261.8	222.3	191.9	159.9	128.0
	1年古米(24年産)	4.5	3.0	2.4	1.9	1.4
	販売段階	53.9	47.8	41.4	35.4	31.2
	25年産米	43.5	40.5	35.8	31.0	27.8
	1年古米(24年産)	10.3	7.3	5.5	4.4	3.3
青森	出荷＋販売段階	159.8	128.1	121.5	109.3	101.3
	25年産米	152.4	122.7	117.6	106.3	98.9
	1年古米(24年産)	7.2	5.3	4.0	3.0	2.4
	出荷段階	145.6	103.5	97.1	88.7	79.1
	25年産米	145.3	103.3	96.9	88.6	79.0
	1年古米(24年産)	0.3	0.2	0.1	0.1	0.1
	販売段階	14.1	24.6	24.5	20.6	22.3
	25年産米	7.1	19.4	20.6	17.7	19.9
	1年古米(24年産)	6.9	5.1	3.8	2.9	2.3
岩手	出荷＋販売段階	127.7	120.4	104.5	90.1	77.3
	25年産米	122.1	116.3	101.6	87.8	75.8
	1年古米(24年産)	5.5	4.0	3.0	2.3	1.6
	出荷段階	118.4	105.3	92.2	80.8	70.0
	25年産米	116.3	103.9	91.1	80.0	69.5
	1年古米(24年産)	2.1	1.4	1.0	0.8	0.5
	販売段階	9.3	15.1	12.4	9.4	7.3
	25年産米	5.8	12.5	10.4	7.8	6.2
	1年古米(24年産)	3.4	2.6	1.9	1.5	1.1
宮城	出荷＋販売段階	178.4	179.5	159.8	139.1	120.4
	25年産米	168.6	173.5	155.2	135.6	117.7
	1年古米(24年産)	9.7	6.0	4.5	3.5	2.6
	出荷段階	164.7	157.6	141.3	125.6	108.7
	25年産米	161.0	155.8	139.9	124.6	107.9
	1年古米(24年産)	3.7	1.8	1.3	1.0	0.8
	販売段階	13.7	21.9	18.5	13.5	11.7
	25年産米	7.6	17.7	15.2	10.9	9.8
	1年古米(24年産)	6.0	4.2	3.2	2.5	1.9
秋田	出荷＋販売段階	259.5	235.0	209.8	185.2	161.4
	25年産米	238.1	218.5	196.5	173.9	151.8
	1年古米(24年産)	21.1	16.2	13.1	11.1	9.5
	出荷段階	241.3	214.1	192.4	171.7	149.9
	25年産米	228.4	204.3	184.1	164.3	143.2
	1年古米(24年産)	12.8	9.8	8.2	7.3	6.7
	販売段階	18.2	21.0	17.4	13.5	11.5
	25年産米	9.7	14.2	12.4	9.6	8.6
	1年古米(24年産)	8.3	6.5	4.9	3.8	2.7

(単位:玄米千トン)

		26年 2月	3月	4月	5月	6月
山形	出荷＋販売段階	246.7	206.8	184.0	169.2	153.2
	25年産米	230.9	194.4	173.8	160.9	146.4
	1年古米(24年産)	15.4	12.1	9.9	8.0	6.6
	出荷段階	230.9	189.9	168.6	156.2	137.9
	25年産米	223.6	184.2	163.9	152.3	134.7
	1年古米(24年産)	7.3	5.7	4.7	3.8	3.2
	販売段階	15.8	16.9	15.4	13.1	15.3
	25年産米	7.3	10.2	9.8	8.6	11.7
	1年古米(24年産)	8.1	6.4	5.3	4.2	3.4
福島	出荷＋販売段階	200.5	184.5	168.7	145.5	122.6
	25年産米	171.2	161.8	150.6	130.8	110.8
	1年古米(24年産)	28.7	22.3	17.7	14.5	11.7
	出荷段階	169.2	157.5	144.4	125.3	104.4
	25年産米	152.1	145.2	135.5	118.3	99.9
	1年古米(24年産)	16.9	12.2	8.9	6.9	4.5
	販売段階	31.3	27.0	24.3	20.2	18.2
	25年産米	19.1	16.6	15.2	12.5	10.9
	1年古米(24年産)	11.8	10.1	8.9	7.5	7.2
茨城	出荷＋販売段階	126.9	112.1	98.6	82.9	65.7
	25年産米	120.8	107.3	94.9	79.7	63.1
	1年古米(24年産)	6.0	4.7	3.7	3.2	2.5
	出荷段階	97.0	82.4	73.0	61.9	48.5
	25年産米	96.3	81.9	72.6	61.6	48.2
	1年古米(24年産)	0.7	0.5	0.4	0.3	0.3
	販売段階	29.9	29.7	25.5	21.0	17.2
	25年産米	24.5	25.4	22.3	18.1	14.9
	1年古米(24年産)	5.3	4.2	3.2	2.8	2.2
栃木	出荷＋販売段階	195.1	175.9	163.4	147.5	132.2
	25年産米	186.8	170.3	159.5	144.8	130.1
	1年古米(24年産)	8.3	5.6	3.8	2.7	2.1
	出荷段階	176.7	159.7	149.0	135.3	122.4
	25年産米	173.7	157.9	147.7	134.5	121.8
	1年古米(24年産)	2.9	1.9	1.3	0.8	0.6
	販売段階	18.4	16.2	14.4	12.2	9.8
	25年産米	13.0	12.4	11.8	10.3	8.3
	1年古米(24年産)	5.4	3.7	2.5	1.9	1.5
群馬	出荷＋販売段階	36.9	33.2	27.9	25.1	23.1
	25年産米	34.5	31.2	26.2	23.7	22.0
	1年古米(24年産)	2.4	1.9	1.7	1.5	1.1
	出荷段階	31.7	28.2	23.6	21.2	19.7
	25年産米	31.7	28.1	23.6	21.2	19.7
	1年古米(24年産)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	販売段階	5.2	5.0	4.3	3.9	3.4
	25年産米	2.8	3.1	2.6	2.4	2.2
	1年古米(24年産)	2.4	1.9	1.7	1.5	1.1
埼玉	出荷＋販売段階	27.5	24.8	21.5	18.5	16.6
	25年産米	25.2	23.4	20.7	17.8	16.1
	1年古米(24年産)	2.3	1.4	0.8	0.7	0.4
	出荷段階	24.1	21.7	19.1	16.4	14.9
	25年産米	23.4	21.3	18.9	16.3	14.8
	1年古米(24年産)	0.7	0.4	0.2	0.2	0.1
	販売段階	3.4	3.1	2.4	2.0	1.7
	25年産米	1.8	2.1	1.8	1.5	1.4
	1年古米(24年産)	1.6	0.9	0.6	0.5	0.3

資料：農林水産省「米穀の取引に関する報告」

- 注：1 水稻うるち米及び水稻うるち玄米（醸造用玄米を含む。）の月末在庫量（玄米換算）の値である。
2 出荷段階は、全農、道県経済連、県単一農協、道県出荷団体（年間の玄米仕入数量が5,000トン以上）、出荷業者（年間の直接販売数量が5,000トン以上若しくは年間の玄米仕入量が500トン以上）である。
3 販売段階は、米穀の販売の事業を行う者（年間の玄米仕入量が4,000トン以上）である。
4 各月の在庫数量は、年産の特定できない未検査米等を含んでいるため、内訳（各年産米と1年古米）の計と一致しない場合がある。

(千葉から愛知まで)

(単位:玄米千トン)

		26年 2月	3月	4月	5月	6月
千葉	出荷＋販売段階	117.9	100.7	85.4	69.9	54.4
	25年産米	113.1	97.3	83.4	68.3	53.2
	1年古米(24年産)	4.8	3.4	2.0	1.5	1.2
	出荷段階	101.7	85.1	73.0	59.9	46.4
	25年産米	100.4	84.3	72.8	59.8	46.4
	1年古米(24年産)	1.3	0.7	0.2	0.1	0.1
東京	販売段階	16.2	15.6	12.4	10.0	7.9
	25年産米	12.7	12.9	10.6	8.6	6.8
	1年古米(24年産)	3.5	2.7	1.8	1.4	1.1
	出荷＋販売段階	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	25年産米	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	1年古米(24年産)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
神奈川	出荷段階	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	25年産米	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	1年古米(24年産)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	販売段階	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	25年産米	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	1年古米(24年産)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
山梨	出荷＋販売段階	1.2	1.0	0.8	0.7	0.5
	25年産米	1.1	1.0	0.8	0.7	0.5
	1年古米(24年産)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	出荷段階	1.2	1.0	0.8	0.7	0.5
	25年産米	1.1	1.0	0.8	0.7	0.5
	1年古米(24年産)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
長野	販売段階	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	25年産米	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	1年古米(24年産)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	出荷＋販売段階	5.0	4.5	4.0	3.5	3.0
	25年産米	4.7	4.2	3.8	3.3	2.9
	1年古米(24年産)	0.2	0.2	0.2	0.1	0.1
静岡	出荷段階	4.5	4.0	3.6	3.2	2.7
	25年産米	4.3	3.8	3.4	3.0	2.6
	1年古米(24年産)	0.2	0.2	0.2	0.1	0.1
	販売段階	0.5	0.4	0.4	0.3	0.3
	25年産米	0.5	0.4	0.4	0.3	0.3
	1年古米(24年産)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

(単位:玄米千トン)

		26年 2月	3月	4月	5月	6月
新潟	出荷＋販売段階	254.6	212.6	183.4	153.2	125.5
	25年産米	221.4	185.6	163.0	138.5	114.0
	1年古米(24年産)	31.2	25.7	19.8	14.3	11.1
	出荷段階	225.9	187.5	162.3	136.3	110.5
	25年産米	208.7	173.3	151.3	128.1	103.8
	1年古米(24年産)	16.6	13.8	10.9	8.1	6.7
富山	販売段階	28.7	25.1	21.1	16.9	15.0
	25年産米	12.7	12.2	11.7	10.3	10.1
	1年古米(24年産)	14.7	11.9	9.0	6.2	4.5
	出荷＋販売段階	85.0	74.6	65.2	54.7	44.8
	25年産米	81.8	72.1	63.0	53.1	43.4
	1年古米(24年産)	3.2	2.5	2.1	1.6	1.3
石川	出荷段階	79.0	65.6	56.9	47.9	39.4
	25年産米	77.8	64.8	56.3	47.5	39.1
	1年古米(24年産)	1.2	0.8	0.6	0.4	0.3
	販売段階	6.1	9.0	8.2	6.8	5.4
	25年産米	4.0	7.2	6.7	5.6	4.4
	1年古米(24年産)	2.0	1.7	1.5	1.2	1.0
福井	出荷＋販売段階	48.7	42.1	36.1	30.0	23.4
	25年産米	47.5	41.2	35.6	29.8	23.2
	1年古米(24年産)	1.2	0.8	0.4	0.3	0.2
	出荷段階	40.9	37.0	32.4	27.1	21.0
	25年産米	40.3	36.5	32.3	27.0	20.9
	1年古米(24年産)	0.6	0.4	0.2	0.1	0.1
岐阜	販売段階	7.8	5.1	3.6	2.9	2.4
	25年産米	7.2	4.7	3.4	2.8	2.3
	1年古米(24年産)	0.6	0.4	0.3	0.1	0.1
	出荷＋販売段階	52.1	45.8	40.4	34.4	29.4
	25年産米	49.0	43.4	38.6	33.0	28.3
	1年古米(24年産)	3.0	2.4	1.7	1.4	1.1
愛知	出荷段階	43.9	38.9	35.0	29.9	25.2
	25年産米	43.8	38.8	35.0	29.9	25.2
	1年古米(24年産)	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0
	販売段階	8.2	6.9	5.4	4.5	4.2
	25年産米	5.2	4.6	3.7	3.1	3.1
	1年古米(24年産)	2.9	2.3	1.7	1.4	1.1

※本表の注意点については、前頁の脚注を参照

(三重から山口まで)

(単位: 玄米千トン)

		26年 2月	3月	4月	5月	6月
三重	出荷＋販売段階	40.5	32.6	28.1	22.8	16.8
	25年産米	38.3	30.5	26.5	21.6	16.1
	1年古米(24年産)	2.3	2.2	1.5	1.1	0.7
	出荷段階	35.0	27.6	23.7	19.1	14.0
	25年産米	33.9	26.9	23.2	18.8	13.9
	1年古米(24年産)	1.1	0.8	0.5	0.3	0.2
	販売段階	5.6	5.0	4.4	3.6	2.8
	25年産米	4.4	3.6	3.3	2.8	2.2
	1年古米(24年産)	1.2	1.4	1.1	0.8	0.6
滋賀	出荷＋販売段階	55.1	55.0	49.5	43.4	37.2
	25年産米	52.5	52.9	47.8	42.0	35.9
	1年古米(24年産)	2.6	2.1	1.7	1.4	1.2
	出荷段階	49.1	49.5	44.7	39.3	32.7
	25年産米	48.2	48.8	44.2	38.9	32.4
	1年古米(24年産)	0.9	0.7	0.5	0.3	0.3
	販売段階	6.0	5.5	4.9	4.2	4.4
	25年産米	4.3	4.1	3.6	3.1	3.5
	1年古米(24年産)	1.7	1.4	1.3	1.1	0.9
京都	出荷＋販売段階	12.9	11.1	9.5	7.3	5.5
	25年産米	12.2	10.5	9.0	6.9	5.2
	1年古米(24年産)	0.6	0.5	0.5	0.4	0.3
	出荷段階	11.2	9.6	8.1	6.2	4.4
	25年産米	11.2	9.6	8.1	6.2	4.4
	1年古米(24年産)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	販売段階	1.6	1.5	1.4	1.1	1.1
	25年産米	1.0	1.0	0.9	0.7	0.8
	1年古米(24年産)	0.6	0.5	0.4	0.4	0.3
大阪	出荷＋販売段階	1.5	1.2	1.0	0.9	0.7
	25年産米	1.3	1.0	0.8	0.7	0.5
	1年古米(24年産)	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2
	出荷段階	1.4	1.1	1.0	0.8	0.6
	25年産米	1.1	0.9	0.8	0.6	0.4
	1年古米(24年産)	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2
	販売段階	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1
	25年産米	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1
	1年古米(24年産)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
兵庫	出荷＋販売段階	29.4	25.7	22.6	19.0	15.8
	25年産米	28.6	25.2	22.2	18.7	15.4
	1年古米(24年産)	0.8	0.4	0.3	0.3	0.4
	出荷段階	25.8	23.1	19.8	16.5	13.0
	25年産米	25.7	23.0	19.7	16.4	13.0
	1年古米(24年産)	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0
	販売段階	3.5	2.6	2.8	2.5	2.8
	25年産米	2.9	2.2	2.5	2.3	2.4
	1年古米(24年産)	0.7	0.4	0.3	0.2	0.4
奈良	出荷＋販売段階	7.9	7.0	6.4	5.7	5.1
	25年産米	7.2	6.4	5.9	5.3	4.8
	1年古米(24年産)	0.7	0.6	0.5	0.4	0.4
	出荷段階	6.5	5.8	5.3	4.8	4.4
	25年産米	6.5	5.8	5.3	4.8	4.4
	1年古米(24年産)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	販売段階	1.4	1.2	1.0	0.9	0.8
	25年産米	0.7	0.7	0.6	0.6	0.4
	1年古米(24年産)	0.7	0.6	0.5	0.4	0.4

(単位: 玄米千トン)

		26年 2月	3月	4月	5月	6月
和歌山	出荷＋販売段階	1.4	1.3	1.2	1.0	0.9
	25年産米	1.2	1.1	1.0	0.9	0.8
	1年古米(24年産)	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1
	出荷段階	0.9	0.8	0.7	0.7	0.6
	25年産米	0.9	0.8	0.7	0.7	0.6
	1年古米(24年産)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	販売段階	0.5	0.5	0.4	0.4	0.3
	25年産米	0.3	0.3	0.3	0.3	0.2
	1年古米(24年産)	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1
鳥取	出荷＋販売段階	32.1	27.2	23.2	19.7	16.6
	25年産米	30.7	26.1	22.5	19.3	16.4
	1年古米(24年産)	1.4	1.0	0.7	0.3	0.2
	出荷段階	27.3	23.2	20.1	17.0	14.2
	25年産米	27.1	23.1	20.0	16.9	14.2
	1年古米(24年産)	0.2	0.1	0.1	0.0	0.0
	販売段階	4.8	3.9	3.1	2.7	2.3
	25年産米	3.6	3.0	2.5	2.4	2.2
	1年古米(24年産)	1.1	0.9	0.6	0.3	0.2
島根	出荷＋販売段階	34.7	31.3	28.4	26.0	22.6
	25年産米	31.8	28.9	26.2	24.3	21.2
	1年古米(24年産)	2.9	2.4	2.2	1.7	1.4
	出荷段階	30.7	27.3	24.8	22.7	19.7
	25年産米	30.5	27.1	24.6	22.7	19.7
	1年古米(24年産)	0.2	0.2	0.1	0.1	0.0
	販売段階	4.0	4.1	3.6	3.3	2.9
	25年産米	1.2	1.8	1.5	1.6	1.5
	1年古米(24年産)	2.7	2.3	2.0	1.6	1.4
岡山	出荷＋販売段階	45.7	41.5	37.3	32.6	28.0
	25年産米	43.5	40.1	36.4	32.1	27.6
	1年古米(24年産)	2.2	1.3	0.9	0.5	0.4
	出荷段階	39.7	36.1	32.7	28.9	24.9
	25年産米	38.7	35.5	32.4	28.8	24.8
	1年古米(24年産)	1.0	0.5	0.3	0.1	0.1
	販売段階	6.1	5.4	4.6	3.7	3.1
	25年産米	4.8	4.6	4.0	3.3	2.8
	1年古米(24年産)	1.3	0.8	0.5	0.3	0.3
広島	出荷＋販売段階	31.6	27.6	24.3	20.6	16.6
	25年産米	29.7	26.4	23.5	20.1	16.3
	1年古米(24年産)	1.9	1.2	0.8	0.5	0.3
	出荷段階	26.8	20.9	18.3	15.6	12.9
	25年産米	26.8	20.9	18.3	15.5	12.9
	1年古米(24年産)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	販売段階	4.8	6.6	5.9	5.0	3.7
	25年産米	2.9	5.5	5.2	4.5	3.4
	1年古米(24年産)	1.9	1.1	0.7	0.5	0.3
山口	出荷＋販売段階	33.8	31.4	27.7	24.2	20.7
	25年産米	31.7	29.8	26.5	23.4	20.2
	1年古米(24年産)	2.1	1.5	1.3	0.8	0.6
	出荷段階	30.9	28.0	25.0	22.5	19.1
	25年産米	30.1	27.4	24.5	22.2	18.9
	1年古米(24年産)	0.8	0.6	0.5	0.3	0.2
	販売段階	2.9	3.3	2.8	1.7	1.6
	25年産米	1.6	2.4	2.0	1.2	1.2
	1年古米(24年産)	1.3	0.9	0.8	0.5	0.4

※本表の注意点については、前々頁の脚注を参照

(徳島から沖縄まで)

(単位:玄米千トン)

		26年 2月	3月	4月	5月	6月
徳島	出荷＋販売段階	15.1	12.2	10.1	7.9	6.1
	25年産米	13.7	11.0	9.0	7.0	5.3
	1年古米(24年産)	1.4	1.2	1.1	0.9	0.8
	出荷段階	10.8	7.1	5.8	4.8	3.7
	25年産米	10.6	6.9	5.7	4.6	3.6
	1年古米(24年産)	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1
	販売段階	4.3	5.1	4.2	3.2	2.4
	25年産米	3.1	4.1	3.3	2.4	1.7
	1年古米(24年産)	1.2	1.1	0.9	0.8	0.7
香川	出荷＋販売段階	23.2	21.1	18.8	16.5	14.3
	25年産米	21.6	19.7	17.5	15.5	13.4
	1年古米(24年産)	1.6	1.4	1.2	1.0	0.9
	出荷段階	21.1	18.8	16.7	14.6	12.5
	25年産米	21.1	18.8	16.7	14.6	12.5
	1年古米(24年産)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	販売段階	2.1	2.3	2.1	1.9	1.9
	25年産米	0.6	0.8	0.8	0.9	1.0
	1年古米(24年産)	1.6	1.4	1.2	1.0	0.9
愛媛	出荷＋販売段階	12.8	11.1	9.7	8.3	7.0
	25年産米	11.6	10.2	9.0	7.8	6.8
	1年古米(24年産)	1.3	0.9	0.7	0.5	0.3
	出荷段階	11.3	9.9	8.7	7.5	6.5
	25年産米	11.3	9.9	8.7	7.5	6.5
	1年古米(24年産)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	販売段階	1.6	1.2	1.0	0.8	0.5
	25年産米	0.3	0.2	0.3	0.3	0.3
	1年古米(24年産)	1.2	0.9	0.7	0.5	0.3
高知	出荷＋販売段階	8.0	7.3	6.5	5.5	4.6
	25年産米	6.4	6.2	5.4	4.5	3.7
	1年古米(24年産)	1.5	1.1	1.1	1.0	0.9
	出荷段階	4.3	4.4	3.8	3.2	2.5
	25年産米	4.2	4.3	3.7	3.1	2.4
	1年古米(24年産)	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1
	販売段階	3.7	2.9	2.7	2.4	2.1
	25年産米	2.3	1.9	1.7	1.5	1.3
	1年古米(24年産)	1.5	1.0	1.0	0.9	0.9
福岡	出荷＋販売段階	51.3	43.8	37.6	30.5	23.7
	25年産米	49.9	42.7	36.8	29.9	23.2
	1年古米(24年産)	1.3	1.1	0.8	0.6	0.5
	出荷段階	46.8	40.2	34.0	27.7	21.2
	25年産米	46.3	39.9	33.8	27.6	21.1
	1年古米(24年産)	0.4	0.3	0.2	0.1	0.1
	販売段階	4.5	3.6	3.6	2.8	2.4
	25年産米	3.6	2.8	3.0	2.3	2.1
	1年古米(24年産)	0.9	0.8	0.6	0.4	0.3
佐賀	出荷＋販売段階	29.4	24.7	21.5	17.7	14.2
	25年産米	28.7	24.1	21.0	17.4	14.0
	1年古米(24年産)	0.7	0.5	0.5	0.3	0.2
	出荷段階	27.0	22.5	19.2	15.7	12.6
	25年産米	27.0	22.5	19.2	15.7	12.6
	1年古米(24年産)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	販売段階	2.4	2.2	2.2	2.0	1.6
	25年産米	1.7	1.6	1.8	1.6	1.4
	1年古米(24年産)	0.7	0.5	0.5	0.3	0.2

(単位:玄米千トン)

		26年 2月	3月	4月	5月	6月
長崎	出荷＋販売段階	9.3	7.9	6.9	5.9	4.8
	25年産米	8.9	7.8	6.8	5.9	4.8
	1年古米(24年産)	0.4	0.1	0.1	0.0	0.0
	出荷段階	8.9	7.6	6.6	5.6	4.6
	25年産米	8.7	7.6	6.6	5.6	4.6
	1年古米(24年産)	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0
	販売段階	0.5	0.3	0.3	0.3	0.3
	25年産米	0.2	0.2	0.3	0.2	0.2
	1年古米(24年産)	0.2	0.1	0.1	0.0	0.0
熊本	出荷＋販売段階	49.7	42.6	37.6	30.8	25.3
	25年産米	46.2	39.9	35.4	29.1	24.2
	1年古米(24年産)	3.5	2.7	2.2	1.7	1.2
	出荷段階	39.2	33.6	29.6	24.5	20.1
	25年産米	38.9	33.5	29.5	24.3	20.1
	1年古米(24年産)	0.2	0.2	0.2	0.2	0.0
	販売段階	10.5	9.0	7.9	6.3	5.2
	25年産米	7.2	6.5	5.9	4.8	4.1
	1年古米(24年産)	3.2	2.5	2.0	1.6	1.2
大分	出荷＋販売段階	21.4	18.3	16.0	13.7	11.3
	25年産米	19.1	16.5	14.4	12.3	10.1
	1年古米(24年産)	2.1	1.6	1.4	1.2	1.1
	出荷段階	17.4	14.9	13.0	11.2	9.2
	25年産米	16.0	13.8	12.1	10.3	8.4
	1年古米(24年産)	1.3	1.0	0.9	0.8	0.7
	販売段階	4.0	3.3	2.9	2.4	2.2
	25年産米	3.1	2.6	2.3	1.9	1.7
	1年古米(24年産)	0.8	0.6	0.5	0.4	0.4
宮崎	出荷＋販売段階	18.5	15.9	13.7	10.3	7.9
	25年産米	14.7	12.6	10.9	8.3	6.7
	1年古米(24年産)	3.8	3.3	2.8	2.0	1.2
	出荷段階	15.1	12.8	10.7	7.6	5.9
	25年産米	13.3	11.4	9.7	7.0	5.6
	1年古米(24年産)	1.7	1.4	1.0	0.6	0.3
	販売段階	3.4	3.1	3.0	2.7	2.0
	25年産米	1.3	1.3	1.3	1.3	1.1
	1年古米(24年産)	2.1	1.9	1.7	1.4	0.9
鹿児島	出荷＋販売段階	22.1	19.4	17.3	14.8	12.3
	25年産米	20.2	17.6	15.7	13.4	11.2
	1年古米(24年産)	1.9	1.8	1.6	1.4	1.1
	出荷段階	16.8	14.4	12.8	10.3	8.4
	25年産米	16.0	14.0	12.6	10.1	8.3
	1年古米(24年産)	0.8	0.4	0.3	0.2	0.1
	販売段階	5.3	5.0	4.4	4.5	3.9
	25年産米	4.2	3.6	3.1	3.3	2.9
	1年古米(24年産)	1.1	1.4	1.3	1.1	1.1
沖縄	出荷＋販売段階	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	25年産米	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	1年古米(24年産)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	出荷段階	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	25年産米	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	1年古米(24年産)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	販売段階	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	25年産米	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	1年古米(24年産)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

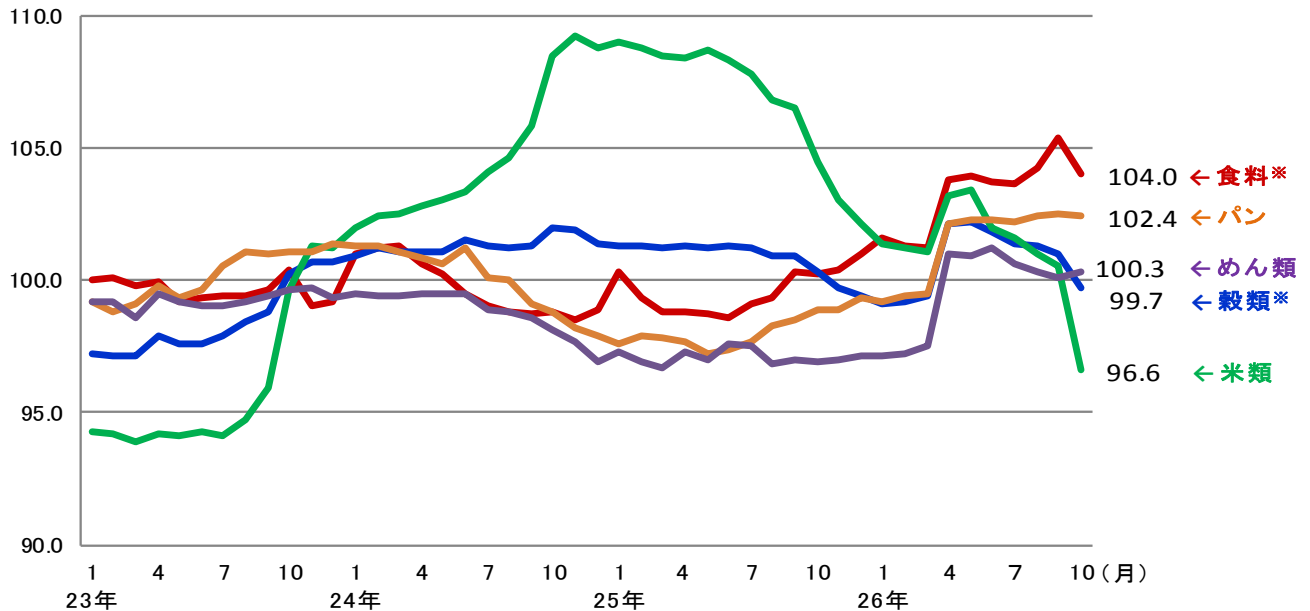
※本表の注意点については、前々々頁の脚注を参照

総務省が公表している消費者物価指数によると、10月の米類の指数は96.6ポイントであり、前年同月との比較では7.6ポイント低下。

Ⅲ 小売・消費段階の動向

(1) 消費者物価指数の推移

(図) 消費者物価指数の推移



- 注：1 図中の実線は、平成22年の平均価格を100とした数値となる。
2 図中の数値は、平成26年10月の消費者物価指数となる。
3 図中の食料とは穀類、魚介類、肉類等を、穀類とは米類、パン、めん類、他の穀類をいう。

(表) 消費者物価指数の推移 (対前年同月比)

	食料		穀類		米類		うち米		パン		めん類	
		対前年 同月比		対前年 同月比		対前年 同月比		対前年 同月比		対前年 同月比		対前年 同月比
平成17年	96.8	▲0.9%	98.5	▲6.6%	109.8	▲13.3%	109.8	▲12.9%	91.6	▲1.1%	91.2	▲0.9%
平成18年	97.3	0.5%	96.8	▲1.7%	106.4	▲3.1%	106.5	▲3.0%	91.5	▲0.1%	90.1	▲1.2%
平成19年	97.6	0.3%	96.4	▲0.4%	104.5	▲1.8%	104.7	▲1.7%	92.1	0.7%	89.7	▲0.4%
平成20年	100.1	2.6%	102.6	6.4%	103.2	▲1.2%	103.4	▲1.2%	103.8	12.7%	100.2	11.7%
平成21年	100.3	0.2%	103.3	0.7%	103.6	0.4%	103.6	0.2%	104.0	0.2%	101.9	1.7%
平成22年	100.0	▲0.3%	100.0	▲3.2%	100.0	▲3.5%	100.0	▲3.5%	100.0	▲3.8%	100.0	▲1.9%
平成23年	99.6	▲0.4%	98.4	▲1.6%	96.0	▲4.0%	95.9	▲4.1%	100.2	0.2%	99.2	▲0.8%
平成24年	99.7	0.1%	101.3	2.9%	104.8	9.2%	105.1	9.6%	100.0	▲0.2%	98.8	▲0.4%
平成25年	99.6	▲0.1%	100.8	▲0.5%	106.9	2.0%	107.3	2.1%	98.1	▲1.9%	97.1	▲1.7%
平成25年1月	100.3	▲0.7%	101.3	0.4%	109.0	6.9%	109.6	7.1%	97.6	▲3.7%	97.3	▲2.2%
2月	99.3	▲1.9%	101.3	0.1%	108.8	6.3%	109.3	6.4%	97.9	▲3.4%	96.9	▲2.5%
3月	98.8	▲2.5%	101.2	0.1%	108.5	5.9%	109.1	6.1%	97.8	▲3.3%	96.7	▲2.7%
4月	98.8	▲1.8%	101.3	0.2%	108.4	5.4%	108.9	5.7%	97.7	▲3.1%	97.3	▲2.2%
5月	98.7	▲1.5%	101.2	0.1%	108.7	5.5%	109.2	5.8%	97.2	▲3.4%	97.0	▲2.5%
6月	98.6	▲0.9%	101.3	▲0.2%	108.3	4.8%	108.8	5.0%	97.4	▲3.8%	97.6	▲1.9%
7月	99.1	0.1%	101.2	▲0.1%	107.8	3.6%	108.3	3.7%	97.7	▲2.4%	97.5	▲1.4%
8月	99.3	0.5%	100.9	▲0.3%	106.8	2.1%	107.3	2.3%	98.3	▲1.7%	96.8	▲2.0%
9月	100.3	1.6%	100.9	▲0.4%	106.5	0.7%	107.0	0.7%	98.5	▲0.6%	97.0	▲1.6%
10月	100.2	1.4%	100.3	▲1.7%	104.5	▲3.7%	104.8	▲3.9%	98.9	0.1%	96.9	▲1.2%
11月	100.4	1.9%	99.7	▲2.2%	103.0	▲5.7%	103.3	▲5.8%	98.9	0.7%	97.0	▲0.7%
12月	101.0	2.1%	99.4	▲2.0%	102.1	▲6.2%	102.5	▲6.4%	99.3	1.4%	97.1	0.2%
平成26年1月	101.6	1.3%	99.1	▲2.2%	101.4	▲7.0%	101.7	▲7.2%	99.2	1.6%	97.1	▲0.2%
2月	101.3	2.0%	99.2	▲2.1%	101.2	▲7.0%	101.3	▲7.3%	99.4	1.5%	97.2	0.3%
3月	101.2	2.4%	99.4	▲1.8%	101.1	▲6.8%	101.3	▲7.1%	99.5	1.7%	97.5	0.8%
4月	103.8	5.1%	102.1	0.8%	103.2	▲4.8%	103.3	▲5.1%	102.1	4.5%	101.0	3.8%
5月	103.9	5.3%	102.2	1.0%	103.4	▲4.9%	103.5	▲5.2%	102.3	5.2%	100.9	4.0%
6月	103.7	5.2%	101.8	0.5%	102.0	▲5.8%	102.0	▲6.3%	102.3	5.0%	101.2	3.7%
7月	103.6	4.5%	101.4	0.2%	101.6	▲5.8%	101.7	▲6.1%	102.2	4.6%	100.6	3.2%
8月	104.2	4.9%	101.3	0.4%	101.0	▲5.4%	101.1	▲5.8%	102.4	4.2%	100.3	3.6%
9月	105.4	5.1%	101.0	0.1%	100.5	▲5.6%	100.5	▲6.1%	102.5	4.1%	100.1	3.2%
10月	104.0	3.8%	99.7	▲0.6%	96.6	▲7.6%	96.3	▲8.1%	102.4	3.5%	100.3	3.5%

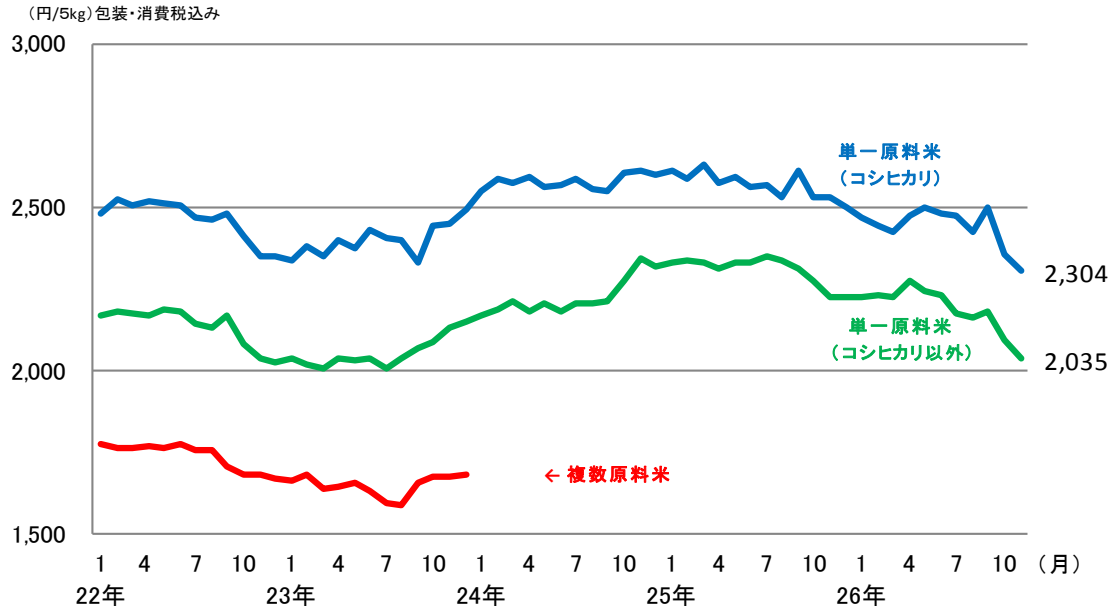
資料：総務省「消費者物価指数」（平成22年基準）

- 注：1 表中の数値は、平成22年の平均価格を100として指数化したものである。
2 食料は、穀類以外にも、魚介類、肉類等を含んでいる。
3 穀類は、米類（うるち米、もち米）、パン、めん類、他の穀類からなる。
4 平成17年から平成25年のデータは年平均、平成25年1月以降は月次データを用いている。

総務省が公表している小売物価統計によると、11月のうるち米の小売価格は、単一原料米（コシヒカリ）、単一原料米（コシヒカリ以外）ともに、前年同月との比較で9%程度低下。

（２） 小売物価統計の推移

（図） 小売物価統計の推移



（表） 小売物価統計の推移

（単位：円/5kg 包装・消費税込み）

	うるち米				
	単一原料米 （コシヒカリ）	対前年 同月比	単一原料米 （コシヒカリ以外）	対前年 同月比	複数原料米
平成17年	2,804	—	2,375	—	2,040
平成18年	2,744	▲2.1%	2,341	▲1.4%	1,996
平成19年	2,670	▲2.7%	2,288	▲2.3%	1,950
平成20年	2,610	▲2.2%	2,270	▲0.8%	1,832
平成21年	2,531	▲3.0%	2,201	▲3.0%	1,812
平成22年	2,462	▲2.7%	2,136	▲3.0%	1,739
平成23年	2,399	▲2.5%	2,053	▲3.9%	1,649
平成24年	2,577	7.4%	2,223	8.3%	—
平成25年	2,567	▲0.4%	2,307	3.8%	—
平成25年1月	2,608	2.5%	2,330	7.6%	—
2月	2,585	0.0%	2,336	6.8%	—
3月	2,627	2.0%	2,331	5.5%	—
4月	2,573	▲0.7%	2,313	6.2%	—
5月	2,593	1.3%	2,331	5.7%	—
6月	2,559	▲0.4%	2,331	7.1%	—
7月	2,566	▲0.7%	2,347	6.4%	—
8月	2,530	▲1.1%	2,333	5.9%	—
9月	2,609	2.3%	2,313	4.7%	—
10月	2,532	▲2.8%	2,276	0.0%	—
11月	2,532	▲3.0%	2,224	▲5.2%	—
12月	2,496	▲4.0%	2,223	▲4.0%	—
平成26年1月	2,466	▲5.4%	2,223	▲4.6%	—
2月	2,440	▲5.6%	2,228	▲4.6%	—
3月	2,422	▲7.8%	2,221	▲4.7%	—
4月	2,474	▲3.8%	2,276	▲1.6%	—
5月	2,498	▲3.7%	2,241	▲3.9%	—
6月	2,481	▲3.0%	2,232	▲4.2%	—
7月	2,473	▲3.6%	2,176	▲7.3%	—
8月	2,421	▲4.3%	2,161	▲7.4%	—
9月	2,496	▲4.3%	2,177	▲5.9%	—
10月	2,357	▲6.9%	2,093	▲8.0%	—
11月	2,304	▲9.0%	2,035	▲8.5%	—

資料：総務省「小売物価統計」

注1：東京都区部の数値である。

2：特売を除いた価格である。

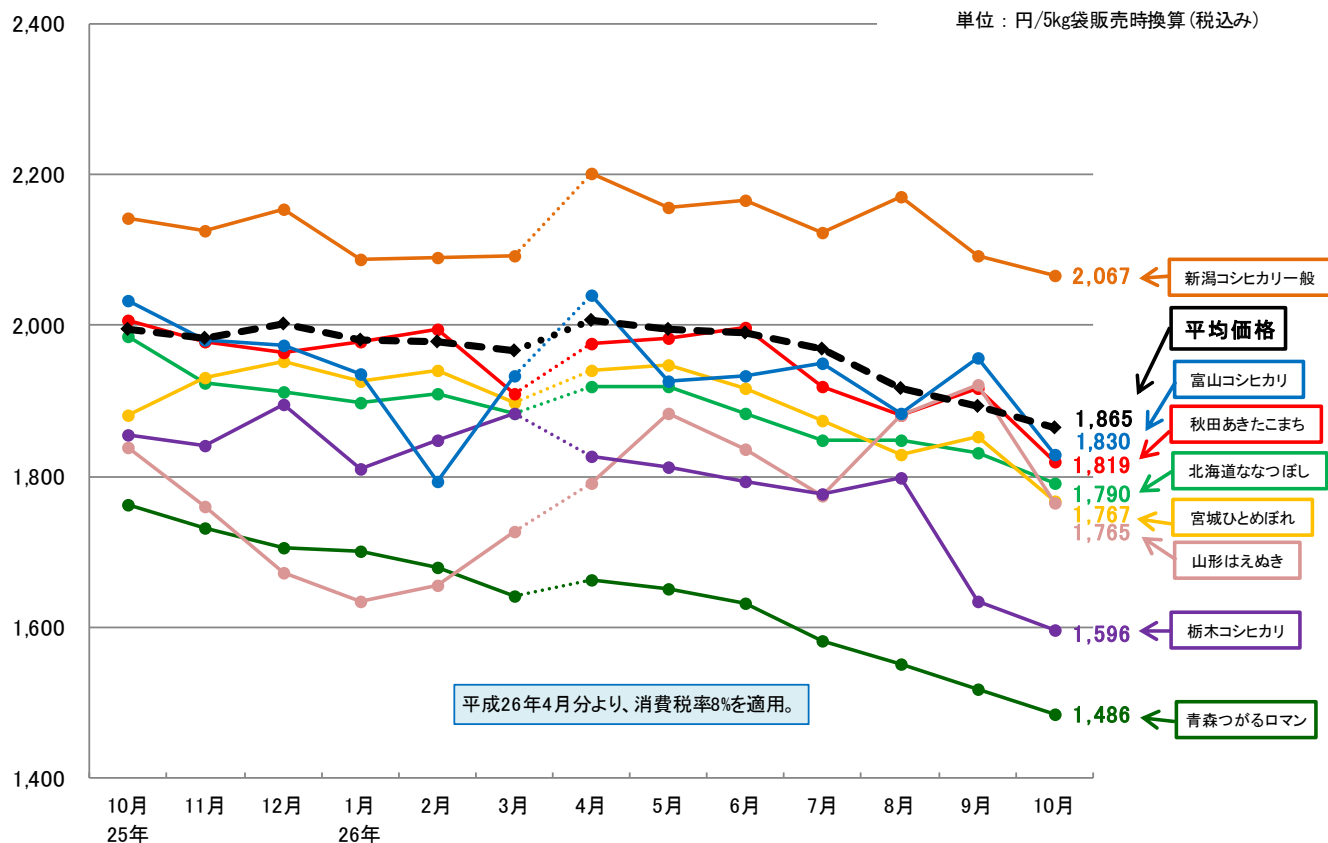
3：精米ベースである。

4：複数原料米については、平成23年12月をもって調査が終了した。

平成26年10月の小売価格（POSデータ）は、主な銘柄が総じて安値で販売されており、平均価格は前月に比べ1.4%低下。

（３） 小売価格の推移（POSデータ）

（図）小売価格の推移



（表）小売価格の推移

単位：円/5kg袋販売時換算（消費税込み）

	品種銘柄								全POS取引 平均価格
	北海道 ななつぼし	青森 つがるロマン	宮城 ひとめぼれ	秋田 あきたこまち	山形 はえぬき	栃木 コシヒカリ	新潟 コシヒカリ一般	富山 コシヒカリ	
25年10月	1,984	1,762	1,882	2,007	1,838	1,856	2,142	2,034	1,994
11月	1,923	1,731	1,930	1,978	1,760	1,841	2,126	1,980	1,982
12月	1,912	1,705	1,953	1,963	1,672	1,896	2,154	1,974	2,001
26年1月	1,897	1,701	1,925	1,979	1,635	1,809	2,088	1,935	1,981
2月	1,910	1,680	1,940	1,994	1,656	1,849	2,089	1,793	1,978
3月	1,884	1,641	1,898	1,910	1,727	1,882	2,091	1,933	1,967
4月	1,919	1,662	1,941	1,977	1,791	1,826	2,201	2,039	2,007
5月	1,919	1,652	1,948	1,984	1,883	1,813	2,157	1,926	1,996
6月	1,884	1,632	1,918	1,996	1,836	1,793	2,165	1,934	1,989
7月	1,849	1,583	1,874	1,920	1,775	1,778	2,123	1,950	1,970
8月	1,848	1,551	1,828	1,882	1,882	1,797	2,171	1,882	1,918
9月	1,831	1,519	1,852	1,917	1,922	1,634	2,093	1,957	1,892
10月	1,790	1,486	1,767	1,819	1,765	1,596	2,067	1,830	1,865
対前月比	▲ 2.2%	▲ 2.2%	▲ 4.6%	▲ 5.1%	▲ 8.2%	▲ 2.4%	▲ 1.2%	▲ 6.5%	▲ 1.4%
対前年同月比	▲ 9.8%	▲ 15.7%	▲ 6.1%	▲ 9.4%	▲ 4.0%	▲ 14.0%	▲ 3.5%	▲ 10.0%	▲ 6.5%

資料：（株）KSP-SPが提供するPOSデータに基づいて農林水産省が作成

注：1 （株）KSP-SPが提供するPOSデータは、全国約900店舗のスーパー、生協等から購入したデータに基づくものである。

2 POSデータは、データ提供企業から遅れて報告されるものもあるため、時点によって集計結果に若干のずれが生じることがあり、今後、修正されることもある。

3 POSデータの提供店舗数は、変動があることに留意が必要である。

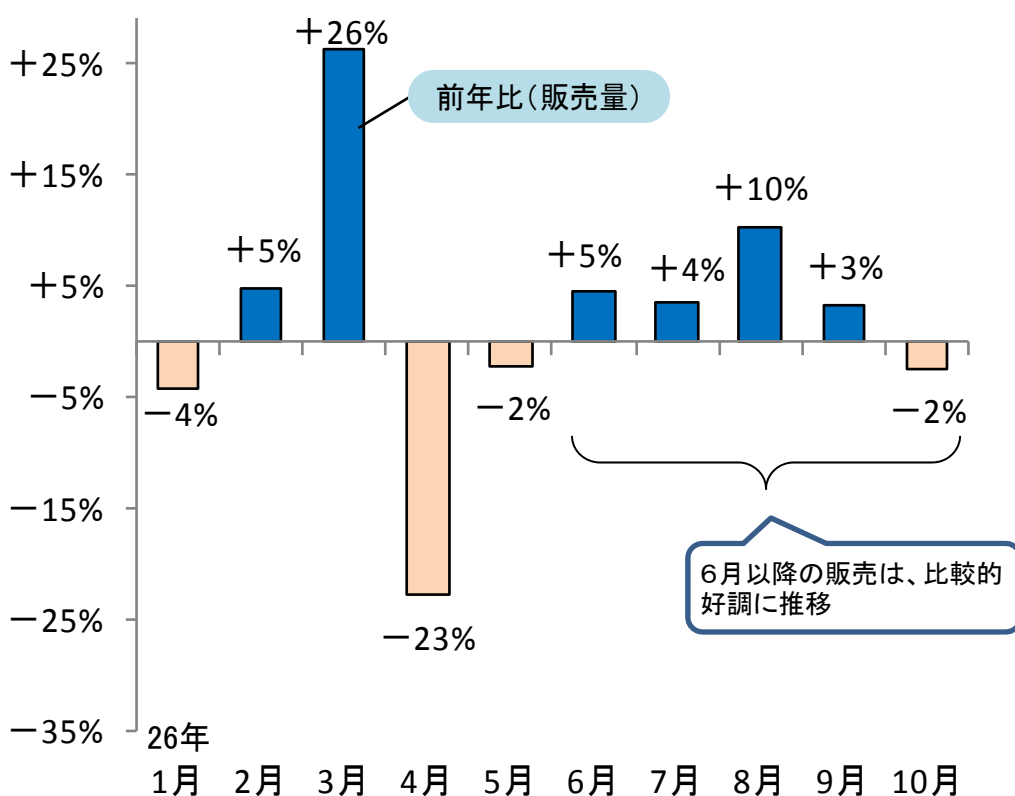
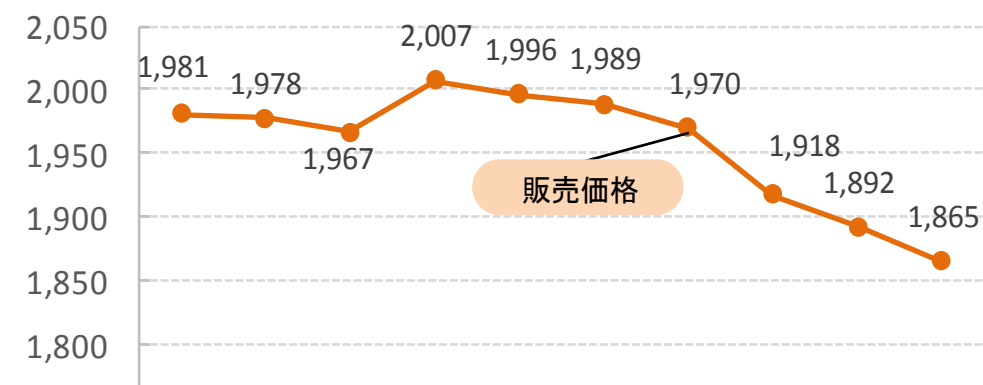
4 平均価格は、POSデータで把握できる全ての精米の販売について5kg袋販売時に換算した上で加重平均を行った価格である。

5 平成26年4月分から、消費税率8%を適用した価格に変更している。

小売店における精米の販売数量は、消費税率の変更に伴う仮需要の影響が解消された6月以降、前年同月を上回る水準で推移しましたが、10月は前年同月に比べ2%程度低下。

(参考) 小売店における精米販売の状況(POSデータ)

(円/5kg販売時換算(税込み))

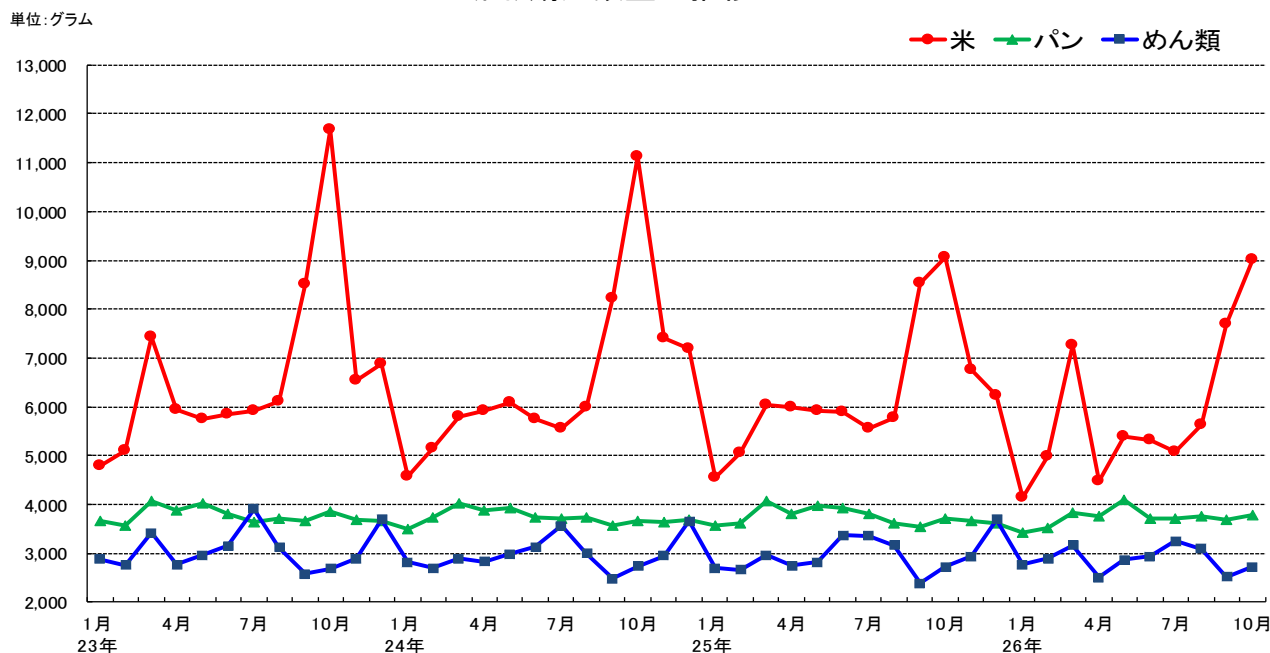


- 注：1 各月の全POS取引の平均価格及び数量の前年比である。
 2 留意点は前頁の表脚注を参照。

総務省が公表している家計調査によると、平成26年10月の米の購入数量は、前年同月との比較で99.4%、パンについては同101.7%、めん類については同100.0%。

(4) 購入数量の推移(家計調査)

(図)購入数量の推移



(表)購入数量の推移

(単位：グラム)

	米		パン		めん類	
	購入数量	対前年 同月比	購入数量	対前年 同月比	購入数量	対前年 同月比
平成20年	88,550	103.8%	44,445	98.2%	35,899	101.2%
平成21年	85,110	96.1%	45,599	102.6%	36,615	102.0%
平成22年	83,010	97.5%	45,443	99.7%	37,000	101.1%
平成23年	80,580	97.1%	45,255	99.6%	36,931	99.8%
平成24年	78,780	97.8%	44,808	99.0%	35,819	97.0%
平成25年	75,170	95.4%	44,927	100.3%	35,560	99.3%
平成25年1月	4,550	99.3%	3,572	101.9%	2,695	95.5%
2月	5,060	98.3%	3,625	96.8%	2,665	98.7%
3月	6,030	103.8%	4,076	101.0%	2,965	102.6%
4月	5,980	100.8%	3,802	98.2%	2,752	97.2%
5月	5,920	97.2%	3,972	101.4%	2,816	94.3%
6月	5,900	102.6%	3,929	105.0%	3,365	107.4%
7月	5,550	99.8%	3,803	102.7%	3,363	94.5%
8月	5,770	96.3%	3,607	96.5%	3,164	105.6%
9月	8,540	103.9%	3,536	99.2%	2,391	96.5%
10月	9,060	81.4%	3,721	101.2%	2,722	99.4%
11月	6,750	91.2%	3,672	100.9%	2,940	99.5%
12月	6,240	86.8%	3,620	98.2%	3,696	101.1%
平成26年1月	4,150	91.2%	3,427	95.9%	2,767	102.7%
2月	4,980	98.4%	3,531	97.4%	2,889	108.4%
3月	7,260	120.4%	3,828	93.9%	3,166	106.8%
4月	4,470	74.7%	3,772	99.2%	2,503	91.0%
5月	5,380	90.9%	4,106	103.4%	2,866	101.8%
6月	5,330	90.3%	3,706	94.3%	2,935	87.2%
7月	5,080	91.5%	3,706	97.4%	3,251	96.7%
8月	5,630	97.6%	3,772	104.6%	3,093	97.8%
9月	7,690	90.0%	3,689	104.3%	2,515	105.2%
10月	9,010	99.4%	3,784	101.7%	2,722	100.0%

資料：総務省「家計調査」

注：1 二人以上の世帯の数値である。

2 平成20年から平成25年については、年間の購入数量を示す。

3 精米ベースである。

- 米穀機構が公表している米の消費動向によると、平成26年10月の1人1ヵ月当たりの家庭内消費量は、前年同月との比較で8.0%上昇しており、7ヶ月連続で前年同月の消費量を上回っているが、中・外食は前年同月との比較で9.9%減少。
- 家庭内、中・外食の合計の消費量は前年同月との比較で2.1%上昇。

(5) 米の消費動向（米穀機構による調査）

〔 ○ 本調査は、調査実施機関（株）マクロミル）のモニターの中から、本調査への協力の意向を示した消費世帯を対象としている（インターネット調査）。 〕

① 1人1ヵ月当たり精米消費量の推移

（上段：対前年同月比、下段：実数（精米g/人））

		平成25年4月		平成25年5月		平成25年6月		平成25年7月		平成25年8月		平成25年9月	
			内訳		内訳		内訳		内訳		内訳		内訳
合計	合計	▲11.4%	4,779	▲10.4%	4,574	▲10.9%	4,575	▲8.7%	4,373	▲8.6%	4,233	▲8.7%	4,400
	家庭内	▲13.0%	3,169	▲9.0%	3,086	▲11.5%	3,048	▲8.9%	2,889	▲11.1%	2,779	▲9.0%	2,990
	中・外食	▲8.2%	1,610	▲13.1%	1,489	▲9.6%	1,527	▲8.2%	1,485	▲3.3%	1,454	▲8.2%	1,409
	中食	▲7.8%	931	▲10.8%	881	▲11.1%	893	▲8.4%	863	▲6.2%	798	▲7.9%	812
	外食	▲8.7%	679	▲16.1%	608	▲7.6%	634	▲8.0%	622	+0.6%	656	▲8.4%	598
			14.2%		13.3%		13.9%		14.2%		15.5%		13.6%
		平成25年10月		平成25年11月		平成25年12月		平成26年1月		平成26年2月		平成26年3月	
			内訳		内訳		内訳		内訳		内訳		内訳
合計	合計	▲8.2%	4,528	▲9.6%	4,443	▲11.2%	4,363	▲7.4%	4,396	▲5.7%	4,587	▲7.0%	4,338
	家庭内	▲10.9%	3,048	▲12.7%	2,972	▲15.4%	2,863	▲10.3%	2,977	▲6.8%	3,196	▲9.4%	2,896
	中・外食	▲2.0%	1,481	▲2.6%	1,471	▲2.0%	1,500	▲0.7%	1,419	▲3.1%	1,391	▲1.8%	1,442
	中食	▲0.8%	866	▲3.3%	829	▲3.1%	850	▲1.6%	823	▲6.3%	794	▲1.7%	813
	外食	▲3.6%	615	▲1.4%	643	▲0.8%	649	+0.7%	596	+1.2%	596	▲2.0%	629
			13.6%		14.5%		14.9%		13.6%		13.0%		14.5%
		平成26年4月		平成26年5月		平成26年6月		平成26年7月		平成26年8月		平成26年9月	
			内訳		内訳		内訳		内訳		内訳		内訳
合計	合計	+4.3%	4,986	+5.7%	4,834	+1.5%	4,643	+2.9%	4,500	+3.6%	4,387	+2.2%	4,495
	家庭内	+11.4%	3,529	+9.3%	3,374	+6.0%	3,232	+9.5%	3,163	+9.9%	3,053	+6.5%	3,183
	中・外食	▲9.5%	1,457	▲1.9%	1,460	▲7.6%	1,411	▲10.0%	1,337	▲8.3%	1,334	▲6.9%	1,312
	中食	▲7.1%	865	▲4.5%	841	▲9.3%	810	▲11.4%	765	▲7.3%	740	▲6.3%	761
	外食	▲12.8%	592	+1.8%	619	▲5.2%	601	▲8.0%	572	▲9.5%	594	▲7.9%	551
			11.9%		12.8%		12.9%		12.7%		13.5%		12.3%
		平成26年10月											
			内訳										
合計	合計	+2.1%	4,624										
	家庭内	+8.0%	3,291										
	中・外食	▲9.9%	1,334										
	中食	▲11.7%	765										
	外食	▲7.5%	569										
			12.3%										

出典：米穀安定供給確保支援機構「米の消費動向調査結果」

注：1 26年10月分の有効調査世帯数は1,814世帯。

2 家庭内消費量については、調査当月の月初と月末の精米在庫量及び精米購入数量から把握、中食・外食の消費量については、調査当月の家庭炊飯以外で食べた米飯の数量から推計。

3 集計に際しては、地域毎に世帯人員構成比が平成22年国勢調査「世帯人員構成比」に沿うよう調整した上で推計。

4 四捨五入の関係で合計と内訳が合わない場合がある。

平成26年10月の精米購入時の動向によると、入手経路、購入数量ともに「スーパーマーケット」が最も多く、次いで、小売店を通さない「家族・知人などから無償で入手」が多い。

② 精米購入時の動向

(ア) 入手経路(複数回答)

	デパート	スーパーマーケット	ドラッグストア	ディスカウントストア	コンビニエンスストア	生協(店舗・共同購入含む)	農協(店舗・共同購入含む)	米穀専門店	産地直売所	生産者から直接購入	インターネットショップ	家族・知人などから無償で入手	その他
平成23年度	0.7	45.9	3.7	4.2	0.4	8.6	1.4	3.8	1.3	6.8	6.4	23.5	2.2
平成24年度	1.0	45.1	4.3	3.4	0.3	7.8	1.8	4.2	1.8	7.0	7.4	22.9	2.0
平成25年度	0.7	47.4	3.8	2.8	0.3	7.1	1.6	3.8	1.8	6.8	10.0	20.8	1.6
平成26年4月	1.2	47.5	4.5	3.9	0.7	7.6	1.6	3.7	1.6	7.8	6.4	18.6	1.9
5月	1.6	50.0	4.7	2.3	0.02	8.0	1.4	2.6	1.7	7.3	9.4	17.1	1.8
6月	1.0	50.8	4.4	2.9	0.3	8.2	2.1	3.4	1.9	6.9	7.5	17.2	2.6
7月	1.3	51.4	4.1	2.7	0.1	6.7	1.2	3.3	1.7	5.3	10.0	18.1	2.3
8月	1.7	50.2	3.5	3.1	0.1	8.3	1.5	4.1	1.5	5.5	8.4	19.5	1.9
9月	0.9	47.8	3.8	2.8	0.4	9.3	1.4	4.2	1.9	5.4	8.7	20.8	2.1
10月	1.9	46.5	4.4	2.0	0.3	5.9	1.3	3.3	2.9	8.2	7.3	23.8	3.4

出典：米穀安定供給確保支援機構「米の消費動向調査結果」

注：1 平成23・24・25年度は各年4月から翌年3月までの平均値。

2 26年10月分の有効調査世帯数は1,258世帯。

(イ) 入手経路別の購入数量

	(kg、%)															
	26年4月(n=1204)				26年5月(n=1395)				26年6月(n=1297)				26年7月(n=1405)			
	購入 数量	比率	世帯平均購入数量		購入 数量	比率	世帯平均購入数量		購入 数量	比率	世帯平均購入数量		購入 数量	比率	世帯平均購入数量	
				前年同月比				前年同月比				前年同月比				前年同月比
デパート	72	0.6	4.8	▲ 18.6	83	0.6	4.7	6.8	90	0.7	6.6	▲ 38.3	121	0.9	6.8	11.5
スーパーマーケット	4,529	36.5	8.0	5.3	5,629	39.5	8.1	3.8	5,423	41.0	8.3	7.8	5,732	42.2	8.0	0.0
ドラッグストア	576	4.6	10.6	45.2	592	4.2	9.0	32.4	463	3.5	8.1	8.0	445	3.3	7.8	4.0
ディスカウントストア	405	3.3	8.6	3.6	322	2.3	10.2	30.8	377	2.9	10.2	45.7	342	2.5	9.2	7.0
コンビニエンスストア	359	2.9	7.7	18.5	3	0.02	8.7	112.2	12	0.1	2.9	▲ 3.3	8	0.1	7.4	54.2
生協(店舗・共同購入含む)	443	3.6	8.2	17.1	874	6.1	8.2	5.1	934	7.1	8.8	10.0	812	6.0	8.7	3.6
農協(店舗・共同購入含む)	218	1.8	11.3	▲ 7.4	272	1.9	14.1	5.2	291	2.2	10.9	▲ 18.7	211	1.6	12.1	▲ 14.8
米穀専門店	565	4.6	12.6	17.8	348	2.4	9.6	0.0	459	3.5	10.5	8.2	501	3.7	10.9	9.0
産地直売所	215	1.7	11.0	25.0	285	2.0	12.3	30.9	224	1.7	8.9	8.5	226	1.7	9.8	25.6
生産者から直接購入	1,839	14.8	19.6	▲ 4.9	1,954	13.7	19.1	0.5	1,770	13.4	19.8	▲ 6.6	1,381	10.2	18.7	0.5
インターネットショップ	931	7.5	12.0	2.6	1,386	9.7	10.6	▲ 11.7	1,106	8.4	11.3	1.8	1,387	10.2	9.9	▲ 5.7
家族・知人などから無償で入手	2,247	18.1	10.0	▲ 2.9	2,512	17.6	10.5	▲ 8.7	2,076	15.7	9.3	▲ 5.1	2,429	17.9	9.6	▲ 6.8

	26年8月(n=1342)				26年9月(n=1293)				26年10月(n=1258)			
	購入数量	比率	世帯平均購入数量		購入数量	比率	世帯平均購入数量		購入数量	比率	世帯平均購入数量	
				前年同月比				前年同月比				前年同月比
デパート	196	1.4	8.7	4.8	125	0.9	10.6	47.2	158	1.1	6.6	▲ 29.0
スーパーマーケット	5,604	40.6	8.4	3.7	5,141	38.4	8.4	6.3	4,905	35.5	8.4	5.0
ドラッグストア	432	3.1	9.2	15.0	349	2.6	7.1	▲ 1.4	426	3.1	7.7	▲ 11.5
ディスカウントストア	326	2.4	7.9	▲ 21.0	314	2.3	8.5	▲ 6.6	256	1.9	10.0	28.2
コンビニエンスストア	5	0.04	2.4	0.0	12	0.1	2.0	122.2	18	0.1	5.0	13.6
生協(店舗・共同購入含む)	854	6.2	8.0	1.3	969	7.2	8.1	▲ 4.7	693	5.0	9.4	32.4
農協(店舗・共同購入含む)	216	1.6	10.7	▲ 7.8	172	1.3	9.5	5.0	133	1.0	8.2	▲ 33.3
米穀専門店	524	3.8	9.5	0.0	527	3.9	9.8	▲ 9.3	426	3.1	10.1	12.2
産地直売所	185	1.3	9.2	▲ 3.2	202	1.5	8.2	9.3	346	2.5	9.4	17.5
生産者から直接購入	1,551	11.2	20.9	0.0	1,327	9.9	18.9	▲ 14.5	1,918	13.9	18.6	▲ 14.7
インターネットショップ	1,249	9.0	11.1	▲ 3.5	1,356	10.1	12.1	14.2	1,023	7.4	11.1	3.7
家族・知人などから無償で入手	2,669	19.3	10.2	1.0	2,894	21.6	10.8	12.5	3,512	25.4	11.7	17.0

出典：米穀安定供給確保支援機構「米の消費動向調査結果」

注：世帯平均購入数量は、精米を購入した世帯の平均購入数量。

(ウ) 重視する点(複数回答)

(%)

	産地	品種	年産	価格	食味 (おいしさ)	適量感	安全性	無洗米	精米年月日	栽培方法	製造販売業者	販売店	その他
平成23年度	49.8	51.4	36.6	77.8	48.8	9.0	31.1	-	27.4	4.5	7.7	4.6	5.0
平成24年度	53.8	51.4	36.8	74.5	49.0	9.0	32.4	11.4	23.9	5.2	8	4.6	2.5
平成25年度	56.7	54.2	38.7	76.6	47.3	8.6	31.6	11.9	24.0	4.6	8.1	4.1	2.1
平成26年4月	55.4	55.3	34.8	76.1	48.4	8.1	31.0	12.7	24.6	5.1	7.3	4.8	2.2
5月	57.1	56.5	37.5	76.1	47.5	7.1	31.0	11.9	26.1	4.5	7.0	3.9	2.1
6月	57.6	58.0	38.9	74.5	50.1	6.9	32.7	12.3	25.9	4.2	8.5	5.0	1.3
7月	61.1	56.4	39.4	78.1	47.6	7.0	33.7	11.3	26.9	4.2	7.7	5.4	1.7
8月	63.1	57.3	41.5	76.9	50.7	8.8	33.7	11.5	27.2	5.0	9.3	5.9	1.3
9月	61.0	59.0	43.8	74.8	51.4	7.3	33.7	10.8	27.2	4.9	8.0	5.1	1.3
10月	62.3	56.8	45.9	74.9	50.3	8.4	32.3	10.8	26.1	4.8	9.9	6.4	1.6

出典：米穀安定供給確保支援機構「米の消費動向調査結果」

注：1 平成23・24・25年度は各年4月から翌年3月までの平均値。

2 「無洗米」は平成24年度から選択肢に加えた。

3 26年10月分の有効調査世帯数は1,814世帯。

(エ) 家庭内の月末在庫数量

(kg/世帯)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
23年度	月末在庫数量	6.8	7.0	7.0	6.7	6.9	6.9	8.3	7.9	8.3	7.6	7.5	7.2
	平均世帯人員	2.51	2.51	2.54	2.53	2.54	2.53	2.53	2.54	2.54	2.54	2.54	2.54
24年度	月末在庫数量	6.1	6.1	6.3	6.2	6.1	6.5	7.3	7.2	7.4	7.1	6.8	6.8
	平均世帯人員	2.42	2.41	2.41	2.41	2.41	2.41	2.41	2.41	2.41	2.41	2.41	2.41
25年度	月末在庫数量	6.4	6.3	6.3	6.2	6.4	6.6	7.1	7.1	7.2	6.8	6.7	7.7
	平均世帯人員	2.41	2.41	2.41	2.41	2.41	2.41	2.40	2.41	2.41	2.41	2.41	2.41
26年度	月末在庫数量	6.8	6.8	6.5	6.3	6.5	6.8	7.3					
	平均世帯人員	2.41	2.41	2.41	2.41	2.41	2.41	2.41					

出典：米穀安定供給確保支援機構「米の消費動向調査結果」

注：平均世帯人員は、各月の有効調査世帯の平均人員数。

平成26年産水稻における青死米等の発生状況については、P.41をご覧ください。

Ⅳ 生産段階の動向

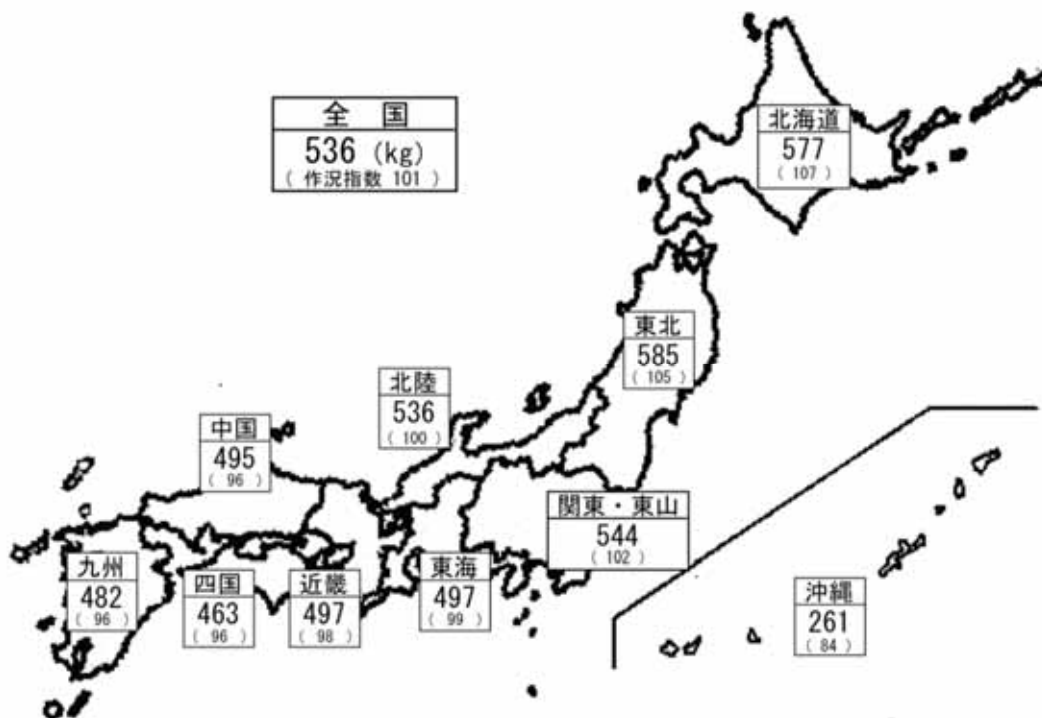
(1) 平成26年産水陸稲の収穫量

— 水稻の10a当たり収量は536kg（作況指数101） —
収穫量（主食用）は788万2,000t

【調査結果の概要】

- 1 平成26年産水稻の作柄は、北海道から関東・東山では、全もみ数が総じて多かったことから作柄がおおむね平年並み以上となった一方、東海以西では、日照不足・低温や一部地域での病虫害等の影響で全もみ数及び登熟が平年を下回ったことから、全国の10a当たり収量は536kg（作況指数101）、収穫量（子実用）は843万5,000t（前年産対比98%）と見込まれる。
また、主食用作付面積に10a当たり収量を乗じた収穫量（主食用）は、788万2,000tと見込まれる。
- 2 ふるい目幅別重量分布について全国平均でみると、1.85mmのふるい目より下に選別される玄米重量割合は4.2%と見込まれ、過去5か年平均値と比べて0.4%多くなっている。
- 3 平成26年産陸稲の作付面積（子実用）は1,410ha（前年産対比82%）で、収穫量（子実用）は3,630t（同85%）となった。

図1 平成26年産水稻の全国農業地域別10a当たり収量



- 作況指数とは、10a当たり平年収量に対する10a当たり収量の比率である。
- 作付面積（子実用）とは、青刈り面積（飼料用米等を含む。）を除いた面積である。
- 主食用作付面積とは、水稻作付面積（青刈り面積を含む。）から、生産数量目標の外数として取り扱う米穀等（備蓄米、加工用米、新規需要米等）の作付面積を除いた面積である。

- 平成26年産水陸稲の収穫量は、「農林水産統計」（平成26年12月5日公表）からの抜粋。詳しくは、下記にて御覧いただけます。

ホーム > 組織・政策 > 統計情報 > 分野別分類/作付面積・生産量、被害、家畜の頭数など > 作物統計 > 作況調査（水陸稲、麦類、豆類、かんしょ、飼肥料作物、工芸農作物）

【 http://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/sakumotu/sakkyou_kome/index.html 】

【調査結果】

(水稲の作柄概況)

- 1 平成26年産水稲の全国農業地域別の作柄は、北海道では、生育期間を通して天候に恵まれたことにより、全もみ数がやや多く、病害虫等の被害が少なかったことから、10a当たり収量は577kg（作況指数107）となった。

東北から関東・東山では、田植期以降7月にかけておおむね天候に恵まれ、全もみ数が総じて多いないしやや多いとなっていることから、8月の日照不足等により登熟が平年を下回っている地域がみられるものの、東北の10a当たり収量は585kg（同105）、北陸は536kg（同100）、関東・東山は544kg（同102）となった。

東海以西では、6月以降断続的に低温・日照不足傾向となったこと等により、全もみ数が総じて平年並みなないしやや少ないとなっていることに加えて、病害虫等の被害が拡大している地域もみられ登熟が総じて平年を下回って推移していることから、東海の10a当たり収量は497kg（同99）、近畿は497kg（同98）、中国は495kg（同96）、四国は463kg（同96）、九州は482kg（同96）となった。

沖縄県は、台風の影響等により261kg（同84）が見込まれる。

この結果、全国の10a当たり予想収量は536kg（同101）が見込まれる。

- 2 以上の結果、収穫量（子実用）は843万5,000tが見込まれる。
また、主食用作付面積に10a当たり収量を乗じた収穫量（主食用）は788万2,000tが見込まれる。

表1 平成26年産水稲の作付面積及び収穫量（全国農業地域別）

	作付面積 (子実用) ①	10a当たり 収量 ②	収 穫 量 (子実用) ③=①×②	10a当たり 平年収量 ④	作況指数 ⑤=②/④	参 考	
						主食用 作付面積 ⑥	収 穫 量 (主食用) ⑦=⑥×②
	ha	kg	t	kg		ha	t
全 国	1,573,000	536	8,435,000	530	101	1,474,000	7,882,000
北 海 道	111,000	577	640,500	537	107	103,500	597,200
東 北	402,500	585	2,354,000	559	105	361,100	2,109,000
北 陸	212,500	536	1,139,000	534	100	190,000	1,019,000
関東・東山	292,800	544	1,594,000	535	102	279,800	1,524,000
東 海	99,700	497	495,100	503	99	97,500	483,600
近 畿	108,000	497	537,100	509	98	104,500	519,900
中 国	112,600	495	556,900	517	96	108,700	536,600
四 国	55,300	463	256,200	484	96	54,500	253,000
九 州	178,200	482	858,800	502	96	173,700	837,300
沖 縄	860	261	2,240	309	84	860	2,240

注： 収穫量（子実用）及び収穫量（主食用）については、都道府県ごとの積上げ値であるため表頭の計算は一致しない場合がある。

(水稲玄米のふるい目幅別重量分布状況、10a当たり収量及び収穫量（子実用）)

- 3 ふるい目幅別重量分布状況を全国農業地域別にみると、北海道、東北及び北陸では、総じて全もみ数が多かったことにより登熟が平年を下回っていることから、1.85mmのふるい目より下に選別される玄米の割合（以下「1.85mm下の割合」という。）が過去5か年平均値（以下「平均値」という。）に比べて、それぞれ0.2%、0.5%、0.2%多くなっている。

関東・東山では、登熟が平年並みに推移した地域があり、1.85mm下の割合が平均値に比べて0.3%少なくなっている。

一方、東海以西では、日照不足・低温等により登熟が平年を下回っていることから、東海で1.85mm下の割合が平均値に比べて0.9%、近畿は同0.5%、中国は同1.1%、四国は同1.0%、九州は同1.3%多くなっている。

以上の結果、全国では、1.85mm下の割合が平均値に比べて0.4%多くなっている。

表2 平成26年産水稲のふるい目幅別重量分布状況（全国農業地域別）

全 国 農業地域	区 分	計	ふ る い 目 幅					
			1.70mm	1.75mm	1.80mm	1.85mm	1.90mm	2.00mm 以 上
全 国	重量割合(%)	100.0	0.8	1.4	2.0	2.7	14.7	78.4
	平均値	100.0	0.7	1.2	1.9	2.7	14.9	78.6
	対平均差	0.0	0.1	0.2	0.1	0.0	△ 0.2	△ 0.2
北海道	重量割合(%)	100.0	0.7	1.2	1.4	1.9	9.3	85.5
	平均値	100.0	0.6	1.0	1.5	2.1	13.1	81.7
	対平均差	0.0	0.1	0.2	△ 0.1	△ 0.2	△ 3.8	3.8
東 北	重量割合(%)	100.0	0.6	1.1	1.5	2.1	11.4	83.3
	平均値	100.0	0.5	0.8	1.4	2.1	12.1	83.1
	対平均差	0.0	0.1	0.3	0.1	0.0	△ 0.7	0.2
北 陸	重量割合(%)	100.0	0.6	1.2	1.5	2.1	12.8	81.8
	平均値	100.0	0.6	1.0	1.5	2.0	12.9	82.0
	対平均差	0.0	0.0	0.2	0.0	0.1	△ 0.1	△ 0.2
関東・東山	重量割合(%)	100.0	0.7	1.3	2.1	3.1	18.5	74.3
	平均値	100.0	0.8	1.3	2.3	3.3	19.2	73.1
	対平均差	0.0	△ 0.1	0.0	△ 0.2	△ 0.2	△ 0.7	1.2
東 海	重量割合(%)	100.0	0.9	1.5	2.1	2.6	14.1	78.8
	平均値	100.0	0.9	1.1	1.6	2.6	13.2	80.6
	対平均差	0.0	0.0	0.4	0.5	0.0	0.9	△ 1.8
近 畿	重量割合(%)	100.0	1.0	1.7	2.3	2.7	14.7	77.6
	平均値	100.0	0.9	1.4	2.2	2.7	13.7	79.1
	対平均差	0.0	0.1	0.3	0.1	0.0	1.0	△ 1.5
中 国	重量割合(%)	100.0	1.0	1.6	2.2	2.5	14.4	78.3
	平均値	100.0	0.8	1.2	1.7	2.3	12.4	81.6
	対平均差	0.0	0.2	0.4	0.5	0.2	2.0	△ 3.3
四 国	重量割合(%)	100.0	1.3	2.0	2.9	4.1	20.6	69.1
	平均値	100.0	1.0	1.7	2.5	3.8	17.9	73.1
	対平均差	0.0	0.3	0.3	0.4	0.3	2.7	△ 4.0
九 州	重量割合(%)	100.0	1.4	2.4	3.4	4.5	21.9	66.4
	平均値	100.0	1.1	2.0	2.8	4.4	20.7	69.0
	対平均差	0.0	0.3	0.4	0.6	0.1	1.2	△ 2.6

表3 平成26年産水稻の収穫量

全 国 ・ 都 道 府 県	作 付 面 積 (子実用) ①	10 a 当たり 収 量 ②	収 穫 量 (子実用) ③=①×②	10 a 当たり 平年収量 ④	作 況 指 数 ⑤=②/④	参 考	
						主食用 作付面積 ⑥	収 穫 量 (主 食 用) ⑦=⑥×②
	ha	kg	t	kg		ha	t
全 国	1,573,000	536	8,435,000	530	101	1,474,000	7,882,000
北海道	111,000	577	640,500	537	107	103,500	597,200
青森	48,600	610	296,500	584	104	42,200	257,400
岩手	55,000	562	309,100	533	105	51,200	287,700
宮城	71,100	559	397,400	530	105	67,900	379,600
秋田	91,700	596	546,500	573	104	76,000	453,000
山形	67,900	623	423,000	594	105	61,100	380,700
福島	68,200	560	381,900	537	104	62,600	350,600
茨城	74,700	548	409,400	522	105	72,300	396,200
栃木	63,900	538	343,800	540	100	58,300	313,700
群馬	17,300	500	86,500	494	101	15,900	79,500
埼玉	34,400	501	172,300	490	102	33,900	169,800
千葉	60,200	558	335,900	535	104	58,300	325,300
東京都	159	416	661	411	101	159	661
神奈川県	3,140	500	15,700	493	101	3,140	15,700
新潟	120,100	547	656,900	540	101	105,300	576,000
富山	39,500	541	213,700	537	101	35,700	193,100
石川	26,600	508	135,100	519	98	24,300	123,400
福井	26,200	510	133,600	519	98	24,700	126,000
山梨	5,090	547	27,800	547	100	5,040	27,600
長野	33,900	597	202,400	621	96	32,800	195,800
岐阜	24,100	482	116,200	488	99	23,500	113,300
静岡	16,800	514	86,400	521	99	16,600	85,300
愛知	29,300	504	147,700	507	99	28,400	143,100
三重	29,500	491	144,800	500	98	28,900	141,900
滋賀	33,000	502	165,700	518	97	31,300	157,100
京都	15,200	507	77,100	511	99	14,900	75,500
大阪	5,550	495	27,500	495	100	5,540	27,400
兵庫	37,900	487	184,600	504	97	36,500	177,800
奈良	9,060	514	46,600	513	100	9,040	46,500
和歌山	7,230	492	35,600	495	99	7,230	35,600
鳥取	13,600	498	67,700	514	97	13,000	64,700
島根	18,600	503	93,600	509	99	18,200	91,500
岡山	32,600	493	160,700	526	94	31,100	153,300
広島	25,600	497	127,200	523	95	24,800	123,300
山口	22,300	483	107,700	504	96	21,500	103,800
徳島	13,200	452	59,700	474	95	12,800	57,900
早期栽培	5,200	448	23,300	463	97	...	...
普通栽培	8,020	454	36,400	480	95	...	...
香川	14,400	468	67,400	499	94	14,200	66,500
愛媛	15,000	490	73,500	498	98	14,900	73,000
高知	12,700	438	55,600	460	95	12,700	55,600
早期栽培	7,400	470	34,800	481	98	...	...
普通栽培	5,330	393	20,900	430	91	...	...
福岡	37,500	478	179,300	499	96	36,900	176,400
佐賀	25,600	480	122,900	522	92	25,300	121,400
長崎	13,200	463	61,100	478	97	13,200	61,100
熊本	37,500	500	187,500	515	97	36,100	180,500
大分	22,900	489	112,000	503	97	22,700	111,000
宮崎	18,600	486	90,400	497	98	17,400	84,600
早期栽培	7,820	488	38,200	480	102	...	...
普通栽培	10,800	485	52,400	511	95	...	...
鹿児島	22,900	461	105,600	483	95	22,200	102,300
早期栽培	5,320	455	24,200	443	103	...	...
普通栽培	17,600	463	81,500	495	94	...	...
沖縄	860	261	2,240	309	84	860	2,240
第一期稲	586	325	1,900	370	88	...	...
第二期稲	274	125	343	180	69	...	...

注：1 作付面積（子実用）とは、青刈り面積（飼料用米等を含む。）を除いた面積である。

2 主食用作付面積とは、水稻作付面積（青刈り面積を含む。）から、生産数量目標の外数として取り扱う米穀等（備蓄米、加工用米、新規需要米等）の作付面積を除いた面積である。

3 全国の収穫量（子実用）及び収穫量（主食用）については都道府県ごとの積上げ値であるため、表頭の計算は一致しない場合がある。

表4 平成26年産水稻玄米のふるい目幅別重量分布状況

全 国 都 道 府 県	ふるい目幅別重量分布状況							対平均差						
	計	1.70mm	1.75mm	1.80mm	1.85mm	1.90mm	2.00mm 以 上	計	1.70mm	1.75mm	1.80mm	1.85mm	1.90mm	2.00mm 以 上
全 国	100.0	0.8	1.4	2.0	2.7	14.7	78.4	0.0	0.1	0.2	0.1	0.0	△ 0.2	△ 0.2
北 海 道	100.0	0.7	1.2	1.4	1.9	9.3	85.5	0.0	0.1	0.2	△ 0.1	△ 0.2	△ 3.8	3.8
青 森	100.0	0.8	1.1	1.6	1.9	9.9	84.7	0.0	0.2	0.3	0.3	0.2	0.0	△ 1.0
岩 手	100.0	0.7	1.2	1.4	1.9	11.2	83.6	0.0	0.2	0.5	0.2	0.2	△ 0.3	△ 0.8
宮 城	100.0	0.7	0.9	1.4	1.7	11.1	84.2	0.0	0.2	0.1	0.3	0.1	△ 1.4	0.7
秋 田	100.0	0.6	1.2	1.6	2.8	12.5	81.3	0.0	0.0	0.1	△ 0.1	△ 0.1	△ 0.7	0.8
山 形	100.0	0.6	0.9	1.2	2.2	11.7	83.4	0.0	0.0	0.2	△ 0.2	0.1	△ 1.8	1.7
福 島	100.0	0.4	1.2	1.6	2.0	11.2	83.6	0.0	0.1	0.3	0.2	0.1	0.2	△ 0.9
茨 城	100.0	0.2	1.1	1.7	2.5	15.7	78.8	0.0	△ 0.2	△ 0.3	△ 0.6	△ 0.7	△ 2.4	4.2
栃 木	100.0	0.8	1.2	2.3	2.8	19.7	73.2	0.0	△ 0.1	0.0	0.0	△ 0.2	△ 0.7	1.0
群 馬	100.0	1.6	1.6	3.3	6.9	23.2	63.4	0.0	0.3	△ 0.3	0.2	0.7	0.3	△ 1.2
埼 玉	100.0	1.1	1.6	2.8	3.8	24.6	66.1	0.0	0.0	△ 0.2	△ 0.2	△ 0.2	0.2	0.4
千 葉	100.0	0.6	0.9	1.9	2.6	17.8	76.2	0.0	△ 0.3	△ 0.3	△ 0.3	△ 0.5	△ 1.7	3.1
東 京	100.0	1.6	2.4	3.7	4.9	25.9	61.5	0.0	0.8	1.1	1.3	1.2	7.7	△ 12.1
神 奈 川	100.0	2.0	1.8	4.0	4.5	23.4	64.3	0.0	0.5	0.4	1.2	0.9	5.3	△ 8.3
新 潟	100.0	0.6	1.2	1.5	2.0	11.5	83.2	0.0	0.1	0.2	△ 0.1	0.1	△ 0.7	0.4
富 山	100.0	0.5	1.0	1.3	2.1	14.9	80.2	0.0	0.0	0.3	0.1	0.1	0.2	△ 0.7
石 川	100.0	0.7	1.0	1.3	1.9	11.3	83.8	0.0	0.2	0.1	0.0	△ 0.1	△ 0.4	0.2
福 井	100.0	0.8	1.5	1.9	2.7	17.3	75.8	0.0	0.1	0.3	0.3	0.0	2.4	△ 3.1
山 梨	100.0	1.2	1.9	2.1	3.8	18.4	72.6	0.0	0.3	0.4	0.0	0.7	0.0	△ 1.4
長 野	100.0	1.0	1.7	1.8	3.0	15.6	76.9	0.0	0.3	0.5	0.3	0.4	1.7	△ 3.2
岐 阜	100.0	1.0	1.6	2.1	2.7	14.6	78.0	0.0	0.1	0.5	0.5	△ 0.1	2.2	△ 3.2
静 岡	100.0	0.7	1.4	2.0	2.8	14.9	78.2	0.0	0.3	0.4	0.5	0.8	3.0	△ 5.0
愛 知	100.0	0.7	1.2	1.8	2.4	13.7	80.2	0.0	0.0	0.3	0.4	0.3	1.0	△ 2.0
三 重	100.0	1.0	1.8	2.4	2.6	13.8	78.4	0.0	△ 0.2	0.4	0.6	△ 0.6	△ 1.1	0.9
滋 賀	100.0	1.1	1.8	2.3	2.7	14.1	78.0	0.0	0.2	0.4	0.2	0.1	0.7	△ 1.6
京 都	100.0	0.7	1.5	1.7	1.6	10.8	83.7	0.0	0.1	0.4	0.2	△ 0.2	1.1	△ 1.6
大 阪	100.0	1.3	2.1	4.3	3.4	19.6	69.3	0.0	0.1	0.3	0.5	△ 0.4	1.8	△ 2.3
兵 庫	100.0	1.2	1.7	2.6	3.1	17.1	74.3	0.0	0.2	0.2	0.2	0.2	2.2	△ 3.0
奈 良	100.0	0.7	1.5	1.6	2.3	11.6	82.3	0.0	△ 0.1	△ 0.2	△ 0.3	△ 0.6	△ 3.0	4.2
和 歌 山	100.0	0.9	1.6	2.1	2.4	13.9	79.1	0.0	△ 0.1	0.2	0.3	0.0	0.6	△ 1.0
鳥 取	100.0	1.0	1.4	1.8	2.8	12.8	80.2	0.0	0.2	0.2	0.2	0.4	2.0	△ 3.0
島 根	100.0	0.8	1.3	2.0	2.0	11.5	82.4	0.0	0.2	0.4	0.6	△ 0.1	0.3	△ 1.4
岡 山	100.0	1.1	1.7	2.5	2.8	16.1	75.8	0.0	0.3	0.4	0.6	0.4	3.2	△ 4.9
広 島	100.0	0.9	1.5	2.0	2.2	12.5	80.9	0.0	0.2	0.3	0.4	0.2	1.1	△ 2.2
山 口	100.0	1.0	1.7	2.4	2.9	17.5	74.5	0.0	0.1	0.3	0.5	0.0	2.6	△ 3.5
徳 島	100.0	1.6	2.1	3.5	3.6	20.0	69.2	0.0	0.5	0.5	1.2	0.5	6.2	△ 8.9
早期栽培	100.0	1.7	2.3	4.0	4.2	23.7	64.1	0.0	0.7	0.9	2.0	1.6	10.4	△ 15.6
普通栽培	100.0	1.5	2.0	3.2	3.2	17.7	72.4	0.0	0.4	0.2	0.7	△ 0.2	3.6	△ 4.7
香 川	100.0	1.5	2.9	3.8	5.5	26.7	59.6	0.0	0.3	0.4	0.1	0.0	1.2	△ 2.0
愛 媛	100.0	1.3	1.9	2.8	4.2	20.8	69.0	0.0	0.3	0.3	0.5	0.8	3.9	△ 5.8
高 知	100.0	0.8	1.1	1.5	2.7	13.4	80.5	0.0	△ 0.1	△ 0.1	△ 0.1	△ 0.3	△ 1.4	2.0
早期栽培	100.0	0.6	0.8	1.1	2.2	11.5	83.8	0.0	△ 0.1	△ 0.2	△ 0.2	△ 0.4	△ 2.5	3.4
普通栽培	100.0	1.1	1.6	2.1	3.4	16.6	75.2	0.0	0.0	0.1	0.0	△ 0.4	0.5	△ 0.2
福 岡	100.0	1.6	2.7	3.8	4.6	22.4	64.9	0.0	0.4	0.6	1.0	0.2	3.7	△ 5.9
佐 賀	100.0	1.2	1.8	3.0	3.2	17.6	73.2	0.0	△ 0.1	△ 0.1	0.3	△ 0.4	△ 0.5	0.8
長 崎	100.0	1.3	2.8	3.6	5.2	25.9	61.2	0.0	0.0	0.8	0.2	△ 0.5	△ 0.3	△ 0.2
熊 本	100.0	1.4	2.4	3.3	4.0	20.8	68.1	0.0	0.3	0.6	0.4	△ 0.1	△ 0.4	△ 0.8
大 分	100.0	1.6	3.3	3.8	7.1	26.2	58.0	0.0	0.3	0.6	0.2	1.0	1.3	△ 3.4
宮 崎	100.0	1.2	1.8	2.6	4.0	22.9	67.5	0.0	0.2	0.2	0.3	0.3	3.1	△ 4.1
早期栽培	100.0	0.7	1.0	1.4	2.4	19.0	75.5	0.0	0.0	△ 0.1	△ 0.1	△ 0.2	2.6	△ 2.2
普通栽培	100.0	1.6	2.3	3.4	5.2	25.7	61.8	0.0	0.4	0.5	0.6	0.6	3.5	△ 5.6
鹿 児 島	100.0	1.3	2.2	3.2	4.2	20.4	68.7	0.0	0.4	0.7	0.8	0.3	0.8	△ 3.0
早期栽培	100.0	1.0	1.5	2.4	3.4	20.3	71.4	0.0	0.2	0.3	0.3	△ 0.3	△ 3.0	2.5
普通栽培	100.0	1.4	2.4	3.4	4.4	20.4	68.0	0.0	0.4	0.8	0.9	0.5	1.8	△ 4.4
沖 縄	100.0	1.8	3.6	3.4	4.7	16.5	70.0	0.0	0.6	0.9	0.7	0.1	△ 1.3	△ 1.0

注：1 対平均差に用いた平均値は、直近5か年の重量割合の平均値である。

2 未熟粒・被害粒等の混入が多く農産物規格規程に定める三等の品位に達しない場合は、再選別を行っており、その選別後の値を含んでいる。

(2) 水稻作付面積及び収穫量等の年次別推移(全国)

年産	作付面積 (子実用) ha	10a当たり 収 量 kg	10a当たり 平年収量 kg	作況 指数	収 穫 量 (子実用) t	(参考)		生産数量 目標 t
						主 食 用 作付面積 ha	収 穫 量 (主食用) t	
18	1,684,000	507	529	96	8,546,000	...	...	8,330,000
19	1,669,000	522	529	99	8,705,000	...	...	8,280,000
20	1,624,000	543	530	102	8,815,000	1,596,000	8,658,000	8,150,000
21	1,621,000	522	530	98	8,466,000	1,592,000	8,309,000	8,150,000
22	1,625,000	522	530	98	8,478,000	1,580,000	8,239,000	8,130,000
23	1,574,000	533	530	101	8,397,000	1,526,000	8,133,000	7,950,000
24	1,579,000	540	530	102	8,519,000	1,524,000	8,210,000	7,930,000
25	1,597,000	539	530	102	8,603,000	1,522,000	8,182,000	7,910,000
26(概数値)	1,573,000	536	530	101	8,435,000	1,474,000	7,882,000	7,650,000

出典：農林水産省統計部「作物統計」、「米の基本指針」

注：1 作付面積（子実用）とは、青刈り用の面積を除いた面積である。

2 主食用作付面積とは、水稻作付面積(青刈り面積を含む。)から、需給調整の取組として取り扱う米穀等(加工用米、新規需要米等)の面積を除いた面積である。

3 「…」は、事実不詳又は調査を欠くものであることを示す。

4 生産数量目標は、食料・農業・農村政策審議会食糧部会で定めた数量目標。

(3) 水稻玄米のふるい目幅別重量分布状況、10a当たり収量及び収穫量(子実用)

本調査では、飯用に供し得る玄米の全量を把握することを目的としていることから、収量基準は、農産物規格規程に定める三等の品位（整粒歩合45%）以上に相当するよう、ふるい目幅1.70mm以上で選別された玄米の重量としている。

農家等が販売するために使用しているふるい目幅は、地域、品種等により異なるため、参考として刈取り済みの地域について、ふるい目幅別の重量割合の概数値並びにふるい目幅別10a当たり収量及び収穫量（子実用）の概数値を示すと次のとおりである。

① ふるい目幅別重量分布状況

単位：%

区 分 年 産	合 計	ふるい目幅別重量割合					
		1.70mm	1.75mm	1.80mm	1.85mm	1.90mm	2.00mm 以 上
17年産	100.0	1.0	1.4	2.3	3.6	20.5	71.2
18年産	100.0	0.9	1.3	2.2	3.5	19.2	72.9
19年産	100.0	0.7	1.1	1.8	3.0	17.9	75.5
20年産	100.0	0.9	1.3	2.1	3.0	16.5	76.2
21年産	100.0	0.8	1.3	2.1	3.2	17.4	75.2
22年産	100.0	0.6	1.0	1.6	2.3	13.2	81.3
23年産	100.0	0.9	1.4	2.2	3.1	16.6	75.8
24年産	100.0	0.6	1.0	1.5	2.2	13.0	81.7
25年産	100.0	0.8	1.3	1.9	2.7	14.5	78.8
26年産(概数値)	100.0	0.8	1.4	2.0	2.7	14.7	78.4
平均値	100.0	0.7	1.2	1.9	2.7	14.9	78.6
対平年差	0.0	0.1	0.2	0.1	0.0	▲ 0.2	▲ 0.2

資料：農林水産省統計部「作物統計」

注：未熟粒・被害粒等の混入が多く農産物規格規程に定める三等の品位に達しない場合は、再選別を行っており、その選別後の値を含んでいる。

② ふるい目幅別10a当たり収量及び収穫量(子実用)の推移

単位：kg（10a当たり収量）、トン（収穫量）

年産	区 分	選別ふるい目幅別収穫量及び10a 当たり収量					
		1.70mm 選別					
			1.75mm 選別	1.80mm 選別	1.85mm 選別	1.90mm 選別	2.00mm 選別
17年産	10a 当たり収量	532	527	519	507	488	379
18年産		507	502	496	485	467	370
19年産		522	518	513	503	488	394
20年産		543	538	531	520	503	414
21年産		522	518	511	500	483	393
22年産		522	519	514	505	493	424
23年産		533	528	521	509	492	404
24年産	10a 当たり収量	540	537	531	523	511	441
	収 穫 量	8,519,000	8,468,000	8,383,000	8,255,000	8,067,000	6,960,000
25年産	10a 当たり収量	539	535	528	517	503	425
	収 穫 量	8,603,000	8,534,000	8,422,000	8,259,000	8,027,000	6,779,000
26年産 (概数値)	10a 当たり収量	536	532	524	513	499	420
	収 穫 量	8,435,000	8,368,000	8,249,000	8,081,000	7,853,000	6,613,000
	対前年比(%)	98	98	98	98	98	98

資料： 農林水産省統計部「作物統計」

注：1 ふるい目幅別の収穫量（子実用）については、平成24年産より集計・公表を行っている。

2 ふるい目幅別の10a当たり収量とは、全国の10a当たり収量にふるい目幅別重量割合を乗じて算出したものである。

3 ふるい目幅別の収穫量（子実用）とは、全国の収穫量にふるい目幅別重量割合を乗じて算出したものである。

平成26年産水稻の青死米等の発生状況を踏まえた需給見通しは、P.43をご覧ください。

(4) 平成26年産水稻における青死米等の発生状況について

本年は、北海道から関東・東山では全もみ数が総じて多いことや、8月以降の天候が低温や日照不足傾向であったことから、登熟にバラツキがみられるとともに、青死米等の混入も多い状況となっている。

このため、平成26年産水稻の青死米等の発生状況の実態を把握するため、10月15日現在の水稻収穫量調査に併せて、緊急に調査を実施した。

表 平成26年産の青死米等の混入割合の過去のデータとの比較

	平成26年産 青死米等の 混入割合	(参考)	
		精米工業会調査に よる過去（平成22～ 24年産）の青死米 等の混入割合	26年産と過去の 平均との比較
	①	②	①－②
	%	%	
全 国	6.4	4.3	2.1
北 海 道	17.3	5.2	12.1
東 北	3.9	4.1	△ 0.2
北 陸	8.6	2.4	6.2
関 東 ・ 東 山	5.5	3.9	1.6
東 海	8.9	8.2	0.7
近 畿	9.0	2.8	6.2
中 国	4.0	4.5	△ 0.5
四 国	5.3	6.5	△ 1.2
九 州	2.9	4.9	△ 2.0

注：1 水稻収穫量調査は、農産物規格規程に定める三等の品位以上に相当する玄米の全量を把握することを目的として実施しており、青死米等の割合が一定程度（農産物規格規程に定める三等品位相当）までであれば水稻収穫量調査においては収量として取り扱う。

2 青死米等の混入割合には、青死米のほか、白死米、着色粒、心白・腹白粒が含まれる。

3 参考データの過去の青死米等の混入割合は、一般社団法人日本精米工業会の米質概況調査による過去データ（平成22～24年産）を基にブロック別に集計した。

なお、当該調査におけるサンプル数は390点（22年産米が147点、23年産米が124点、24年産米が119点）である。

○ 「平成26年産水稻における青死米等の発生状況について」は、下記にてご覧いただけます。

ホーム > 報道・広報 > 報道発表資料 > 「平成26年産水稻の作付面積及び予想収穫量（10月15日現在）」及び「平成26年産水稻における青死米等の発生状況」について

【 <http://www.maff.go.jp/j/press/tokei/seiryu/141030.html> 】

【平成26年産水稻における青死米等調査の概要】

1 調査の目的

本年は、北海道から関東・東山では全もみ数が総じて多いことや、8月以降の天候が低温や日照不足傾向であったことから、登熟にバラツキがみられるとともに、青死米等の混入も多い状況となっている。このため、本調査は、平成26年産水稻の青死米等の発生状況の実態を把握するため、緊急に実施したものである。

2 調査サンプル

調査に使用するサンプルは、道府県ごとに10月15日現在で水稻収穫量調査が終了し、地方農政局（北海道農政事務所を含む。以下同じ。）又は地域センターが保管している刈取り試料から選定したものとした。

また、サンプル数については、水稻収穫量調査のために設置している作況標本筆数の約1割の数とし、全国で1,001点である。

なお、作況標本筆の設置のない東京都及び沖縄県は除いた。

3 調査・集計方法

- (1) 使用サンプルは、地方農政局又は地域センターの作況標本筆から無作為に抽出した筆の刈取り試料について、水稻収穫量調査の算定に用いた1.70mm以上の米を20g程度に縮分したものをを用いた。
- (2) 抽出したサンプルについては、地方農政局生産部局の検査技術指導官の指導の下、各地域センターにおいて縮分サンプルから青死米等（青死米、白死米、着色粒、心白・腹白粒）を仕分け、その重量を計測した。
- (3) 計測結果については、地方農政局の統計部と生産部局が協力の上集計し、1.70mm以上の重量に占める青死米等の混入割合を算出した。

4 調査した青死米等の解説

(1) 青死米



- 粒の大部分が粉状質の粒で光沢のないもののうち緑色のもの。

(2) 白死米



- 粒の大部分が粉状質の粒で光沢のないもののうち白色のもの。

(3) 着色粒



全面着色粒



部分着色粒

- 全面着色粒は、着色の濃淡に係わらず、着色が粒表面にあるもの。
- 部分着色粒は、着色の濃淡に係わらず、着色が粒の一部にあるもの。
- 着色粒にはこの他に赤米がある。

(4) 心白・腹白粒



心白粒



腹白粒

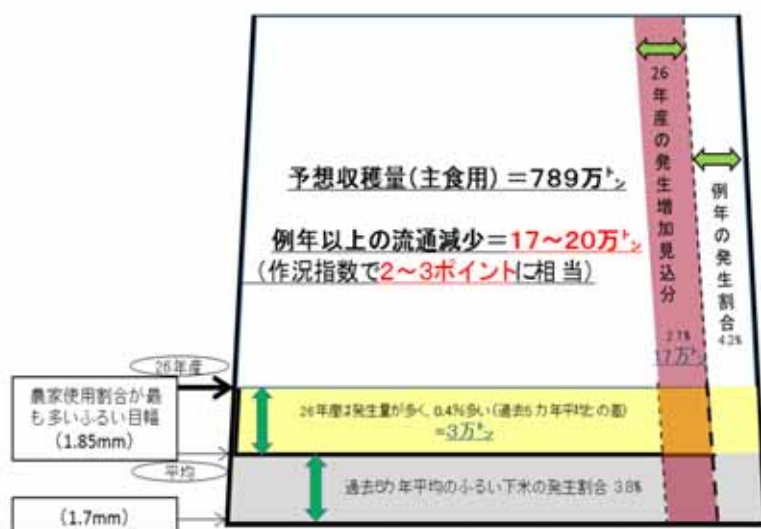
- 心白粒は、胚乳部の横断面に白色不透明な部分が平板上又は紡錘状となっているもの。
- 腹白粒は、腹部の白色不透明な部分の大きさが、その粒長の3分の2以上でかつ粒幅の3分の1以上のもの。

(参考1) 最近の米をめぐる状況(資料「米をめぐる状況について」(平成26年11月)抜粋)

26年産の作柄概況(10月15日現在)と需給

- 26年産主食用米については、
 - ①ふるい下米の増加分が3万[㌧]程度、
 - ②青死米等の発生増加分が17万[㌧]程度あり、この分、流通量が予想収穫量(主食用)よりも減少する可能性があると考えられる。
- これらについては、一部、両者の重なり部分があると考えられることから、予想収穫量(主食用)から例年以上に減少する可能性があるのは▲17万[㌧]～▲20万[㌧](▲3万[㌧]+▲17万[㌧])と考えられる。なお、これは、作況指数では2～3ポイントに相当。

26年産米の状況(イメージ)



平成26年産米における青死米等の発生の増加見込みは2.1%。

したがって1.7mmふるい上の青死米等の発生増加分は、

$$789万\text{㌧} \times 2.1\% = 17万\text{㌧}$$

と見込まれる。

注：予想収穫量(主食用)は、平成26年10月15日現在の平成26年産水稻の予想収穫量(主食用)である。

資料「米をめぐる状況について」(平成26年11月)の全体版は、
農林水産省ホームページに掲載しています。

[ホーム > 組織・政策 > 生産 > 米と麦 > 米をめぐる参考資料]

加工用米は、近年15～20万トン程度で推移してきましたが、26年産米の取組が平成16年産以降で最も多い状況となっています。特に、全国流通、地域流通ともに増加しており、生産者と需要者が結びついた取組が着実に進展している状況です。

(5) 加工用米及び新規需要米の取組状況等

① 加工用米の生産量

(単位:トン)

	うるち米	もち米	合計	全国流通	地域流通
平成16年産	117,837	4,404	122,241	121,719	522
17年産	123,996	4,738	128,734	127,160	1,574
18年産	140,596	7,996	148,592	146,529	2,064
19年産	152,145	10,659	162,804	160,670	2,134
20年産	138,895	10,154	149,048	142,803	6,246
21年産	134,389	6,779	141,168	122,771	18,397
22年産	190,883	21,945	212,829	134,958	77,870
23年産	122,699	31,856	154,555	46,087	108,468
24年産	148,695	32,190	180,885	65,821	115,064
25年産	178,411	29,471	207,882	82,534	125,348
26年産	233,968	34,288	268,256	111,937	156,319

資料：農林水産省「加工用米生産量」

注：1 平成25年産までは「米穀の需給調整実施要領」の規定により報告された生産集出荷数量。平成26年産は、取組計画の認定を受けた生産予定数量（平成26年10月15日現在）。

2 全国流通の値は、生産集出荷数量等のうち、取組主体が全国生産出荷団体であるものの合計値。

3 地域流通の値は、生産集出荷数量等のうち、取組主体が都道府県出荷団体、認定方針作成者及び農業者であるものの合計値。

4 ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

② 新規需要米の用途別認定状況

(単位:トン、ha)

用途区分	平成20年産		平成21年産		平成22年産		平成23年産		平成24年産		平成25年産		平成26年産	
	計画生産量	作付面積	計画生産量	作付面積	計画生産量	作付面積	計画生産量	作付面積	計画生産量	作付面積	計画生産量	作付面積	計画生産量	作付面積
米粉用米	566	108	13,041	2,401	27,796	4,957	40,311	7,324	34,521	6,437	21,071	3,965	18,161	3,401
飼料用米	8,020	1,410	23,264	4,123	81,237	14,883	183,033	33,955	183,431	34,525	115,350	21,802	178,486	33,881
WCS用稲 (稲発酵粗飼料用稲)	—	9,089	—	10,203	—	15,939	—	23,086	—	25,672	—	26,600	—	30,929
バイオエタノール用米	2,426	303	2,314	295	2,940	397	2,998	415	2,793	450	2,594	414	2,373	384
輸出用米	391	74	926	164	2,184	388	1,626	287	2,524	454	2,825	507	6,092	1,092
酒造用米	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	4,354	859
その他 (わら専用稲、青刈り用稲等)	982	1,330	1,108	956	694	508	852	501	857	553	659	457	1,074	527
合計	12,386	12,314	40,654	18,142	114,851	37,072	228,820	65,569	224,127	68,091	142,499	53,744	210,540	71,073

資料：農林水産省「新規需要米の取組計画認定状況」

注：1 WCS用稲、わら専用、青刈り用稲については子実を採らない用途であるため計画生産量はなし。

2 平成26年産は平成26年10月15日現在の値。

3 「酒造用」は、「需要に応じた米生産の推進に関する要領」に基づき生産数量目標の枠外で生産された玄米を指す。

4 ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

③ 非主食用米の取組状況(平成25年産)

(単位:トン)

	加工用米			新規需要米			政府備蓄米	合 計
		全国流通	地域流通	飼料用米	輸出用米	その他		
北海道	12,328	468	11,860	2,701	54	850	14,066	29,999
青森	9,180	4,655	4,526	8,840	30	109	20,771	38,930
岩手	3,625	3,138	486	8,177	203	516	7,790	20,310
宮城	1,877	1,393	483	7,450	9	300	7,456	17,091
秋田	52,240	4,949	47,291	3,861	583	868	25,476	83,027
山形	14,548	3,313	11,235	9,821	120	978	13,531	38,998
福島	2,016	1,721	295	2,493		81	11,563	16,153
茨城	10,104	6,188	3,916	6,427	12	548	1,479	18,570
栃木	12,576	8,599	3,977	8,906	6	4,128	11,151	36,767
群馬	4,850	180	4,670	2,128	2	862		7,842
埼玉	1,695	1,430	266	1,612	0	1,694	636	5,638
千葉	4,995	2,823	2,172	3,675	1	121	2,837	11,629
東京						0		0
神奈川				65				65
新潟	31,264	15,851	15,412	3,455	959	7,045	32,328	75,051
富山	4,793	2,594	2,199	1,498	180	659	12,827	19,957
石川	5,044	4,105	939	1,059	99	51	4,021	10,273
福井	4,290		4,290	1,062	15	38	632	6,038
山梨	239		239	14	0	57		311
長野	2,936	1,852	1,083	804	85	232	764	4,822
岐阜	983	966	17	3,559	1	137	735	5,414
静岡	771	762	9	2,251	5	11	99	3,136
愛知	2,161		2,161	2,446	1	230	1,803	6,640
三重	2,257	2,161	96	1,926	29	294	809	5,315
滋賀	4,705	3,658	1,047	1,105	135	274	1,595	7,813
京都	1,106	950	156	360		22		1,488
大阪						28		28
兵庫	3,460	2,424	1,036	482	107	133	554	4,736
奈良				94		165	19	279
和歌山				5				5
鳥取	485	198	287	1,427		12	1,320	3,244
島根	1,196	644	552	2,537	1	125	95	3,954
岡山	2,406	2,127	279	1,493	1	384	3,153	7,438
広島	434	422	12	249	2	609	1,002	2,295
山口	451	448	3	953	0	75	337	1,816
徳島	97		97	462		58	1,528	2,145
香川				127	0	58	522	707
愛媛				436	1	24	336	797
高知	124	124		973		90	76	1,263
福岡	1,834	1,832	2	3,624	22	476	452	6,408
佐賀	635	605	30	1,010		102	830	2,576
長崎	11	3	8	517	0	16	80	624
熊本	2,948	1,796	1,152	3,697	0	760	582	7,987
大分	211	107	104	3,001		137	238	3,587
宮崎	949	49	900	779		212		1,940
鹿児島	2,058		2,058	1,019		54		3,132
沖縄								
合計	207,882	82,534	125,348	108,576	2,665	23,624	183,492	526,238

資料：農林水産省「加工用米生産量」、「新規需要米生産量」、「政府備蓄米の買入数量」

注：1 非主食用米で生産された数量等の公表内容を取りまとめたもの。

2 ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

26年産米の10月31日現在の検査数量は、水稻うるち玄米で378万トンとなっており、1等米比率は82.0%となっています。

(6) 水稻うるち玄米の検査結果

検査数量及び等級比率(年産別)

(単位:トン、%)

年産別	検査数量	等級別数量				等級比率			
		1等	2等	3等	規格外	1等	2等	3等	規格外
17	5,047,547	3,788,571	1,000,515	168,455	90,006	75.1	19.8	3.3	1.8
18	4,776,481	3,746,166	822,163	112,475	95,677	78.4	17.2	2.4	2.0
19	4,805,870	3,826,432	795,452	95,082	88,903	79.6	16.6	2.0	1.8
20	5,093,440	4,073,571	849,087	76,542	94,240	80.0	16.7	1.5	1.9
21	4,818,603	4,102,807	582,137	48,396	85,263	85.1	12.1	1.0	1.8
22	4,859,642	3,013,076	1,570,194	152,813	123,559	62.0	32.3	3.1	2.5
23	4,753,193	3,840,127	759,339	60,000	93,727	80.8	16.0	1.3	2.0
24	5,043,188	3,955,677	910,522	82,760	94,229	78.4	18.1	1.6	1.9
25 ※	5,205,588	4,112,122	905,763	96,289	91,415	79.0	17.4	1.8	1.8
26 ※	3,784,647	3,103,674	597,051	46,369	37,552	82.0	15.8	1.2	1.0

資料： 農林水産省とりまとめ

注：1 等級比率は、1等であれば農産物検査法に基づく検査の結果、1等に格付けされた割合である。

2 ※25年産及び26年産米については、平成26年10月31日現在（速報値）。

V 飼料用米の推進、飼料用米の需要量等

(1) 飼料用米の推進、配合飼料メーカーへの飼料用の供給等

飼料用米の推進について

○ 26年産飼料用米については、畜産農家から新たに寄せられた約7.3万トンの供給希望に対し、生産要望のある耕種農家とのマッチングを実施。さらに、日本飼料工業会からは直近で41万トン、中・長期的には約200万トンの使用が可能との発表があるなど、配合飼料メーカーからの要望も寄せられており、農林水産省としてもこれらのマッチング活動を推進しているところ。

○ 27年産飼料用米の生産・利用拡大に向けては、全国、地方ブロック、各県(地域)段階において推進体制を整備し、生産・流通・利用にかかる各種課題解決に向けた取組を総合的に推進。

○ マッチングの進捗状況(平成26年10月1日現在)

畜産農家の利用希望(供給元が確保できていないもの)
134件(約7.3万トン)
うち、供給が確保できたもの 92件(約2.0万トン)
約7割(約3割)

○ 飼料用米の全国推進体制(イメージ)



○ 飼料用米に関する日本飼料工業会のメッセージ (平成26年5月23日公表)

(組合員メーカーによる需要見込量)
本年3月に日本飼料工業会が実施した組合員による飼料用米の需要量調査の結果、
・ 平成26年産の需要量は約41万トン。
・ 中長期的にみた需要量は200万トン弱。

配合飼料メーカーへの飼料用米の供給について

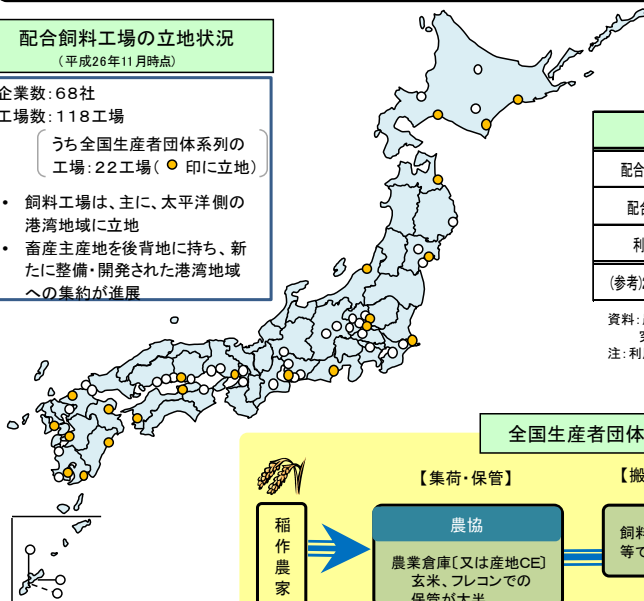
- 耕種農家は、農協に出荷することで、自ら需要先の確保を図る必要がなく、飼料用米の生産に取組可能。
- 農協は、CEや耕種農家が乾燥した飼料用米を地域の農業倉庫等で保管。
- 農協と出荷契約を締結した全国団体は、飼料メーカーの要望に応じ、工場近くの営業倉庫等で開袋・バラ化作業を行い、工場に搬入。
- 飼料メーカーは、とうもろこしの代替として飼料用米を配合し、畜産農家に出荷(工場は、在庫として保有せず、計画的に受入・配合)。

- 飼料工場では、次の課題をクリアすれば、受入量の増加に対応可能。
 - ・ 配合飼料の主原料(とうもろこし等)と同等またはそれ以下の価格での供給
 - ・ 工場への長期的かつ計画的な供給と集荷・流通の円滑化(例えば、半年程度前から供給量の調整を行い、計画的に搬入)

配合飼料工場の立地状況 (平成26年11月時点)

企業数: 68社
工場数: 118工場
(うち全国生産者団体系列の工場: 22工場(●印に立地))

- ・ 飼料工場は、主に、太平洋側の港湾地域に立地
- ・ 畜産主産地を後背地に持ち、新たに整備・開発された港湾地域への集約が進展



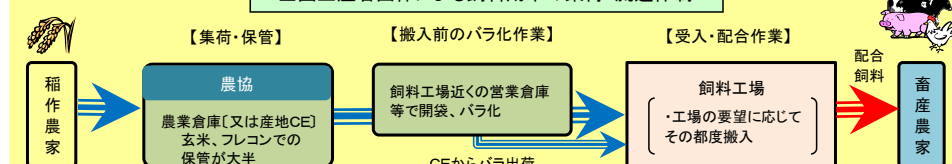
畜種別のコメの利用可能量(試算)

【※家畜の生理や畜産物に影響を与えることなく給与可能と見込まれる量】

区分	採卵鶏	ブロイラー	養豚	乳牛	肉牛	合計
配合飼料生産量	614万 ^ト	386万 ^ト	595万 ^ト	310万 ^ト	445万 ^ト	2,350万 ^ト
配合可能割合	20%	50%	15%	10%	3%	
利用可能量	123万 ^ト	193万 ^ト	89万 ^ト	31万 ^ト	13万 ^ト	449万 ^ト
(参考)25年度使用量	17万 ^ト	17万 ^ト	12万 ^ト	3万 ^ト	2万 ^ト	51万 ^ト

資料: 農林水産省調べ(生産量は飼料メーカー間取り、配合可能割合は畜産栄養者からの間取り及び研究報告をもとに試算)
注: 利用可能量は、平成25年度の配合飼料生産量に配合可能割合を乗じて算出。

全国生産者団体による飼料用米の集荷・流通体制



(2) 飼料用米の需要量について

- 畜産側の平成27年産に係る飼料用米の需要量は、
 - ① 全農グループ飼料会社：年間64.2万トン（使用可能数量：MA米・備蓄米含む）、
 - ② (協)日本飼料工業会組合員工場：年間40.8万トン（MA米・備蓄米を含まない）、
 - ③ この他、畜産農家の直接の新規需要量は調査中であり、27年1月にとりまとめ予定（平成26年産の新規需要量は、7.3万トン）。
- 上記の地域別内訳、問い合わせ先は別表1・2のとおり。

別表1 全農グループ飼料会社の飼料用米の使用可能数量(平成26年10月現在)

地区	年間使用 可能数量 (千トン)	備考
北海道	88	ホクレンくみあい飼料
東北	124	J A 全農北日本くみあい飼料
関東	89	J A 東日本くみあい飼料・科学飼料研究所
北陸	24	J A 東日本くみあい飼料
東海	27	〃
近畿・中国	46	J A 西日本くみあい飼料
四国	32	〃
北九州	49	ジェイエイ北九州くみあい飼料
南九州	162	南日本くみあい飼料・科学飼料研究所
計	642	

※使用可能数量には、MA米、備蓄米を含む。

※問い合わせ先：J A 全農 営農販売企画部飼料用米対策課 TEL:03-6271-8279

別表2 日本飼料工業会組合員の工場の飼料用米需要量（平成26年3月調査）
 飼料用米に関する日本飼料工業会のメッセージ（平成26年5月23日公表）
 （http://www.jafma.or.jp/pdf/esamai/rice_message140522.pdf）

都道府県	需要量（千トン：単年度）
北海道	5 3
青森県	6 5
岩手県	9
宮城県	2 2
茨城県	5 0
千葉県	0
静岡県	0
愛知県	2 7
三重県	0 ^{注2}
岐阜県	0
兵庫県	1 1
岡山県	3 8
香川県	6
広島県	8
福岡県	2 1
熊本県	1
鹿児島県	9 6
計	4 0 8

注1）輸入トウモロコシ価格以下であることが前提の需要量

注2）三重県については200トンの需要がある。

注3）新たな設備投資等を含め、中長期的にみた日本飼料工業会組合員飼料メーカーの需要量としては、単年度200万トン弱の飼料用米の需要量が見込まれている。

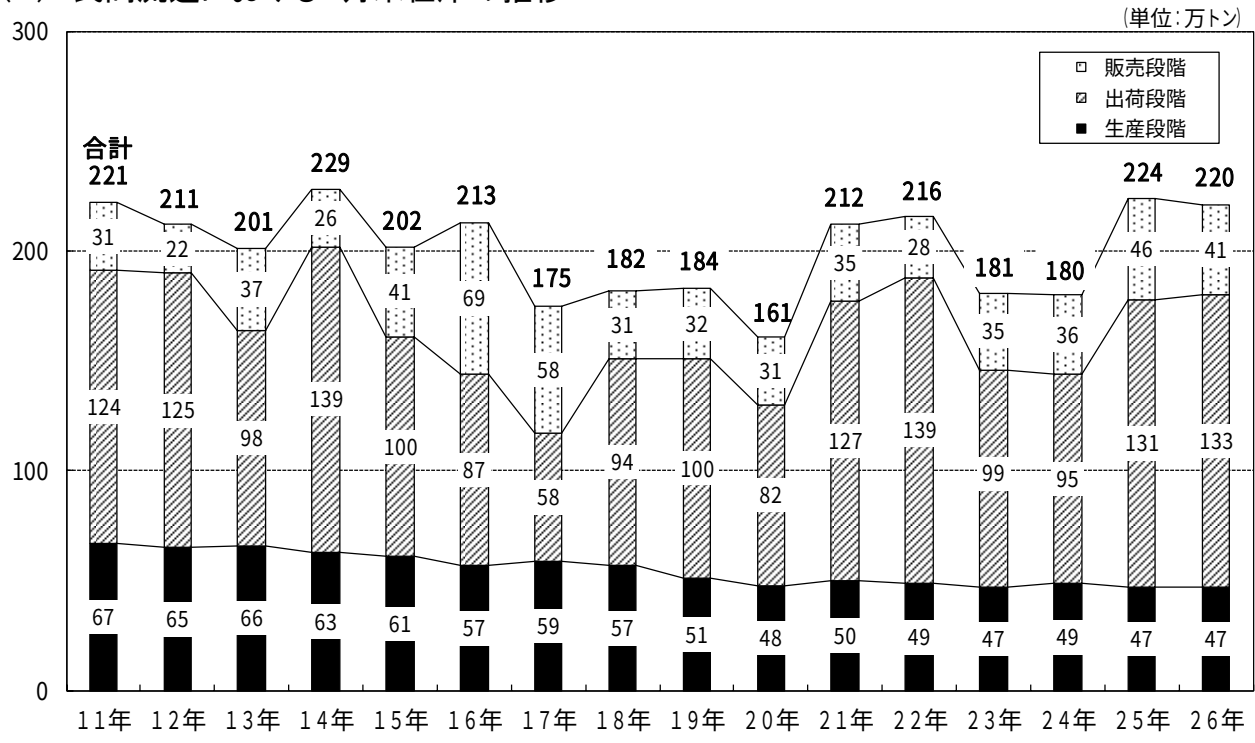
注4）上記の需要量には、MA米、備蓄米は含まない。

※（協）日本飼料工業会は「飼料用米ダイヤル」を設置し、飼料用米を生産して売りたい産地の生産者や集荷業者、JA、飼料用米を使用したい傘下の全国の飼料メーカー（工場）との仲介を実施。

※問い合わせ先：「飼料用米ダイヤル」TEL:03-3583-8031 E-mail:Esamai@jafma.or.jp

Ⅵ 主食用米等の需給見通し（平成26年11月の米の基本指針（平成26年11月28日））

(1) 民間流通における6月末在庫の推移

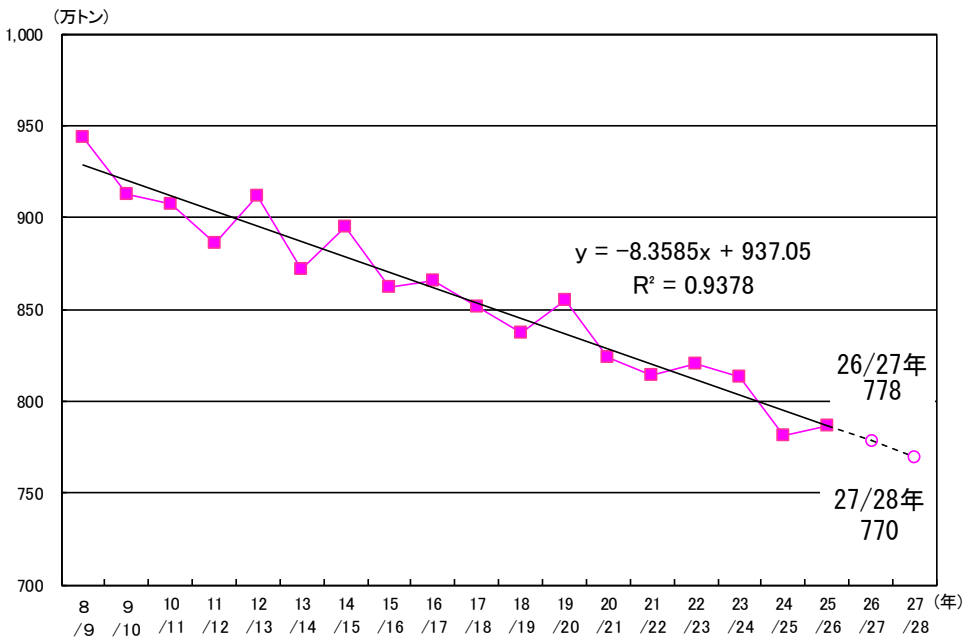


注: 1 うるち玄米及びもち玄米の値である。
2 各年の民間在庫量において、
① 平成16年以降については、年間玄米取扱数量500トン以上の業者（販売・出荷段階）の数量である。
② 平成15年については、販売段階の在庫量は、旧登録卸売業者の年間玄米取扱数量500トン以上、旧登録小売業者の1,000トン以上の業者の数量、出荷段階の在庫量は、年間玄米取扱数量500トン以上の業者の数量である。
③ 平成14年以前については推計値であり、販売段階の在庫量は、卸在庫量に小売在庫量（推計）を加えた数量、出荷段階の在庫量は、系統在庫量に非系統在庫量（推計）を加えた数量である。
なお、生産段階の在庫量は、「生産者の米穀現在高等調査」（平成22年以降は「生産者の米穀在庫等調査」）を基に算出した在庫量から精米在庫量（推計）を控除した玄米在庫量である。
3 平成26年の出荷段階の在庫量は、米穀機構の買入数量35万トンを含んでいない。
4 ラウンドの関係で計と内訳が一致しない場合がある。

(2) 主食用米等の需要実績の推移

(単位: 万トン)

年	x	需要量(y)
8/9	1	943.8
9/10	2	912.9
10/11	3	907.3
11/12	4	885.9
12/13	5	911.5
13/14	6	872.1
14/15	7	894.7
15/16	8	861.6
16/17	9	865.4
17/18	10	851.7
18/19	11	837.5
19/20	12	854.5
20/21	13	823.6
21/22	14	814.1
22/23	15	820.0
23/24	16	813.3
24/25	17	781.1
25/26	18	786.6
26/27	19	778.2 (推計値)
27/28	20	769.9 (推計値)



(3) 平成26年7月から平成27年6月の主食用米等の需給見通し

(単位: 万トン)

		主食用米等
平成26年6月末民間在庫量	A	220
平成26年産主食用米等生産量	B	789
平成26/27年主食用米等供給量計	$C = A + B$	1,009
平成26/27年主食用米等需要量	D	778
平成27年6月末民間在庫量	$E = C - D$	230

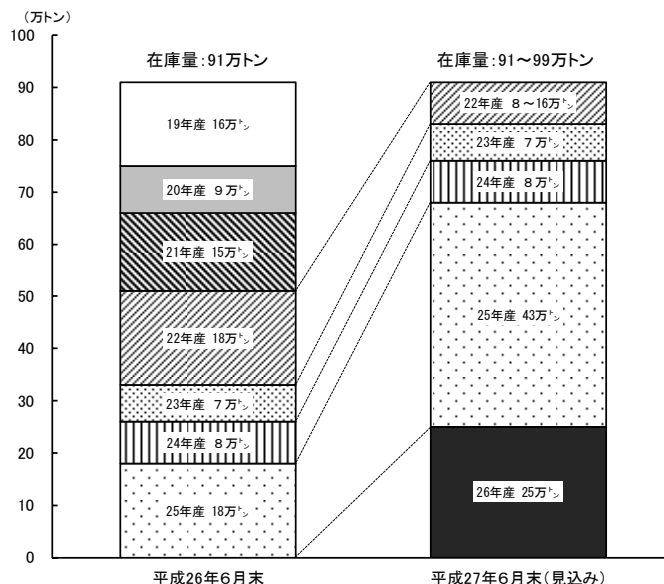
- 注1: 平成26年産米のふるい下米や青死米等は、天候不順の影響に伴う登熟不良等により例年に比べ多く発生している状況にあることから、実際に主食用米等として流通する量は、例年よりも17~20万トン程度減少し、これにより平成27年6月末民間在庫量も減少する可能性がある。
- 注2: 平成26年産主食用米等生産量は、平成26年10月15日現在の平成26年産水稻の予想収穫量(主食用)である。
- 注3: ラウンドの関係で計と内訳が一致しない場合がある。

(4) 平成26/27年の備蓄運営、政府備蓄米の在庫状況

平成26/27年の備蓄運営

(単位: 万トン)

平成26年6月末備蓄量	A	91
平成26年産米買入契約数量	B	25
平成26/27年非主食用販売量	C	17~25
平成27年6月末備蓄量	$D = A + B - C$	91~99



(5) 平成27年産米の生産数量目標(全国)

近年の生産数量目標の推移

(単位: 万トン)

年産	21	22	23	24	25	26	27
生産数量目標 (自主的取組参考値)	815	813	795	793	791	765	751 (739)
前年差	±0	▲ 2	▲ 18	▲ 2	▲ 2	▲ 26	▲ 14 (▲ 26)

注: 平成27年産米については、生産数量目標の設定に併せ、仮にこれだけ生産すれば、平成28年6月末の民間在庫が過去の平均水準(199万トン)に近づくこととなるものとして、全国の自主的取組参考値739万トンを設定しました。

【参 考】

米穀の需給に関する詳細は、「米穀の需給及び価格の安定に関する基本指針」に掲載しています。
 農林水産省ホーム > 組織・政策 > 審議会 > 食料・農業・農村政策審議会 > 食糧部会 >
 食料・農業・農村政策審議会食糧部会 資料(26年11月28日開催)
<http://www.maff.go.jp/j/council/seisaku/syokuryo/141128/index.html>

表 平成27年産米の都道府県別の生産数量目標等

(単位:トン、ha)

都道府県	生産数量目標	自主的取組		
		参考値		面積換算値
		面積換算値		
北海道	547,330	101,920	538,580	100,290
青森	242,460	41,520	238,580	40,850
岩手	271,210	50,880	266,880	50,070
宮城	348,620	65,780	343,050	64,730
秋田	417,540	72,870	410,860	71,700
山形	344,500	58,000	338,990	57,070
福島	339,550	63,230	334,130	62,220
茨城	337,370	64,630	331,980	63,600
栃木	298,690	55,310	293,920	54,430
群馬	75,670	15,320	74,460	15,070
埼玉	151,270	30,870	148,850	30,380
千葉	246,490	46,070	242,550	45,340
東京	770	190	760	180
神奈川	14,400	2,920	14,170	2,870
新潟	521,290	96,540	512,960	94,990
富山	185,650	34,570	182,680	34,020
石川	123,630	23,820	121,650	23,440
福井	125,460	24,170	123,460	23,790
山梨	27,430	5,010	26,990	4,930
長野	194,000	31,240	190,900	30,740
岐阜	111,270	22,800	109,490	22,440
静岡	82,920	15,920	81,600	15,660
愛知	134,970	26,620	132,820	26,200
三重	143,510	28,700	141,210	28,240
滋賀	160,450	30,970	157,880	30,480
京都	75,930	14,860	74,720	14,620
大阪	26,220	5,300	25,800	5,210
兵庫	180,440	35,800	177,560	35,230
奈良	41,690	8,130	41,030	8,000
和歌山	34,850	7,040	34,290	6,930
鳥取	66,110	12,860	65,060	12,660
島根	90,000	17,680	88,560	17,400
岡山	158,550	30,140	156,020	29,660
広島	129,970	24,850	127,890	24,450
山口	108,760	21,580	107,020	21,230
徳島	58,540	12,350	57,600	12,150
香川	70,240	14,080	69,120	13,850
愛媛	73,920	14,840	72,740	14,610
高知	50,070	10,880	49,270	10,710
福岡	182,470	36,570	179,550	35,980
佐賀	138,420	26,520	136,210	26,090
長崎	62,850	13,150	61,840	12,940
熊本	189,310	36,760	186,290	36,170
大分	117,690	23,400	115,810	23,020
宮崎	93,600	18,830	92,100	18,530
鹿児島	111,070	23,000	109,290	22,630
沖縄	2,860	930	2,820	910
全国計	751万トン	142万ha	739万トン	140万ha

Ⅶ 備蓄米及びMA米の動向

(1) 国内産政府備蓄米の買入予定数量及び買入入札の結果

① 平成27年産政府備蓄米の買入入札に係る買入予定数量及び都道府県別優先枠

(単位：トン)

政府備蓄米買入予定数量		250,000
都道府県別優先枠		195,610
北海道		14,080
青森		20,450
岩手		8,000
宮城		11,000
秋田		25,500
山形		13,530
福島		20,000
茨城		1,480
栃木		11,170
群馬		0
埼玉		640
千葉		2,830
東京		0
神奈川		0
新潟		32,400
富山		12,840
石川		4,020
福井		640
山梨		0
長野		770
岐阜		740
静岡		100
愛知		1,810
三重		810
滋賀		1,600
京都		0
大阪		0
兵庫		560
奈良		30
和歌山		0
鳥取		1,320
島根		100
岡山		3,170
広島		1,010
山口		340
徳島		1,520
香川		530
愛媛		340
高知		80
福岡		460
佐賀		830
長崎		80
熊本		590
大分		240
宮崎		0
鹿児島		0
沖縄		0
一般枠		54,390

② 国内産備蓄米の買入入札の結果（落札結果）（平成23～26年産）
（単位：トン）

買入対象米穀 の産地	23年産	24年産	25年産	26年産
北海道	7,000	5,768	14,058	14,080
青森		2,388	20,028	20,450
岩手	5,683	5,149	7,600	8,000
宮城		3,952	7,428	11,000
秋田	11,274	9,595	25,411	25,500
山形	3,900	7,690	12,500	13,530
福島		52	11,074	20,000
茨城		90	1,478	1,480
栃木		1,848	11,163	11,170
群馬				
埼玉			600	640
千葉		99	2,650	2,830
東京				
神奈川				
新潟		9,614	30,948	32,400
富山	6,200	7,920	12,831	12,840
石川		810	4,000	4,020
福井		1,300	632	640
山梨				
長野		93	758	770
岐阜			735	740
静岡			62	100
愛知			1,803	1,380
三重		699	807	810
滋賀			1,572	1,600
京都				
大阪				
兵庫			554	435
奈良			30	
和歌山				
鳥取			1,320	1,320
島根			95	100
岡山		150	2,974	3,170
広島	1,017	603	1,002	1,010
山口	3,003	785	336	340
徳島			1,443	1,520
香川	585		500	530
愛媛	422	345	336	340
高知			76	68
福岡	120	120	454	386
佐賀	188	190	830	830
長崎			80	20
熊本			583	590
大分			240	240
宮崎				
鹿児島				
沖縄				
都道府県別合計	39,392	59,260	178,991	194,879
指定なし	28,246	24,130	4,101	55,121
合計	67,638	83,390	183,092	250,000

(2) MA米（一般・SBS）の動向

① MA米の輸入数量（輸入先国別及び輸入方式別）

（単位：万玄米トン）

	平成7年度	平成8年度	平成9年度	平成10年度	平成11年度	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度
米国	19	23	29	32	34	36	36	36	36
タイ	11	14	15	15	16	17	15	15	15
中国	3	4	5	8	9	10	14	11	11
オーストラリア	9	9	9	11	11	12	11	10	9
その他	1	1	2	2	2	2	1	5	5
合計	43	51	60	68	72	77	77	77	76
（うち一般輸入）	42	49	54	55	59	63	66	71	65
（うちSBS輸入）※	1	2	6	12	12	12	10	5	10

	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
米国	36	36	36	36	43	36	36	36	36
タイ	19	19	18	25	27	33	35	24	28
中国	10	9	8	8	7	7	2	6	5
オーストラリア	2	2	5	－	－	－	4	7	6
その他	10	11	10	1	0	1	0	4	1
合計	77	77	77	70	77	77	77	77	77
（うち一般輸入）	66	66	66	59	66	66	72	66	66
（うちSBS輸入）※	9	10	10	10	10	10	4	10	10

	平成25年度	平成26年度 (11月末現在)
米国	36	11
タイ	35	15
中国	0	5
オーストラリア	4	－
その他	1	0
合計	77	31
（うち一般輸入）	70	30
（うちSBS輸入）※	6	1

資料： 農林水産省「米をめぐる関係資料」

※SBS輸入数量の単位は万実トン。

注：1 各年度の輸入契約数量の推移。

2 ラウンドの関係で合計が一致しないことがある。

3 実トンと玄米トンのため合計は一致しないことがある。

（参考）MA米以外で、枠外税率を支払って輸入されるコメの数量は、毎年0.1～0.2千トン程度

② 加工原材料用に係る政府所有MA米の見積合わせ結果(平成26年度)

(単位:トン)

販売期間	うるち	販売期間	もち
平成26年4～6月分	23,050	平成26年4～7月分	2,839
4月分	521		
5月分	743		
6月分	662		
7～9月分	18,897		
7月分	476		
8月分	853		
9月分	1,160		
小 計	46,362	小 計	2,839
合計	49,201		

資料:農林水産省「加工原材料用に係る政府所有ミニマム・アクセス米の見積合わせ結果の概要について」

③ SBS輸入米の見積合わせ結果(平成26年度)

(単位:トン)

		アメリカ		タイ		中国		その他		合計
		うるち	もち	うるち	もち	うるち	もち	うるち	もち	
第1回 (平成26年9月19日)	一般米	0	0	36	0	0	0	0	0	36
	砕精米	0	0	100	144	0	0	0	0	244
第2回 (平成26年10月29日)	一般米	204	606	1,160	0	0	0	243	0	2,213
	砕精米	0	108	100	108	300	0	0	0	616
第3回 (平成26年11月19日)	一般米	36	640	436	0	0	0	246	0	1,358
	砕精米	0	200	500	0	0	0	100	0	800
合計	一般米	240	1,246	1,632	0	0	0	489	0	3,607
	砕精米	0	308	700	252	300	0	100	0	1,660
平成22年度計 (参考)	一般米	2,904	2,228	1,880	120	2,936	0	538	0	10,606
	砕精米	16,438	640	9,010	0	532	0	0	0	26,620
平成23年度計 (参考)	一般米	7,490	5,324	2,038	80	50,463	0	17,155	0	82,550
	砕精米	10,124	990	2,320	3,384	632	0	0	0	17,450
平成24年度計 (参考)	一般米	34,076	2,290	1,536	72	27,640	0	24,386	0	90,000
	砕精米	4,032	576	2,898	364	524	0	1,606	0	10,000
平成25年度計 (参考)	一般米	14,686	4,396	3,346	144	174	0	17,993	0	40,739
	砕精米	576	388	7,375	308	540	0	10,913	0	20,100

資料:農林水産省「輸入米に係るSBSの結果の概要」の平成22～26年度

(参考3) 麦・大豆の需要情報

(1) 27年産麦の産地別銘柄別入札結果

27年産国内産麦の入札の結果、取引の基準となる指標価格（加重平均）（税込）は、麦種別平均で、小麦49,770円/トン、小粒（六条）大麦47,595円/トン、大粒（二条）大麦45,740円/トン、はだか麦47,712円/トンとなっています。

（単位：円、トン）

麦種	産地	銘 柄	地域区分	税込			税別				上場数量 (6)	申込数量 (7)	落札数量	落札 残数量	申込倍率 (7)÷(6)
				基準価格 (1)	指標価格 (加重平均) (2)	対比 (2)÷(1)	基準価格 (3)	指標価格 (4)	前年産 指標価格 (5)	前年産 対比 (4)÷(5)					
小麦	北海道	春よ恋	全地区	60,053	54,116	90.1 %	55,605	50,107	55,884	89.7 %	12,060	1,700	1,700	10,360	0.1
小麦	北海道	キタノカオリ	全地区	61,271	55,429	90.5 %	56,732	51,323	57,017	90.0 %	2,780	1,040	1,040	1,740	0.4
小麦	北海道	きたほなみ	全地区	48,670	50,266	103.3 %	45,065	46,543	45,291	102.8 %	142,350	238,990	142,350	0	1.7
小麦	北海道	ゆめちから	全地区	50,062	46,167	92.2 %	46,354	42,747	46,587	91.8 %	17,350	4,520	4,520	12,830	0.3
小麦	北海道	はるきらり	全地区	50,962	45,904	90.1 %	47,187	42,504	47,424	89.6 %	1,570	1,160	1,160	410	0.7
小麦	岩 手	ゆきちから	全地区	37,237	35,823	96.2 %	34,479	33,169	34,652	95.7 %	900	800	750	150	0.9
小麦	宮 城	シラネコムギ	全地区	36,078	33,903	94.0 %	33,406	31,392	33,574	93.5 %	620	710	510	110	1.1
小麦	茨 城	さとのそら	全地区	32,410	34,433	106.2 %	30,009	31,882	30,160	105.7 %	3,420	5,720	3,420	0	1.7
小麦	栃 木	さとのそら	全地区	39,725	35,777	90.1 %	36,782	33,127	36,967	89.6 %	640	320	320	320	0.5
小麦	群 馬	つるびかめ	全地区	50,032	52,113	104.2 %	46,326	48,253	46,559	103.6 %	1,200	2,020	1,200	0	1.7
小麦	群 馬	さとのそら	全地区	45,419	41,819	92.1 %	42,055	38,721	42,266	91.6 %	5,120	3,620	3,620	1,500	0.7
小麦	埼 玉	さとのそら	全地区	41,067	37,708	91.8 %	38,025	34,915	38,216	91.4 %	4,830	3,980	3,840	990	0.8
小麦	岐 阜	農林61号	全地区	50,274	50,589	100.6 %	46,550	46,842	46,784	100.1 %	1,140	1,640	840	300	1.4
小麦	岐 阜	イワイノダイチ	全地区	47,806	49,232	103.0 %	44,265	45,585	44,487	102.5 %	1,080	2,310	1,080	0	2.1
小麦	愛 知	農林61号	全地区	52,370	50,115	95.7 %	48,491	46,403	48,735	95.2 %	910	1,360	910	0	1.5
小麦	愛 知	きぬあかり	全地区	51,291	48,576	94.7 %	47,492	44,978	47,731	94.2 %	5,280	5,140	3,740	1,540	1.0
小麦	滋 賀	農林61号	全地区	58,896	54,351	92.3 %	54,533	50,325	54,807	91.8 %	3,900	3,120	2,260	1,640	0.8
小麦	滋 賀	ふくさやか	全地区	54,971	54,588	99.3 %	50,899	50,544	51,155	98.8 %	1,120	1,730	1,120	0	1.5
小麦	兵 庫	シロガネコムギ	全地区	48,621	51,569	106.1 %	45,019	47,749	45,245	105.5 %	650	1,220	650	0	1.9
小麦	香 川	さぬきの夢2009	全地区	72,832	69,423	95.3 %	67,437	64,281	67,776	94.8 %	1,430	2,980	1,430	0	2.1
小麦	福 岡	シロガネコムギ	全地区	54,174	53,063	97.9 %	50,161	49,132	50,413	97.5 %	6,010	5,380	4,290	1,720	0.9
小麦	福 岡	チクゴイズミ	全地区	66,960	52,678	78.7 %	62,000	48,776	62,312	78.3 %	5,710	1,700	1,700	4,010	0.3
小麦	福 岡	ミナミノカオリ	全地区	61,916	50,982	82.3 %	57,330	47,206	57,618	81.9 %	1,950	910	910	1,040	0.5
小麦	佐 賀	シロガネコムギ	全地区	49,554	50,952	102.8 %	45,883	47,178	46,114	102.3 %	6,470	7,760	6,470	0	1.2
小麦	佐 賀	チクゴイズミ	全地区	62,880	56,593	90.0 %	58,222	52,401	58,515	89.6 %	4,320	1,980	1,980	2,340	0.5
小麦	大 分	チクゴイズミ	全地区	61,072	55,131	90.3 %	56,548	51,047	56,832	89.8 %	1,200	430	430	770	0.4
—	—	— 合 計 —	—	49,257	49,770	101.0 %	45,608	46,083	45,837	100.5 %	234,010	302,240	192,240	41,770	1.3
小粒(六条)大麦	宮 城	シュンライ	全地区	39,301	39,301	100.0 %	36,390	36,390	36,390	100.0 %	540	530	440	100	1.0
小粒(六条)大麦	宮 城	ミノリムギ	全地区	40,162	40,162	100.0 %	37,187	37,187	37,187	100.0 %	220	370	220	0	1.7
小粒(六条)大麦	茨 城	カシマムギ	全地区	47,319	47,319	100.0 %	43,814	43,814	43,814	100.0 %	550	560	550	0	1.0
小粒(六条)大麦	茨 城	カシマゴール	全地区	44,953	44,953	100.0 %	41,623	41,623	41,623	100.0 %	1,060	1,060	1,060	0	1.0
小粒(六条)大麦	栃 木	シュンライ	全地区	40,448	40,580	100.3 %	37,452	37,574	37,452	100.3 %	1,250	2,030	1,250	0	1.6
小粒(六条)大麦	群 馬	シュンライ	全地区	40,923	40,975	100.1 %	37,892	37,940	37,892	100.1 %	460	970	460	0	2.1
小粒(六条)大麦	富 山	ファイバースノウ	全地区	50,754	50,754	100.0 %	46,994	46,994	46,994	100.0 %	2,410	2,940	2,410	0	1.2
小粒(六条)大麦	石 川	ファイバースノウ	I 地区	48,021	48,021	100.0 %	44,464	44,464	44,464	100.0 %	590	1,260	590	0	2.1
小粒(六条)大麦	福 井	ファイバースノウ	全地区	51,076	51,076	100.0 %	47,293	47,293	47,293	100.0 %	4,200	5,420	4,200	0	1.3
小粒(六条)大麦	長 野	ファイバースノウ	全地区	42,085	42,317	100.6 %	38,968	39,182	38,968	100.5 %	300	1,020	300	0	3.4
小粒(六条)大麦	兵 庫	シュンライ	全地区	44,990	45,149	100.4 %	41,657	41,805	41,657	100.4 %	350	410	350	0	1.2
—	—	— 合 計 —	—	47,568	47,595	100.1 %	44,044	44,069	44,044	100.1 %	11,930	16,570	11,830	100	1.4
大粒(二条)大麦	茨 城	ミカモゴールド	全地区	30,322	30,872	101.8 %	28,076	28,585	28,076	101.8 %	760	570	550	210	0.8
大粒(二条)大麦	栃 木	サチホゴールド	全地区	32,419	32,271	99.5 %	30,018	29,881	30,018	99.5 %	720	520	520	200	0.7
大粒(二条)大麦	岡 山	ミハルゴールド	全地区	50,388	52,222	103.6 %	46,656	48,354	46,656	103.6 %	300	380	300	0	1.3
大粒(二条)大麦	岡 山	スカイゴールド	全地区	50,608	51,542	101.8 %	46,859	47,724	—	—	570	510	490	80	0.9
大粒(二条)大麦	佐 賀	ニシノホシ	全地区	47,011	48,894	104.0 %	43,529	45,272	43,529	104.0 %	920	1,390	920	0	1.5
大粒(二条)大麦	佐 賀	サチホゴールド	全地区	44,636	47,462	106.3 %	41,330	43,946	41,330	106.3 %	4,350	7,450	4,350	0	1.7
—	—	— 合 計 —	—	43,600	45,740	104.9 %	40,370	42,352	37,150	114.0 %	7,620	10,820	7,130	490	1.4
はだか麦	香 川	イチバンボンシ	全地区	50,101	46,871	93.6 %	46,390	43,399	46,390	93.6 %	780	910	780	0	1.2
はだか麦	愛 媛	マンネンボンシ	全地区	50,932	47,229	92.7 %	47,159	43,731	47,159	92.7 %	1,250	1,960	1,250	0	1.6
はだか麦	大 分	トノカゼ	全地区	52,469	49,327	94.0 %	48,582	45,673	48,582	94.0 %	860	880	780	80	1.0
—	—	— 合 計 —	—	51,128	47,712	93.3 %	47,341	44,178	47,341	93.3 %	2,890	3,750	2,810	80	1.3

資料：(一社)全国米麦改良協会「平成27年産民間流通麦の入札における落札決定状況(公表)」

注：1 基準価格及び指標価格は円/1^ト。当たりの価格であり、税込とは消費税(地方消費税を含む)相当額を含めた額である。

2 建値条件は、ばら、1等、産地倉庫在姿である。

3 基準価格及び指標価格の「合計」欄は、本年産の産地・銘柄毎の基準価格又は指標価格を落札数量で加重平均したものである。

4 小麦の基準価格は、前年産の指標価格に当該年産の第1回入札時点での輸入麦の政府売渡価格の変動率(0.995)を乗じた価格である。

(2) 26年産大豆の産地別銘柄別入札結果

- 26年産の国産大豆について、全国農業協同組合連合会と全国主食集荷協同組合連合会の11月現在における集荷予定数量の合計は、171,318トンで、前年産計画対比で9%増加しています。
- (公財)日本特産農産物協会が開設する26年産の国産大豆の入札取引は、11月から開始されており、11月末現在の入札結果は下表のとおりとなっています。

(単位: 俵、円/60kg(税抜き))

産地	粒別	品種銘柄	上場数量			落札数量			落札価格		
			普通大豆 計	特定加工 用大豆	合計	普通大豆 計	特定加工 用大豆	合計	普通大豆 計	特定加工 用大豆	合計
北海道	大粒	とよまさり	14,850.0	4,950.0	19,800.0	14,850.0	4,950.0	19,800.0	11,922	9,221	11,247
青森	大粒	おおすず	274.0		274.0	274.0		274.0	12,127		12,127
	中粒	おおすず	145.0		145.0	145.0		145.0	11,200		11,200
秋田	大粒	リュウホウ	660.0	165.0	825.0	660.0	165.0	825.0	13,125	13,090	13,118
	中粒	リュウホウ	165.0	165.0	330.0	165.0	165.0	330.0	12,890	11,200	12,045
山形	大粒	リュウホウ	495.0		495.0	495.0		495.0	12,800		12,800
	中粒	リュウホウ	495.0		495.0	495.0		495.0	10,950		10,950
	大粒	エンレイ	660.0		660.0	660.0		660.0	12,325		12,325
新潟	大粒	エンレイ	495.0	990.0	1,485.0	495.0	990.0	1,485.0	12,867	13,265	13,132
	中粒	エンレイ		330.0	330.0		330.0	330.0		12,020	12,020
富山	大粒	エンレイ	495.0	1,815.0	2,310.0	495.0	1,815.0	2,310.0	13,460	13,300	13,334
福井	大粒	里のほほえみ	1,155.0	165.0	1,320.0	1,155.0	165.0	1,320.0	11,716	13,520	11,941
全 国			19,889.0	8,580.0	28,469.0	19,889.0	8,580.0	28,469.0	12,028	10,853	11,674

<参考> 25年産大豆の産地別銘柄別入札結果

- 25年産の国産大豆は、台風被害、天候不順による登熟期の生育抑制等のため、前年産に比べ15%減少し、19万9,900t。
- このため、(公財)日本特産農産物協会の入札取引における落札価格は、全銘柄平均価格で14,168円/60kgで、前年産と比べ174%と高騰。

(北海道)

(単位: 俵、円/60kg(税抜き))

産地	粒別	品種銘柄	上場数量			落札数量			落札価格		
			普通大豆	特定加工 用大豆	合計	普通大豆	特定加工 用大豆	合計	普通大豆	特定加工 用大豆	合計
北海道	大粒	音更大袖振	2,549.5	178.0	2,727.5	2,549.5	178.0	2,727.5	13,578	10,000	13,344
	中粒	音更大袖振		7.0	7.0		7.0	7.0		10,000	10,000
	小粒	音更大袖振		0.5	0.5		0.5	0.5		10,000	10,000
	大粒	大袖の舞		165.0	165.0		165.0	165.0		7,830	7,830
	大粒	とよまさり	131,578.5	28,778.0	160,356.5	131,404.5	25,137.0	156,541.5	13,845	11,505	13,469
	大粒	【とよまさりトヨムスメ】	3,949.0	2,635.5	6,584.5	3,949.0	2,635.5	6,584.5	14,714	12,952	14,009
	大粒	【とよまさりトヨコマチ】	6,871.5	222.0	7,093.5	6,871.5	222.0	7,093.5	13,446	9,824	13,332
	大粒	【とよまさりトヨホマレ】	886.5	495.0	1,381.5	886.5	495.0	1,381.5	11,626	11,090	11,434
	大粒	【とよまさりユキホマレ】	114,581.0	24,602.5	139,183.5	114,407.0	20,961.5	135,368.5	13,797	11,287	13,408
	大粒	【とよまさりトヨハルカ】	2,904.5	823.0	3,727.5	2,904.5	823.0	3,727.5	14,856	13,126	14,474
	大粒	【とよまさりとよみづき】	2,386.0		2,386.0	2,386.0		2,386.0	15,459		15,459
	中粒	とよまさり	3,121.5	4,780.0	7,901.5	3,121.5	4,350.0	7,471.5	12,598	11,879	12,180
	中粒	【とよまさりトヨムスメ】		1,204.5	1,204.5		1,204.5	1,204.5		14,776	14,776
	中粒	【とよまさりトヨコマチ】	765.5	240.5	1,006.0	765.5	240.5	1,006.0	11,291	13,662	11,858
	中粒	【とよまさりユキホマレ】	2,191.0	3,333.0	5,524.0	2,191.0	2,903.0	5,094.0	12,828	10,527	11,516
	中粒	【とよまさりトヨハルカ】	165.0	2.0	167.0	165.0	2.0	167.0	15,610	16,320	15,619
	小粒	とよまさり	12.0	2,604.0	2,616.0	12.0	2,330.0	2,342.0	7,835	10,183	10,171
	小粒	【とよまさりトヨムスメ】		340.0	340.0		322.0	322.0		13,766	13,766
	小粒	【とよまさりトヨコマチ】		173.0	173.0		173.0	173.0		7,400	7,400
	小粒	【とよまさりトヨホマレ】		205.0	205.0		116.0	116.0		8,431	8,431
	小粒	【とよまさりユキホマレ】	12.0	1,729.0	1,741.0	12.0	1,665.0	1,677.0	7,835	9,951	9,935
	小粒	【とよまさりトヨハルカ】		157.0	157.0		54.0	54.0		8,660	8,660
	小粒	スズマル	10,102.0	1,567.0	11,669.0	8,182.5	855.0	9,037.5	11,071	9,410	10,913
	極小粒	スズマル	674.5	1,202.0	1,876.5	540.5	616.0	1,156.5	8,419	7,925	8,156
	小粒	ユキシズカ	24,609.0	3,717.0	28,326.0	7,095.0	1,819.0	8,914.0	10,734	8,341	10,246
	極小粒	ユキシズカ	1,314.5	3,601.0	4,915.5	359.0	206.0	565.0	9,183	9,937	9,458
	中粒	秋田	3,288.5	227.5	3,516.0	3,288.5	227.5	3,516.0	12,569	12,824	12,586
	小粒	秋田		1.0	1.0		1.0	1.0		15,000	15,000
		その他	358.5	239.0	597.5	326.5	159.0	485.5	12,857	10,708	12,153
	(小粒)	スズマル (小粒)	326.5	150.0	476.5	326.5	150.0	476.5	12,857	10,600	12,147
	(小粒)	ユキシズカ (小粒)	32.0	89.0	121.0		9.0	9.0		12,500	12,500

注1: (粒別) 品種名 産地品種銘柄にされている品種であって、粒別区分で産地品種銘柄に該当しないものである。

2: 大粒 とよまさり 北海道の「とよまさり」については、「粒別・とよまさり」の下欄に品種群「とよまさり」を構成する品種を [] 内に示し、
大粒 【とよまさり】 その実績を内数として掲出している。
大粒 【とよまさりトヨムスメ】

(青森県から富山県まで)

(単位: 俵、円/60kg (税抜き))

産地	粒別	品種銘柄	上場数量			落札数量			落札価格		
			普通大豆	特定加工用大豆	合計	普通大豆	特定加工用大豆	合計	普通大豆	特定加工用大豆	合計
青森	大粒	おおすず	6,780.0	2,535.0	9,315.0	6,780.0	2,535.0	9,315.0	8,888	9,722	9,115
	中粒	おおすず	1,237.0	1,508.0	2,745.0	1,237.0	1,508.0	2,745.0	10,210	11,948	11,165
	小粒	おおすず		160.0	160.0		160.0	160.0		9,300	9,300
岩手	中粒	ナンプシロメ	846.0	729.0	1,575.0	846.0	729.0	1,575.0	10,225	7,588	9,004
	小粒	ナンプシロメ		1,815.0	1,815.0		1,815.0	1,815.0		8,257	8,257
	大粒	リュウホウ	2,462.0	1,394.0	3,856.0	2,462.0	1,394.0	3,856.0	9,418	15,033	11,448
	中粒	リュウホウ	1,513.5	3,202.5	4,716.0	1,513.5	3,202.5	4,716.0	9,705	13,185	12,068
	小粒	リュウホウ		398.0	398.0		398.0	398.0		11,508	11,508
宮城	大粒	ミヤギシロメ	8,866.0	203.0	9,069.0	8,866.0	203.0	9,069.0	17,276	18,423	17,302
	大粒	〔ミヤギシロメ〕	8,866.0	203.0	9,069.0	8,866.0	203.0	9,069.0	17,276	18,423	17,302
	中粒	ミヤギシロメ	15,855.5	1,587.0	17,442.5	15,855.5	1,587.0	17,442.5	14,622	16,064	14,753
	中粒	〔ミヤギシロメ〕	2,056.5	845.0	2,901.5	2,056.5	845.0	2,901.5	15,853	14,841	15,558
	中粒	〔ミヤギシロメ大〕	13,799.0	742.0	14,541.0	13,799.0	742.0	14,541.0	14,438	17,457	14,592
	小粒	ミヤギシロメ	108.0	143.0	251.0	108.0	143.0	251.0	17,980	17,780	17,866
	小粒	〔ミヤギシロメ〕	108.0	143.0	251.0	108.0	143.0	251.0	17,980	17,780	17,866
	小粒	すずほのか	741.0		741.0	234.5		234.5	8,360		8,360
	極小粒	すずほのか	1,320.5		1,320.5						
	大粒	タンレイ	2,593.0	1,493.0	4,086.0	2,593.0	1,493.0	4,086.0	14,237	15,741	14,786
	中粒	タンレイ	4,397.0	2,830.0	7,227.0	4,397.0	2,830.0	7,227.0	14,938	13,246	14,275
	小粒	タンレイ	567.0	1,120.0	1,687.0	567.0	1,120.0	1,687.0	18,000	11,285	13,542
	大粒	タチナガハ	15,418.0	60.0	15,478.0	15,418.0	60.0	15,478.0	14,753	17,680	14,765
	中粒	タチナガハ	2,168.5	483.5	2,652.0	2,168.5	483.5	2,652.0	18,511	9,685	16,902
	小粒	タチナガハ	610.5	815.0	1,425.5	610.5	815.0	1,425.5	11,091	9,708	10,300
秋田	大粒	リュウホウ	10,744.5	3,045.5	13,790.0	10,744.5	3,045.5	13,790.0	16,093	10,813	14,927
	中粒	リュウホウ	9,209.0	5,925.0	15,134.0	9,209.0	5,925.0	15,134.0	15,648	10,337	13,568
	小粒	リュウホウ	1,051.0	2,536.0	3,587.0	1,051.0	2,536.0	3,587.0	12,854	10,001	10,837
山形	大粒	里のほほえみ	4,636.0	1,577.0	6,213.0	4,636.0	1,577.0	6,213.0	13,968	11,642	13,378
	中粒	里のほほえみ	599.0	55.0	654.0	599.0	55.0	654.0	10,833	12,850	11,002
	小粒	里のほほえみ	1.5	49.5	51.0	1.5	49.5	51.0	13,800	12,500	12,538
	大粒	リュウホウ		789.0	789.0		624.0	624.0		11,803	11,803
	中粒	リュウホウ	411.0	584.0	995.0	411.0	584.0	995.0	13,142	12,801	12,942
	小粒	リュウホウ		405.0	405.0		405.0	405.0		8,821	8,821
	大粒	エンレイ	2,825.0	816.5	3,641.5	2,825.0	816.5	3,641.5	11,512	14,437	12,168
	中粒	エンレイ	3,199.0	1,177.0	4,376.0	3,199.0	1,177.0	4,376.0	12,180	16,088	13,231
	小粒	エンレイ		1,159.5	1,159.5		1,159.5	1,159.5		12,202	12,202
	大粒	タチナガハ	2,388.0	986.0	3,374.0	2,388.0	986.0	3,374.0	13,120	15,269	13,748
福島	中粒	タチナガハ	84.0	50.5	134.5	84.0	50.5	134.5	13,579	17,500	15,051
	小粒	タチナガハ	66.0	49.0	115.0	66.0	49.0	115.0	15,644	17,500	16,435
茨城	大粒	タチナガハ	9,847.0	193.5	10,040.5	9,847.0	193.5	10,040.5	14,139	18,832	14,229
	中粒	タチナガハ	2,906.5	611.0	3,517.5	2,906.5	611.0	3,517.5	16,942	17,235	16,993
	小粒	タチナガハ	727.5	531.5	1,259.0	727.5	531.5	1,259.0	12,976	13,429	13,167
	小粒	納豆小粒	1,485.0	660.0	2,145.0	165.0		165.0	8,500		8,500
	極小粒	納豆小粒	7,691.5	3,761.0	11,452.5	165.0		165.0	8,050		8,050
		その他	722.5		722.5						
	(小粒)	納豆小粒	722.5		722.5						
栃木	大粒	里のほほえみ	660.0		660.0	660.0		660.0	13,350		13,350
	大粒	タチナガハ	9,827.0	2,696.0	12,523.0	9,827.0	2,696.0	12,523.0	13,332	13,676	13,406
	中粒	タチナガハ	1,610.0	1,048.0	2,658.0	1,610.0	1,048.0	2,658.0	9,991	15,746	12,260
	小粒	タチナガハ	60.0	466.0	526.0	60.0	466.0	526.0	17,120	15,809	15,959
群馬	大粒	タチナガハ	520.5		520.5	520.5		520.5	13,463		13,463
	中粒	タチナガハ	297.0		297.0	297.0		297.0	10,498		10,498
	小粒	タチナガハ	7.0		7.0	7.0		7.0	8,860		8,860
千葉	大粒	タチナガハ	143.5		143.5	143.5		143.5	9,200		9,200
	中粒	タチナガハ	21.5		21.5	21.5		21.5	9,200		9,200
	大粒	サチュタカ	166.0		166.0	166.0		166.0	10,050		10,050
新潟	中粒	フクユタカ	330.0		330.0	330.0		330.0	12,610		12,610
	大粒	エンレイ	1,155.0	15,096.5	16,251.5	1,155.0	15,096.5	16,251.5	8,821	12,631	12,361
	中粒	エンレイ	205.0	11,171.5	11,376.5	205.0	11,171.5	11,376.5	14,500	12,258	12,298
	小粒	エンレイ		561.0	561.0		561.0	561.0		10,209	10,209
富山	大粒	エンレイ	195.5	6,826.5	7,022.0	195.5	6,826.5	7,022.0	12,933	15,489	15,418
	中粒	エンレイ	774.5	9,550.5	10,325.0	774.5	9,550.5	10,325.0	17,400	14,697	14,900
	小粒	エンレイ	269.0	3,868.0	4,137.0	269.0	3,868.0	4,137.0	18,120	9,619	10,172
	大粒	シュウレイ	951.5	2,221.0	3,172.5	951.5	2,221.0	3,172.5	15,664	11,428	12,699
	大粒	〔シュウレイ〕	951.5	2,221.0	3,172.5	951.5	2,221.0	3,172.5	15,664	11,428	12,699
	中粒	シュウレイ	397.0	862.0	1,259.0	397.0	862.0	1,259.0	15,721	12,383	13,435
	中粒	〔シュウレイ〕	397.0	862.0	1,259.0	397.0	862.0	1,259.0	15,721	12,383	13,435
	小粒	シュウレイ		18.5	18.5		18.5	18.5		15,100	15,100
	小粒	〔シュウレイ〕		18.5	18.5		18.5	18.5		15,100	15,100

注: 本表の注意点は前頁の脚注を参照

(石川県から大分県まで)

(単位: 俵、円/60kg (税抜き))

産地	粒別	品種銘柄	上場数量			落札数量			落札価格		
			普通大豆	特定加工用大豆	合計	普通大豆	特定加工用大豆	合計	普通大豆	特定加工用大豆	合計
石川	大粒	エンレイ	330.0	825.0	1,155.0	330.0	825.0	1,155.0	10,005	12,674	11,911
	中粒	エンレイ	1,740.5	1,155.0	2,895.5	1,740.5	1,155.0	2,895.5	9,579	12,756	10,846
	小粒	エンレイ	1,351.0	990.0	2,341.0	1,351.0	990.0	2,341.0	10,732	9,040	10,016
福井	大粒	里のほほえみ	1,750.5	1,377.0	3,127.5	1,750.5	1,377.0	3,127.5	14,771	12,821	13,913
	中粒	里のほほえみ	355.0	35.0	390.0	355.0	35.0	390.0	14,416	8,550	13,890
	小粒	里のほほえみ	12.5	36.5	49.0	12.5	36.5	49.0	9,040	8,550	8,675
	大粒	エンレイ		201.5	201.5		201.5	201.5		10,494	10,494
	中粒	エンレイ	188.5	330.0	518.5	188.5	330.0	518.5	9,723	8,785	9,126
	小粒	エンレイ		165.0	165.0		165.0	165.0		8,330	8,330
長野	大粒	ナカセンナリ	2,866.5	28.5	2,895.0	2,866.5	28.5	2,895.0	15,465	12,500	15,436
	中粒	ナカセンナリ	5,203.5	64.0	5,267.5	5,203.5	64.0	5,267.5	16,175	12,453	16,130
	小粒	ナカセンナリ	598.0	720.0	1,318.0	598.0	720.0	1,318.0	14,291	12,578	13,355
岐阜	大粒	フクユタカ	2,858.5	165.0	3,023.5	2,858.5	165.0	3,023.5	14,327	20,120	14,643
	中粒	フクユタカ	1,650.0	327.0	1,977.0	1,650.0	327.0	1,977.0	15,156	18,524	15,713
静岡	大粒	フクユタカ		165.0	165.0		165.0	165.0		17,900	17,900
	中粒	フクユタカ	330.0	469.0	799.0	330.0	469.0	799.0	13,445	14,340	13,970
愛知	大粒	フクユタカ	11,420.0	495.0	11,915.0	11,420.0	495.0	11,915.0	17,459	14,733	17,346
	中粒	フクユタカ	8,285.0	2,475.0	10,760.0	8,285.0	2,475.0	10,760.0	17,589	14,209	16,812
	小粒	フクユタカ	990.0	6,985.0	7,975.0	990.0	6,985.0	7,975.0	14,075	14,543	14,485
三重	大粒	フクユタカ	5,510.0		5,510.0	5,510.0		5,510.0	17,172		17,172
	中粒	フクユタカ	4,207.0	495.0	4,702.0	4,207.0	495.0	4,702.0	17,869	17,630	17,843
	小粒	フクユタカ		2,805.0	2,805.0		2,805.0	2,805.0		13,596	13,596
滋賀	大粒	オオツル	793.5	713.5	1,507.0	793.5	713.5	1,507.0	16,073	13,582	14,894
	中粒	オオツル	4,728.0	1,471.5	6,199.5	4,728.0	1,471.5	6,199.5	14,329	16,337	14,806
	小粒	オオツル	21.0	123.0	144.0	21.0	123.0	144.0	17,510	13,700	14,256
	大粒	タマホマレ	825.0	92.5	917.5	825.0	92.5	917.5	14,664	15,110	14,709
	中粒	タマホマレ	2,170.5	817.5	2,988.0	2,170.5	817.5	2,988.0	14,045	14,535	14,179
	小粒	タマホマレ	85.5	359.0	444.5	85.5	359.0	444.5	14,700	12,614	13,016
	大粒	ことゆたか	5,867.0	357.0	6,224.0	5,867.0	357.0	6,224.0	15,843	17,194	15,920
	中粒	ことゆたか	2,805.0	798.5	3,603.5	2,805.0	798.5	3,603.5	15,861	15,089	15,690
	小粒	ことゆたか		673.5	673.5		673.5	673.5		12,181	12,181
	大粒	フクユタカ	4,831.5	977.0	5,808.5	4,831.5	977.0	5,808.5	16,962	18,071	17,149
	中粒	フクユタカ	4,610.0	1,790.5	6,400.5	4,610.0	1,790.5	6,400.5	17,280	18,039	17,492
	小粒	フクユタカ	165.0	1,980.0	2,145.0	165.0	1,980.0	2,145.0	16,120	14,148	14,299
鳥取	大粒	タマホマレ	165.0		165.0	165.0		165.0	10,090		10,090
	中粒	タマホマレ	165.0		165.0	165.0		165.0	9,090		9,090
	大粒	サチユタカ	1,900.0	330.0	2,230.0	1,900.0	330.0	2,230.0	13,861	13,420	13,796
	中粒	サチユタカ	255.0	165.0	420.0	255.0	165.0	420.0	12,011	16,520	13,783
島根	大粒	サチユタカ	623.0		623.0	623.0		623.0	12,957		12,957
	中粒	サチユタカ	37.0	825.0	862.0	37.0	825.0	862.0	18,100	13,000	13,219
	中粒	フクユタカ	165.0	165.0	330.0	165.0	165.0	330.0	11,090	10,090	10,590
山口	大粒	サチユタカ	1,141.5	332.5	1,474.0	1,141.5	332.5	1,474.0	14,696	16,933	15,201
	中粒	サチユタカ	340.5	493.0	833.5	340.5	493.0	833.5	14,640	14,209	14,385
	小粒	サチユタカ		28.0	28.0		28.0	28.0		18,100	18,100
	中粒	フクユタカ	165.0		165.0	165.0		165.0	10,090		10,090
愛媛	大粒	フクユタカ	330.0		330.0	330.0		330.0	13,950		13,950
	中粒	フクユタカ	165.0		165.0	165.0		165.0	15,200		15,200
福岡	中粒	むらゆたか	33.0		33.0	33.0		33.0	19,000		19,000
	小粒	むらゆたか		17.0	17.0		17.0	17.0		14,500	14,500
	大粒	フクユタカ	14,513.5	404.5	14,918.0	14,513.5	404.5	14,918.0	17,205	16,592	17,189
	中粒	フクユタカ	23,081.0	448.5	23,529.5	23,081.0	448.5	23,529.5	18,590	17,774	18,575
佐賀	小粒	フクユタカ	12,145.0	6,142.5	18,287.5	12,145.0	6,142.5	18,287.5	9,933	14,730	11,544
	大粒	むらゆたか	6,669.5	792.0	7,461.5	6,669.5	792.0	7,461.5	14,739	16,908	14,970
	中粒	むらゆたか	4,137.0	394.5	4,531.5	4,137.0	394.5	4,531.5	15,799	18,266	16,014
	小粒	むらゆたか	1,182.5	146.0	1,328.5	1,182.5	146.0	1,328.5	13,259	16,475	13,613
	大粒	フクユタカ	12,709.5	155.0	12,864.5	12,709.5	155.0	12,864.5	17,019	20,056	17,056
	中粒	フクユタカ	20,750.0	553.5	21,303.5	20,750.0	553.5	21,303.5	16,115	16,421	16,123
	小粒	フクユタカ	18,254.0	1,473.0	19,727.0	18,254.0	1,473.0	19,727.0	13,277	16,322	13,504
長崎	大粒	フクユタカ	285.0		285.0	285.0		285.0	18,835		18,835
	中粒	フクユタカ	575.0		575.0	575.0		575.0	17,782		17,782
	小粒	フクユタカ	250.5	165.0	415.5	250.5	165.0	415.5	13,916	16,230	14,835
熊本	大粒	フクユタカ	6,252.0	261.5	6,513.5	6,252.0	261.5	6,513.5	16,925	12,795	16,760
	中粒	フクユタカ	5,985.5	760.5	6,746.0	5,985.5	760.5	6,746.0	17,527	13,640	17,088
	小粒	フクユタカ	818.5	2,774.0	3,592.5	818.5	2,774.0	3,592.5	15,448	11,516	12,412
大分	小粒	すずおとめ		156.0	156.0		156.0	156.0		18,000	18,000
	大粒	フクユタカ	1,593.0	67.0	1,660.0	1,593.0	67.0	1,660.0	14,621	19,665	14,825
	中粒	フクユタカ	733.5	611.5	1,345.0	733.5	611.5	1,345.0	14,020	20,177	16,820
	小粒	フクユタカ		621.5	621.5		621.5	621.5		18,863	18,863
全 国			531,244.5	195,634.0	726,878.5	499,119.5	180,032.0	679,151.5	14,633	12,880	14,168

注: 本表の注意点は前頁の脚注を参照